

❖ — 令和 8 年度 — ❖

小・中学校案内



葛飾区教育委員会

目 次

学校の統合について	2
学校の改築等について	2

◆◆◆葛飾区の教育について◆◆◆

I 葛飾区教育大綱	3
II 葛飾区教育委員会の教育目標及び基本方針	5
III 教育指導課主要事業の内容	6

◆◆◆小学校◆◆◆

小学校位置図	7
本 田 小学校	8
葛 飾 小学校	9
梅 田 小学校	10
南綾瀬 小学校	11
上千葉 小学校	12
堀 切 小学校	13
奥 戸 小学校	14
上平井 小学校	15
二 上 小学校	16
小松南 小学校	17
高 砂 小学校	18
新 宿 小学校	19
住 吉 小学校	20
亀 青 小学校	21
道 上 小学校	22
金 町 小学校	23
末 広 小学校	24
柴 又 小学校	25
鎌 倉 小学校	26
水 元 小学校	27
こすげ 小学校	28
半 田 小学校	29
宝木塚 小学校	30
青 戸 小学校	31
清 和 小学校	32
中之台 小学校	33
綾 南 小学校	34
川 端 小学校	35
北 野 小学校	36
白 鳥 小学校	37
松 上 小学校	38
西小菅 小学校	39
柴 原 小学校	40
中青戸 小学校	41
南奥戸 小学校	42
東綾瀬 小学校	43
原 田 小学校	44
東柴又 小学校	45
飯 塚 小学校	46
西亀有 小学校	47
花の木 小学校	48
上小松 小学校	49
幸 田 小学校	50
細 田 小学校	51
東金町 小学校	52
東水元 小学校	53
よつぎ 小学校	54
東四つ木 小学校	55
保田しおさい学校	56





中学校



中学校位置図……………57

本 田 中学校……………58

金 町 中学校……………60

水 元 中学校……………62

新 宿 中学校……………64

奥 戸 中学校……………66

綾 瀬 中学校……………68

上平井 中学校……………70

中 川 中学校……………72

桜 道 中学校……………74

堀 切 中学校……………76

双 葉 中学校……………78

大 道 中学校……………80

四ツ木 中学校……………82

小 松 中学校……………84

亀 有 中学校……………86

立 石 中学校……………88

常 盤 中学校……………90

一之台 中学校……………92

青 戸 中学校……………94

青 葉 中学校……………96

高 砂 中学校……………98

東金町 中学校……………100

葛 美 中学校……………102

新小岩 中学校……………104

学校の統合について

- 令和7年4月に旧木根川小学校と旧渋江小学校が統合し、東四つ木小学校として旧渋江小学校で学校運営を行っています。
- 令和9年4月に柴又小学校と東柴又小学校が統合し、しばまた小学校として柴又小学校敷地で学校運営を開始します。
しばまた小学校の通学区域と隣接校は、現在の柴又小学校と東柴又小学校の通学区域と隣接校を合わせたものになります。

学校の改築等について

葛飾区では、子どもたちが安全・良好な環境で過ごすことができるよう、学校の適正規模を確保しつつ計画的に改築（建替え）等を進めています。順次計画をまとめていきますが、子どもたちの在学中に改築工事等を開始する場合があります。具体的な計画がまとまり次第、区公式ホームページなどでお知らせします。

	学校名	内容・状況	学校運営の状況 (工事期間中)	新校舎等の 運営開始	改築工事等の完了
①	東金町小学校	現在、増築校舎の建設工事中	既存の校舎で運営	令和9年9月 (増築校舎)	—
②	水元小学校	令和7年9月から新校舎 での学校運営を開始	新校舎で運営	令和7年9月	令和9年8月 (校庭整備を含む)
③	道上小学校	令和7年4月から新校舎 での学校運営を開始	新校舎で運営	令和7年4月	令和9年2月 (校庭整備を含む)
④	二上小学校	令和8年4月から新校舎 での学校運営を開始	新校舎で運営	令和8年4月	令和10年6月 (校庭整備を含む)
⑤	宝木塚小学校	現在、新校舎の建設工事中	敷地内の仮校舎で運営	令和11年1月 (予定)	令和12年11月 (校庭整備を含む)
⑥	常盤中学校	現在、新校舎の建設工事中	既存の校舎で運営	令和9年4月 (予定)	令和11年1月 (校庭整備を含む)
⑦	よつぎ小学校・ 四ツ木中学校	よつぎ小学校と四ツ木中学校の 施設一体型校舎を現在の 四ツ木中学校敷地に整備	小：既存の校舎 中：敷地内の仮校舎 で運営	令和11年9月 (予定)	令和13年7月 (校庭整備を含む)
⑧	東四つ木小学校・ 中川中学校	東四つ木小学校と中川中学校の 施設一体型校舎を 旧木根川小学校敷地に整備	小：旧渋江小学校 中：既存の校舎で運営	令和12年1月 (予定)	令和11年10月 (校庭整備を含む)
⑨	柴又小学校・ 東柴又小学校	令和9年4月に統合し、 しばまた小学校として開校。 新校舎を東柴又小学校敷地に整備	柴又小学校敷地で運営	令和13年度 (予定)	同左
⑩	桜道中学校	令和10年頃から改築懇談会等を 開催し、改築についての検討を 始める予定	仮校舎は柴又小学校 敷地で運営	未定	未定
⑪	小松南小学校	新校舎を現在の 小松南小学校敷地に整備。 旧松南小学校敷地の活用 に向けた設計に着手	旧松南小学校敷地で運営	未定	未定
⑫	本田小学校	改築の手法について検討中。 基本構想・基本計画の策定に 着手予定	未定	未定	未定

区公式ホームページ：学校改築事業

<https://www.city.katsushika.lg.jp/kosodate/1000057/1002475/1002541/index.html>



区公式ホームページ
2次元コード▶

お問合わせ先

改築に関すること

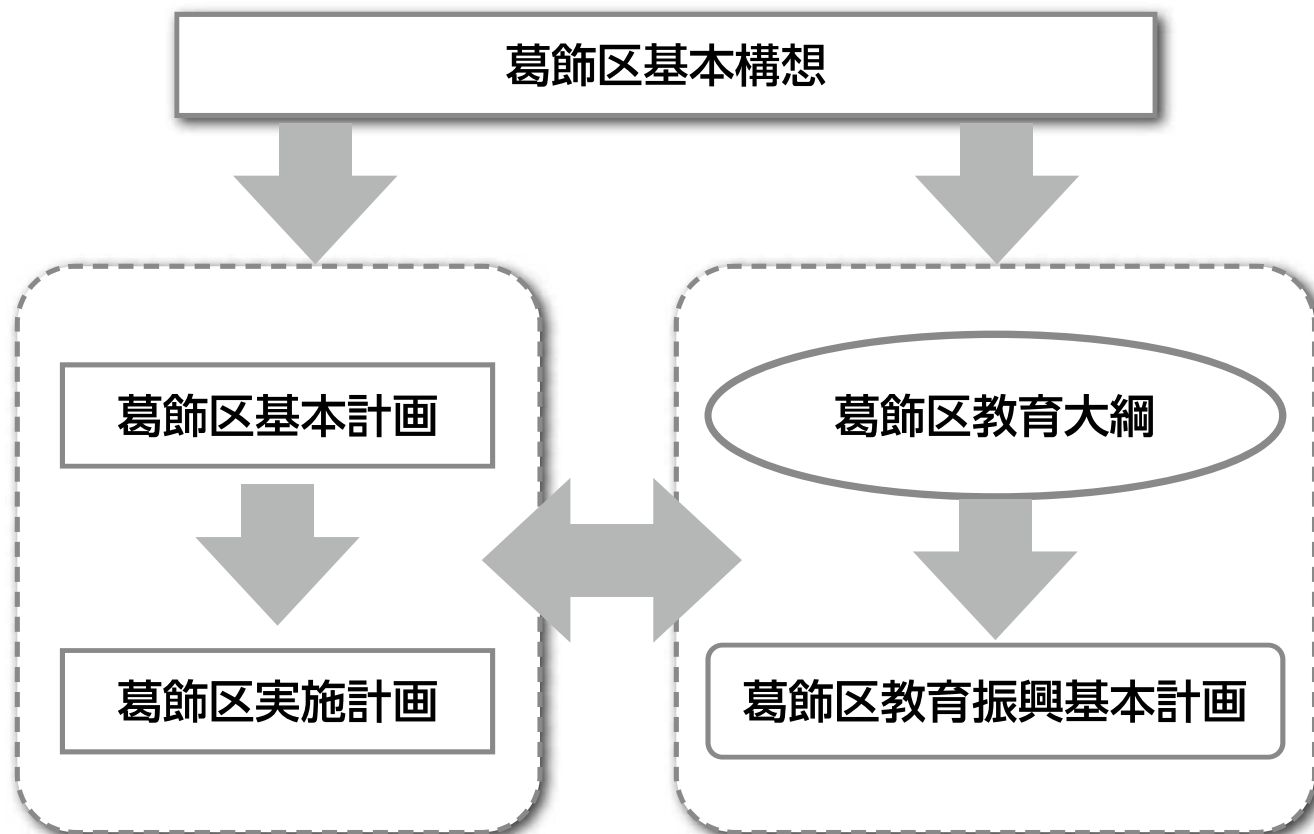
葛飾区教育委員会事務局 学校施設課 学校施設整備担当係
電話：03-5654-8207（直通）

増築に関すること

葛飾区教育委員会事務局 学校施設課 学校施設係
電話：03-5654-8452（直通）

I 葛飾区教育大綱

葛飾区教育大綱は、葛飾区基本構想を踏まえ、葛飾区基本計画と整合性を図りながら、区長と教育委員会が目指すべき教育の目標や理念、施策の根本となる指針です



1 「学力向上・体力向上」に取り組みます

明日の葛飾を担う子どもたちが変化の激しい社会でたくましく活躍できるよう「知・徳・体」の調和のとれた「人間力」を育成する教育を推進し、葛飾の発展につなげます。

- (1) 基礎的な学力を身に付けながら自己肯定感を育むとともに、自ら積極的に多様な人々と協働しながら学ぶ姿勢を培うことで、夢や希望を実現するために必要な能力を養います。
- (2) グローバル社会を生き抜く国際感覚を磨くとともに、郷土葛飾を愛する心と豊かな感性・道徳性を育みます。
- (3) 安全で良好な学校施設の整備を推進するとともに、今日的課題に対応できる学習環境の充実を図ることで、子どもたちがいきいき学べるようにします。
- (4) 全ての子どもたちが楽しく、充実した学校生活を送ることができるよう様々な教育的ニーズへの対応を充実させます。
- (5) 子どもたちが日常的に運動に取り組むことで基礎的な体力を身に付けられるようにするとともに、健康・安全に生活できる能力を高める教育を推進することで、たくましく生きる子どもを育成します。

2 「家庭・地域との協働」による教育を進めます

協働という素晴らしい活動が根付いている葛飾の良さを活かし、家庭・地域・学校が力を合わせ、地域全体で子どもたちの成長や自立を支援する環境づくりを進めます。

- (1) 地域住民との世代を超えた交流を通じて子どもたちに多様な体験を積ませることで、地域への愛着や誇りを感じながら豊かな人間性・社会性を育みます。
- (2) 様々な教育活動について地域の理解や協力を得ながら積極的に協働を進めるとともに、活動の担い手を育成するなど地域活動の支援を充実させることで、家庭・地域・学校との連携を強化します。
- (3) 基本的な生活習慣や基礎的な社会ルールを身に付ける学びの出発点である家庭教育を地域ぐるみで支援するとともに、親たちが子育てに喜びや楽しみを見いだせる環境をつくります。

3 「幼保小中高連携教育」を推進し、切れ目のない教育を実現します

子どもたちがふるさと葛飾に住む誇りと自信を胸に、将来の夢や希望に向かって生きることができるよう、乳幼児期から青年期に至るまでの一貫した教育支援の環境を整備します。

- (1) 幼稚園・保育園等、小学校、中学校、高校までの連続性を考慮した教育活動を推進し、それぞれが積極的に連携を進めることで、子どもたちが安心して一歩ずつ段階を追って成長できる教育を推進します。
- (2) 乳幼児期から少年期、青年期までの期間にわたって、子どもたちが伸び伸びと成長できる切れ目のない教育環境をつくります。
- (3) 教育に関わる全ての教員が、校種を越えて連携しながら研究に励み、それぞれの立場でより良い教育環境を提供します。

4 生涯にわたる豊かな学びを支援します

区民一人ひとりが充実した人生を主体的に生きることができるよう、生涯にわたる豊かな学びとスポーツ活動を支援します。

- (1) 生涯にわたり、学び合い、助け合い、高め合える活動を支援し、豊かな地域コミュニティを支える人づくりを推進します。
- (2) 全ての区民が生きがいと誇りをもって生活できるように、一人ひとりの興味や関心に応える学習環境を構築します。
- (3) あらゆる世代の様々な学習や創造活動を支援するため、集い、発表できる場を充実させます。
- (4) 郷土の歴史や文化・芸術に関わる施策の充実を図り、地域への愛着心や地域の魅力を高めます。
- (5) いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツに親しめる環境をつくとともに、生涯にわたってスポーツを通じて区民同士がつながりやきずなを深められるようにします

Ⅱ 葛飾区教育委員会の教育目標及び基本方針

1 葛飾区教育委員会の教育目標

葛飾区教育委員会では、葛飾区の教育の基本となる「教育目標」を定めています。

(平成29年2月6日 葛飾区教育委員会決定)

教育は、個人の資質や能力を伸ばし、自立した人間を育てて、人格の完成を目指すという役割と、国家や社会の一員としての規範意識や公共の精神をもち、社会に貢献する人間を育成するといった役割がある。

平和な国際社会を形成し、豊かな社会を築いていくためには、人類が長年にわたって蓄積してきた知識、技術、文化、道徳などの価値を次代に確実に継承していくことが大切である。

葛飾区教育委員会は、子どもたちが、知性、感性、品性や体力を育み、豊かな人間性と人格を兼ね備えた次代を担う人間となれるよう、次に掲げる5つを目標にして、「知・徳・体」の総合的な力である「人間力」の育成に向けた教育を推進する。

- 自ら学び、進んで行動する自立した人間
- 豊かな心と健康な体を備えた健全な人間
- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識をもった人間
- 勤労と奉仕の精神に富み、社会に貢献する人間
- 我が国と郷土葛飾に誇りと愛着をもち、国際社会に生きられる人間

また、すべての区民が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して行われる区民の主体的な学習・文化・スポーツ活動などを支援するとともに、社会参加の機会や環境を整備・充実するなど、学びの成果を広く地域や社会に生かすことのできる「生涯学習社会」を実現する。

これらの実施にあたっては、区はもちろん、学校、家庭、地域団体、事業所等が、それぞれの教育機能を十分に発揮するとともに、お互いに連携、協力して取り組むことが大切であり、地域ぐるみ、社会総がかりで葛飾区の教育を推進する。

Ⅲ 葛飾区教育委員会主要事業の内容

1 プランの目指すもの

かがやく未来をつくる力をはぐくむ ～共に学びあい 支えあうまち かつしか～

＜葛飾区教育振興基本計画～かつしか教育プラン（２０２４～２０２８）の推進＞

1 子ども一人一人が生き生きと学び生きる力を培う学校教育を推進します

- (1) ウェルビーイングを目指した学力向上と健康な体の育成
 - ① 個別最適化した学力向上に向けた取組の充実
 - ② 生涯を健康に生きるための体力向上の取組
 - ③ 主体性・協働性を育む教育の充実
 - ④ グローバル人材の育成
 - ⑤ 幼児教育の充実と幼保小・小中・中高連携教育の推進
- (2) 幸せや生きがいを感じられる豊かな心の育成
 - ① 多様性を尊重する心の育成
 - ② 豊かな感性と創造性の育成
 - ③ 自己肯定感の醸成
- (3) 共生社会の現実に向けた多様なニーズへの対応
 - ① 連携・協働する学校づくり
 - ② 互いに高め合う教員集団の育成
 - ③ 開かれた学校づくり
- (4) 信頼に応える学校
 - ① 支援を必要とする子どもの総合的支援の充実
 - ② 連携・協働する学校づくり
 - ③ 互いに高め合う教員集団の育成
 - ④ 教員が能力を発揮できる環境づくり
 - ⑤ 開かれた学校づくり
- (5) 魅力ある充実した学校
 - ① 学習環境の充実
 - ② 教育ＤＸを推進する環境整備
 - ③ 学びの機会の充実

2 家庭・地域・学校が連携して子どもの豊かな成長を促します

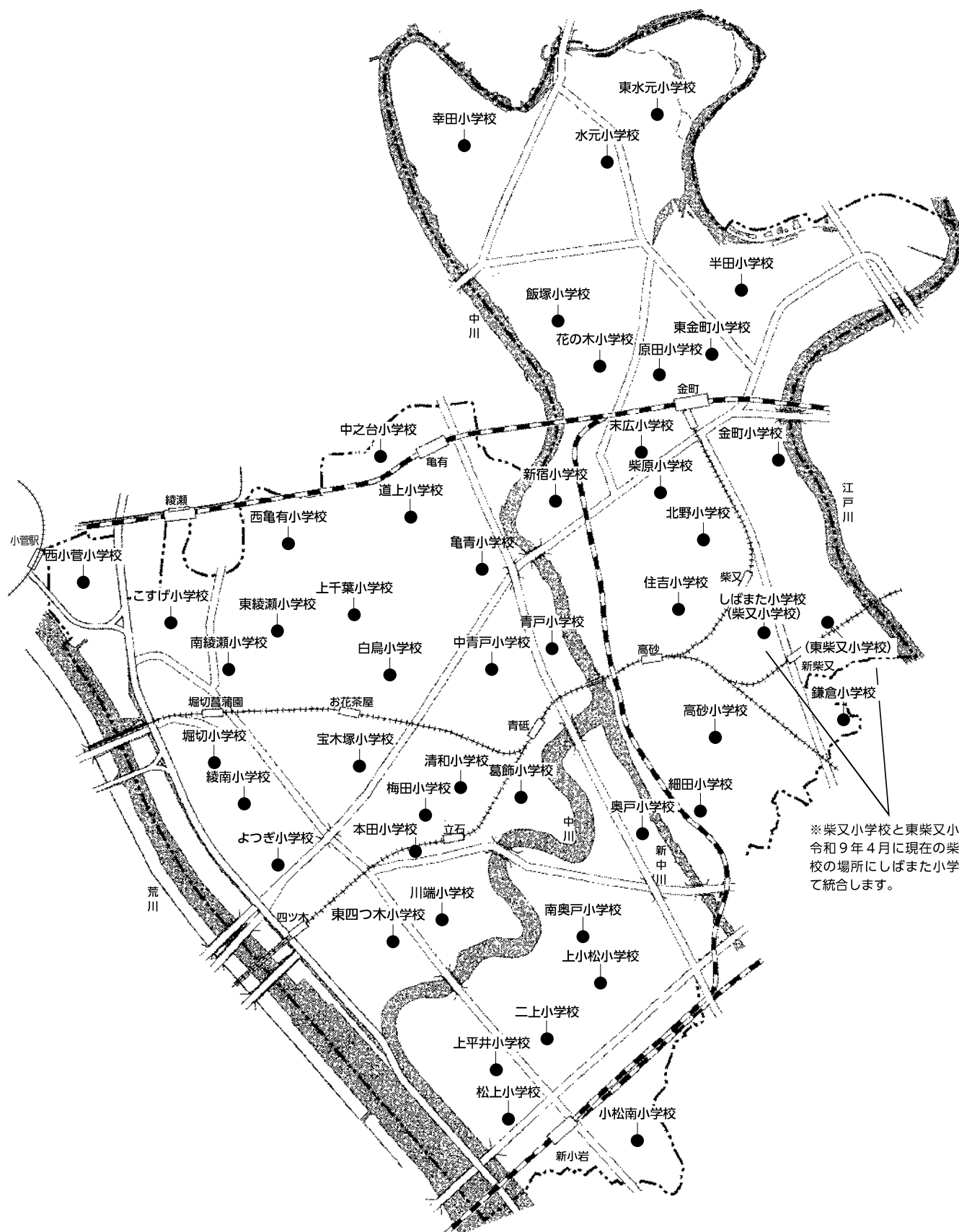
- (1) 家庭の教育力向上
 - ① 乳幼児期からの家庭教育の充実
 - ② 地域や学校が家庭教育を支援する取組の推進
- (2) 地域ぐるみで見守り育む体制づくり
 - ① 青少年育成支援の充実
 - ② 学校施設等を活用した放課後支援の推進
 - ③ 学校と連携する体制の整備
- (3) 家庭・地域との協働による学校教育の充実
 - ① 健康教育の推進
 - ② 安全教育の充実
 - ③ キャリア教育の推進
 - ④ 区立中学校部活動等の充実

3 生涯にわたる豊かな学びを支援します

- (1) 誰もが、学習・文化・スポーツ活動に取り組める機会の充実
 - ① 区民のニーズをとらえた学習機会の充実
 - ② 生涯にわたるスポーツ活動の推進
 - ③ 学びと自立を支える課題解決型図書館サービスの充実
- (2) 学びの成果が地域に生きる仕組みづくり
 - ① 区民協働による学習・スポーツ活動の推進
 - ② 葛飾への愛着が深まる事業の推進
 - ③ 地域の担い手の養成と支援
- (3) 誰もが学び、集い、スポーツに親しめる環境づくり
 - ① 学びを促進する環境の整備
 - ② 魅力あるスポーツ施設の整備
 - ③ スポーツを「みせる」環境の整備
 - ④ 利便性の高い図書館の整備

小学校位置図

小学校



※ 柴又小学校と東柴又小学校は令和9年4月に現在の柴又小学校の場所にしばまた小学校として統合します。



本田小学校



所在地 葛飾区立石1-7-23

電話 03(3694)1362

FAX 03(5698)1739

交通 京成線立石駅徒歩5分

開校年月日 明治8年7月4日

校長 丸山 順子(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 梅田小学校 清和小学校
川端小学校 南奥戸小学校 よつぎ小学校
東四つ木小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	39	36	49	37	65	54	280

教育目標

葛飾区立本田小学校 教育目標

令和8年度基本方針「自分の考えや気持ちを自分の言葉で伝え合い、安心して過ごせる学校」

- ・学ぶ子 (自ら学び、共に考え、行動する子) <問題発見・解決能力>
- ・心の温かい子 (感じて、考え、行動する子) <人間関係形成力>
- ◎たくましい子 (主体的に挑戦する子) <困難を乗り越える力>

学力向上グランドデザイン

- すべての学習で、その時間に到達すべき「めあて」を意識し、授業の終わりにできたことを実感する。週2回の「夕焼けタイム」でつまずきに応じた補充・個別指導をおこない、学び残しをなくす。反復と活用の学習を組み合わせて確かな定着を図る。
- タブレットの活用により、友達の考えを共有し自分の考えと比較し、協働的な学びを促進する。思考の過程や成果を可視化し、深い学びへとつなげる。学習状況を、即時に把握し、個に応じた学びへとつなげる。
- 振り返りや対話を通して、自分に合った学び方を選択・調整できる力を育てる。タブレットを活用し、自分の進度にあった繰り返しの学習をする。学習履歴や評価を活用し、個に応じた指導・支援を行う。

特色ある教育活動

- (1) 地域と協働した体験的な学びの充実
 - ・地域人材や地域資源を活用し、本物に触れる体験的な学習を推進する。
 - ・学習成果を地域に発信し、地域の一員としての自覚を育てる。
- (2) 異学年交流による人権意識の醸成といじめ未然防止
 - ・委員会活動や縦割り班活動を通して自己有用感を高める。
 - ・多様な他者を認め合い、支え合う関係づくりを推進する。
- (3) ICT活用と情報モラル教育の推進
 - ・学習用タブレットを活用し、情報の収集・整理・発信する力を育成する。
 - ・情報モラルを踏まえ、適切に判断し行動する力を育成する。

学校からのメッセージ

本校は、明治7年に創立され、地域・保護者の皆様のご支援をいただきながら歩み続けております。

今年度は、280名の児童が在籍し、日々の学習や学校行事、異学年交流などを通して、互いに学び合い、認め合いながら、成長しています。上級生が下級生を思いやる姿や、友達と協力して課題に取り組む姿は、本校の温かな校風を表しています。

また、本校には言語障害通級指導学級「ことばの教室」を設置しております。区内から児童が通っています。一人一人の思いや課題に寄り添いながら、安心して学び、自信をもって生活できるよう支援しています。

本田小学校は、歴史と伝統を継承し、学校、保護者、地域の皆様と、子供たちの健やかな成長のために魅力ある学校づくりを目指してまいります。



葛 飾 小 学 校



小
学
校

所 在 地 葛飾区青戸1-3-1

電 話 03(3693)0977

F A X 03(5698)1726

交 通 京成線青砥駅徒歩5分

開校年月日 昭和7年4月1日

校 長 玉川 智(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 奥 戸小学校 高 砂小学校
青 戸小学校 清 和小学校 中青戸小学校
南奥戸小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	3	2	2	2	2	13
児童数	55	71	52	53	57	64	352

教育目標

- 明るく元気な子
明朗で節度があり、心身共に健康な子を育てる。
 - 考えてやりぬく子
主体的に判断・行動し、根気よくやりぬく子を育てる。
 - 思いやりのある子
寛容・親切・奉仕の精神に満ちた心豊かな子を育てる。
- ◇ 人間尊重の精神を基調とし、自他の生命を尊び、知性・感性・徳性に富む、心身共に健康な児童を育成する。そのために、自主・自立の精神を培い、意欲的に活動する力や個性の伸長をさせると共に、規範意識や思いやりの心を養い、共生社会を生きる上での基礎的・基本的な能力や態度を育てる学校教育を推進する

学力向上ブランドデザイン

◎知識・技能の定着	○教師のスタンダードに則って、めあて・まとめ・振り返りのある授業を続ける。 ○紙ベースとタブレット端末での練習や宿題を併用し、習熟の時間を確保する。 ○学力調査や単元別テストにて個々の定着度合いをつかみ指導過程に生かす。
◎学習意欲の向上	○可能な限り問題解決型学習を展開し、学び合いの過程としてペア・ワークやグループワークなど、協働し、学び合う学習活動を重視する。 ○タブレット端末を活用し、多くの友達の考えに触れる機会を設定し、学び合いを深める。
◎協働的な学びの充実	○毎日の授業のめあてや学習のまとめをできるだけ児童の言葉で表し、授業は児童の学習の場であることを意識させるようにする。 ○授業内での指導的な評価を重視し、満足感・達成感を味わい、次への意欲につなげる。 ○楽しい授業、わかる授業を展開するために、指導法の工夫、教材の工夫、学習カードの活用を行う。

特色ある教育活動

◎金管バンド	6年生全員で金管バンドを編成し、音楽を通じて情操教育の推進を図っています。全校朝会や行事で演奏し、最高学年としての自覚と責任感を育むとともに、校外での演奏活動を行うことで、地域活性に貢献しています。
◎SDGsの推進	全ての教育活動においてSDGsの視点や勤労・奉仕の精神を養う取組を行います。代表的な活動に、あいさつキャンペーン(年間2回)、奉仕活動(第5学年)があり、発達段階に応じて学びを深めています。
◎サマースクール	夏季休業期間には、基礎・基本の定着を目指した補習教室を行うほか、興味・関心を高め、応用力を伸ばす体験学習教室等を実施しています。

学校からのメッセージ

- <すべての子供が学校生活が楽しいと感ずることができる学校> <学力の高い学校>
- 学校生活の大部分は授業です。授業を充実させ、「分かって楽しい」「学力、体力が伸びてうれしい」「できるようになってうれしい」と実感できる授業を実践しています。また、学力調査では、ここ数年、高い点数を取っています。
 - 今年度は、【問題意識をもち、自ら学ぶ児童の育成】をテーマに国語科・理科の研究を進めています。子供たちが主体的に学習に取り組み、互いに高め合う授業づくりに取り組んでいます。
 - すすんで運動に親む健やかな児童を育成するために、体育学習の充実を行っています。
 - 芝生や田んぼがある第二校庭で、伸び伸びと遊び、米作りの学習をしています。
 - 学童クラブが近くにあり、放課後は、校内にある「わくわくチャレンジ広場」の子供たちが校庭で元気に遊んでいます。どちらとも1年～6年までの全学年の児童を対象にしています。



梅田小学校



所在地 葛飾区立石3-24-1
 電話 03(3693)0822
 F A X 03(5698)1724
 交通 京成線立石駅徒歩8分
 京成バス葛飾区役所徒歩3分
 開校年月日 昭和14年1月28日
 校長 川田 和広(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 宝木塚小学校 清 和小学校
 よつぎ小学校 東四つ木小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
児童数	55	64	56	67	62	70	34	408

教育目標

(全体の目標)

これからの持続可能な社会の創り手となるため、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成するために、次の目標を設定しています。

○すすんで学び、よく考える子 ○思いやりをもち、協力する子 ○健康で、やりぬく子

(特別支援学級の目標)

基本的な生活習慣や必要な知識、技能、態度を身に付け、将来における社会的自立への基礎を培うことを目指します。そのために、次の目標を設定しています。

○よく学び、考える子 ○思いやりをもち、協力する子 ○健康な子

学力向上グランドデザイン

- 知識・技能の定着
 - ・授業の始めにめあてを明確に示すとともに、終末には児童の言葉で学んだことを振り返る活動を行う。
 - ・授業内容と関連した朝学習を計画し、小テストを実施したり、タブレット端末を活用した繰返し学習を実施したりする。
- 協働的な学びの充実
 - ・様々な教科・領域において、ペアや小グループで話し合ったり伝え合ったりして協働的に課題を解決する学習を推進する。
 - ・一人一台端末を効果的に活用し、友達と考えを交流したり他者の考えを参考に自分の考えを深めたりする学習活動を行う。
- 学習意欲の向上
 - ・児童の興味・関心を高められるような導入の工夫をしたり、具体物の操作や体験活動を効果的に取り入れたりする。
 - ・学習のスタートからの成長を積極的に称賛し、一人一人が自己の成長を実感できるようにする。

特色ある教育活動

- 縦割り班（なかよし班）活動の充実 ～すすんで協力する子の育成～
- 体力向上に向けた取組の充実～運動週間の実施（体力アップ・なわ跳び・チャレンジランニング）～
- 特別支援教育の充実 ～特別支援学級と通常の学級との交流・特別支援教室の指導の充実～
- 地域の教育力を活用した教育の推進 ～学校地域応援団・ゲストティーチャー等地域との連携～
- 4・5・6年生の希望者による管楽器クラブ（学校行事や地域行事での演奏）

学校からのメッセージ

「笑顔いっぱい梅田小」～やさしさのあふれる学校～

- 児童が課題に主体的に取り組み、「分かった」「できた」喜びを味わうことができる授業実践を行っています。
- 毎月、学校生活アンケートを実施して子供たちの困りごとを把握し話を聞いたり、休み時間等の関わりを通して児童理解を深めたりして、一人一人の児童に寄り添う教育を行っています。
- 朝学習の時間や学習のすきま時間を活用した読書活動を推進しています。
- 地域の方々や代表委員会等と連携してあいさつ運動に取り組み、「あいさつのこだまする学校」を目指します。
- 全学年で英語に親しむ活動やコミュニケーション力を高める活動を実施し、外国の文化や言語について理解を深めるとともに、外国語の習得を図っています。



南綾瀬 小学校



小学校

所在地 葛飾区堀切6-1-1
 電話 03(3602)9597
 F A X 03(3838)5744
 交通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩6分
 開校年月日 明治35年9月1日
 校長 中村 圭(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 堀 切小学校 こすげ小学校
 宝木塚小学校 東綾瀬小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	1	1	1	1	1	7
児童数	39	27	28	30	25	27	176

教育目標

居場所のある学校 絆が育つ学校

—子どもも大人も、安心して学び合い、共に育つ学校—

- ・「やさしく」 あいさつのできる子・思いやりのある子・命を大切にする子・感謝の心をもてる子
- ・「かしこく」 自ら考え学ぶ子・創意工夫する子・すすんで表現する子・目標をもてる子
- ・「たくましく」最後までやり抜く子・がまん強い子・元気に遊ぶ子・明るくチャレンジする子

学力向上ブランドデザイン

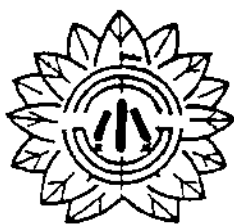
- 身に付けさせるべき力を明確にして、授業の始めにめあてを示すとともに、終末には児童の言葉で振り返りをまとめられるようにする。
- 話し合う→決める→やってみる→振り返るのサイクルを大切に学級活動を実施し、一人一人が学級に居場所があると感じられるようにする。
- 児童の興味・関心を高められるような導入の工夫をしたり、具体物の操作や体験活動を効果的に取り入れたりし、「わかる」「楽しい」授業を行う。
- 「南綾瀬小の50冊」を選定し、読書活動を推進するとともに、全校児童が年間30冊以上読破を目指す。

特色ある教育活動

- 読書活動の推進と情報活用能力の育成！学習センター機能をもつ学校図書館を拠点とした「読書の時間」の設定、「図書ボランティア・教師・上学年等による読み聞かせ活動」の実施、「タブレットPCを活用した授業・行事」の推進、「探究活動を重視した授業づくり」の実施。
- 基礎・基本の学力の定着・・・「朝学習の時間」や放課後の「学習補充教室」の設定。
- 校庭全面の芝生を活用した健康づくり教育の推進、体力重点取組の実施。
- 「学校地域応援団」と連携した「共育」の推進、企業等を活用したゲストティーチャー授業・体験学習の推進。
- 郷土愛や地域に誇りをもてる児童の育成を図るため、地域行事へ積極的に参加（地域行事への金管バンドクラブの出演・少年の主張大会・かつしか郷土かるた大会への取組み等）。

学校からのメッセージ

- 本校では少人数であることを最大限に生かした教育活動を充実させています。
- ①各教科において、専門家や地域の方々を積極的にゲストティーチャーとして招聘し、少人数だからこそできる学習や体験活動を創意工夫しています。
- ②1年生から専科教諭による授業(図画工作科・音楽科・算数科の習熟度別授業)を実施し、専門性の高い教育を提供しています。
- ③週3回の「朝学習の時間」では、学習の基礎・基本の定着を図っています。
- ④遠足・運動会・学芸会・展覧会・音楽会・持久走大会等の各行事、児童集会や音楽集会、委員会活動やクラブ活動では、一人一人の児童が活躍する場を多く取り入れることができます。
- 本校の校庭は全面「天然芝」です。芝の校庭だからできる体力向上の取組みやお弁当給食(1・2学期)、「わくわくタイム」などの異学年交流も充実しています。子供たち同士の雰囲気は、とても穏やかで温かいです。
- ※南綾瀬学童クラブが学校敷地内に設置されています。



上千葉 小学校



所在地 葛飾区東堀切3-26-1

電話 03(3601)8555

FAX 03(3838)5759

交通 京成線お花茶屋駅徒歩13分
京成タウンバス上千葉小学校前徒歩1分
京成バス上千葉公園前徒歩3分

開校年月日 昭和28年4月1日

校長 宮原 賢二(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 道上小学校 宝木塚小学校
白鳥小学校 東綾瀬小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	4	4	4	4	22
児童数	95	96	117	111	108	114	641

教育目標

人間尊重の精神を基盤とし、よりよい地域社会や国際社会の担い手として、主体的・創造的・協働的に生きることのできる、心身ともに健康で、人間性豊かな児童の育成を目指す。

- 思いやりのある子 (徳) 豊かな心・人間性
- 進んで学ぶ子 (知) 確かな学力
- じょうぶな子 (体) 健康な体・体力
- やりとげる子 (意) 行動力・意志

学力向上グランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・児童がじっくり考える時間を確保し、主体的で対話的な学びを重視した学習活動。
- ・タブレット端末を活用し児童一人一人の課題に沿った学習に取り組みせ、基礎的・基本的な力の定着。

【協働的な学びの充実】

- ・ペアやグループワークなどを意図的に取り入れ、自分の考えと友達の考えを交流する機会をつくり、協働的・対話的に学び合う学習活動の展開。
- ・タブレット端末を活用して、多くの意見や多様な考え方に触れる機会を設け、自分の視野を広げる。

【学習意欲の向上】

- ・各教科における基礎基本を確実に身に付けさせ、「わかる」「できる」を多く味わわせる。
- ・学習のふりかえりを毎時間確実にに行い、「わかったこと」「できるようになったこと」「次時の課題」を明確にする。
- ・デジタル教材を活用し、児童が自主的に学習に取り組めるようにする。

【学習環境の整備】

- ・「かつしかっ子学習スタイル」で全ての児童に学び方の基礎・基本を。「上千葉授業スタンダード」で望ましい学習規律の確立。児童が安心・安全に学べる学習環境を。

- ・児童の自己肯定感や自尊感情を高めるために、授業中も「関わる・認める・ほめる・励ます・伸ばす」。

- ★校内研究は「読み書きのチカラ～子供たちに一生の財産を～」を目指し、読書力・読解力・書写力・表現力の向上に取り組む。

- 令和8年度東京都小学校書写研究会研究発表会会場校。

- ★令和8年度東京都教科担任制推進指定校。高学年教科担任制実施。専科教員は少人数算数・音楽・図画工作・家庭・英語・理科及び養護教諭で、各学年に1名副担任として学年支援。

特色ある教育活動

- 登校班や縦割り班での異学年交流活動を通して、思いやりの心や規範意識の育成。
- 持久走、縄跳び、コオーディネーショントレーニング等、様々な運動を推進して体力づくり。
- 健康教室や食育、総合的な学習の時間等で健康な心と体について意識を高める教育。
- サケの受精卵、ポッチャ、三味線、国際理解等、地域・協力団体と連携した特別授業。
- いじめの未然防止・早期発見・早期解決へ全教職員で徹底。いじめを許さない健康な心の育成。
- 地域行事への参加、プラスバンド部出演等、自主性や協調性を身に付けた児童の育成。
- 学校地域応援団による読み聞かせや学級園の美化整備により、感性豊かな児童の育成。
- 全教育活動(特に理科・生活科・社会科・総合的な学習の時間等)でのSDGs教育の推進。

学校からのメッセージ

「輝く 未来を創る 力をつける 場所 かみちばいちゃん 上千葉小学校」を合言葉に、22学級600名を超える児童数の多い学校です。「かみちばいちゃん 上千葉が一番好き・みんなに愛される私たちの上千葉小学校」として、家庭・地域・学校が協働して、学校に誇りをもち母校・地域を愛する児童を育てます。PTA・地域の行事には児童・教職員が積極的に参加し、地域との絆を強め、愛される学校づくりを目指しています。学校ホームページやメール配信等で情報発信に努め、教育活動へご理解をいただいています。

全学年で毎年学級編成替えを実施。学年の教員が連携した学年協力担任制を強化しています。都や区の施策による教職員も充実し、より多くの目で児童の学習や生活を多面的に見守り、育てていきます。



堀切 小学校



小学校

所在地 葛飾区堀切2-42-1

電話 03(3693)4642

FAX 03(5698)1738

交通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩7分

開校年月日 平成13年4月1日

校長 原田 英徳(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 こすげ小学校 宝木塚小学校
綾 南小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	1	2	2	2	2	11
児童数	48	30	48	53	47	46	272

教育目標

- すすんで学ぶ子 (自ら考え、共に学び合いながら、創造力豊かな子を育てる)
- 心豊かな子 (人とのかわりを通して自分を大切に、他を思いやる心を育てる)
- たくましい子 (じょうぶな体と健全な心をもつ子を育てる)

学力向上ブランドデザイン

「かつしか教育プラン」(2024～2028)に則り、「学力向上」を重点的に推進しています。

- 「葛飾教師の授業スタンダード」及び「かつしかっ子学習スタイル」の定着を図っています。
- ICT機器(タブレット端末)等を有効活用し、分かろうとする児童を育成しています。
- 自分の考えを伝え合う活動を重視しています。
- 「放課後学習教室」(3年・4年の内容)を実施し、基礎学力の定着を図っています。
- 「i-check」などを活用し、子どもが輝く学級作りを行っています。

特色ある教育活動

人を愛し、自然を愛することを通して、郷土愛を育み、自尊心を醸成しています。

- 学校地域応援団と連携して、地域や学校の特色を生かした協育活動を推進し、豊かな感性、思いやりの心、奉仕の精神を養っています。
 - 《1・2年生》一人一鉢栽培
 - 《3年生》ヤゴの飼育・プランター花いっぱい運動・菖蒲まつり参加
 - 《4年生》菖蒲株分け体験・菖蒲まつり参加
 - 《5・6年生》菖蒲まつり参加
 - 《クラブ》菖蒲まつりライトアップに飾られる燈籠の作画 など
- 異学年活動(ほたろうひかり班)での児童相互の交流を通して思いやりの心を育てています。
- 「金管クラブ」(4～6年生)の活発な活動をととして、情操を養う教育を進めています。
- 朝読書や読み聞かせ(毎月)を実施し、読解力向上を図っています。

学校からのメッセージ

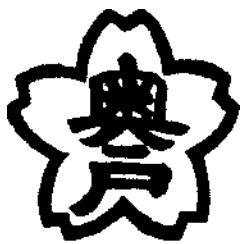
堀切菖蒲園の近くにあり、開校26年目(堀切小学校・東堀切小学校が統合)の学校です。

①子供たちが誇りにする学校 ②保護者・地域が誇りにする学校 ③教職員が誇りにする学校を目指して教育活動を行っています。

毎年、6月の「堀切かつしか菖蒲まつり」では、写生コンクールをはじめ、金管クラブの演奏やパレード参加など、「地域と共に歩む学校」を体現しています。

また、「ホタルの学校」としても有名であり、1学期終業式前後に、PTAやホタルを育てる会の方と「ホタルの夕べ」(ホタル観賞会)を開催しています。

元気のよい児童が多く、休み時間や放課後に友達と仲良く校庭で遊んでいる姿がみられます。



奥戸小学校



所在地 葛飾区奥戸8-20-17

電話 03(3692)5911

FAX 03(5698)1725

交通 京成線青砥駅徒歩20分

開校年月日 明治36年5月2日

校長 榎本 勇夫(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 高砂小学校 南奥戸小学校
上小松小学校 細田小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	2	2	2	2	3	17
児童数	71	78	56	62	62	64	23	416

教育目標

- 「**自分がすき**」…自分にはよいところがあると思える子。(自己肯定)
 - 「**友達がすき**」…友達のよいところを見付けられる子。(他者肯定)
 - 「**学校がすき**」…先生・友達・保護者から自分のよいところを分かってもらい(自校肯定)
 - 「**奥戸の子**」…学校が大好きになる。地域が好き、誇りに思う。(地域肯定)
- 上記、学校の教育目標を達成するために、「児童の自己肯定感」を育成します。そのために、児童のよいところを、「見つめ・見付け・見守る・信じる」ことを大切にします。

学力向上グランドデザイン

- 基礎基本を重視して学力の向上を目指します。そのための効果的な指導方法を研究し、日々の授業で実践します。また、タブレット端末を活用し、デジタルとアナログのハイブリッドで授業展開をします。
- 学習を通じた自己肯定感の育成に力を入れます。そのために、意図的、計画的に「できた！わかった！」という経験を積み重ねます。
- 思考・判断の力を伸ばす授業の取組を推進します。そのために、修得した知識・技能を活用して自分の考えをもち、ペアやトリオで話し合い、表現していく活動に取り組めます。

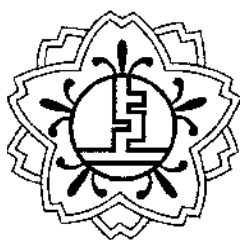
特色ある教育活動

- 思いやりいっぱい**の学校へ**…さくら学級(知的固定学級)との交流・共同学習を全学年が計画的に実施することを通して、児童同士が理解を深め合い、思いやる気持ちを育んでいます。
- 仲よしいっぱい**の学校へ**…異学年交流(けやきフレンズ)の活動を通して、下学年を思いやる気持ちや上学年に感謝する気持ちを育んでいます。
- 読書いっぱい**の学校へ**…水曜の全校朝読書、図書委員による読み聞かせ、お話会(学校地域応援団)の皆様による読み聞かせ等を通して、読書好きの児童を育んでいます。
- 「奥戸っ子しぐさ」のある**学校へ**…「かつしかっ子」宣言をもとに、代表委員会児童が作成した「相手心・言葉清らか・あいさつつなぎ・教室まもり・右静か・自分行動・仲間協力」という7つの合言葉で、児童自身がよりよい学校にしていけます。
- ふるさと**学習**…地域の人材や素材を活用した学びを通して、各教科・領域等で学び、身に付けた「知識や技能」「思考力・判断力・表現力等」を生かした学びを充実させる。

学校からのメッセージ

- 全ての子どもたちには必ず「よいところ」があります。
しかし、「自分にはよいところがない」「わからない」と思っている児童もいます。
これは大変残念なことです。よいところがない児童は、いないからです。
子供は自分を見つめる力が弱いので、大人がよいところに気付かせていく必要があります。
気になることは見ようとしなくても目につきますがよいところは意識して見ないと見えてきません。
学校とご家庭が協力して、児童のよいところを「見つめ・見付け・見守り、信じる」ことを大切にします。
一つ一つ事実に基づいて、具体的に褒めていきたいです。
自分によいところがあると思える子は気持ちが安定してくるので優しく前向きな心が育ちます。
友達のよいところも見付けられる子になります。自己肯定は他者肯定につながり、優しい気持ちが学校全体に広がります。そして、自分の学校、地域にも愛着と誇りがもてるようにしたいです。
奥戸小の教職員、全員でそのような学校を目指します。

奥戸小学校校長 榎本 勇夫



上平井 小学校



小学校

所在地 葛飾区西新小岩4-22-1
 電話 03(3694)1366
 F A X 03(5698)1728
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩12分
 開校年月日 大正3年9月1日
 校長 宮沢 英輔(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

二 上小学校 川 端小学校 松 上小学校
 東四つ木小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	50	37	47	39	44	44	261

教育目標

人間尊重の精神を基盤にして、知性と感性、道徳心や体力を育み、我が国と郷土葛飾に誇りと愛着をもち、未来に向かってたくましく生きる児童の育成を目指す。

- 自分で考えやりぬく子…課題を見付け、よく考え、正しく判断して、最後まで取り組む子
- みんなと仲良くできる子…自分や友達を大切に、認め合い励まし合い助け合う子
- 心も体も健康な子…経験を通して心を発達させ、安全や衛生に気を付け、すすんで体力づくりをする子

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】 キーワード「修得」

- ・学力調査を活用し、学習内容の定着を図る。(タブレットPCによる個別最適化された教材の活用等)
- ・各単元末のテストによる修得の確認。
- ・学習内容の定着に向けた朝学習、放課後学習の実施。

【思考力・判断力・表現力の育成】 キーワード「読み解く力・活用する力」

- ・上記の力の育成に重点を置いた「教師の授業充実プラン」を作成する。
- ・学習過程に、「複数の資料を読む」「考えを書く」「自他の考えを比較する」等の活動を取り入れる。

【学習意欲の向上】 キーワード「問題解決的な学習過程」

- ・「課題設定」→「見通し」→「解決方法や資料」→「自力解決」→「話し合い」→「振り返り」

特色ある教育活動

- ①読書活動の上平井…全校一斉の朝読書や読み聞かせ活動などを通して、感動する心や他者を思いやる心など豊かな心と人間性を育てる。
- ②健康教育の上平井…家庭と連携して「早寝・早起き、朝ごはん運動」や「SNSかみひらいっこルール」など、生活習慣の定着を目指した指導を行う。また、「鉄棒」「縄跳び」「持久走」等、体育的活動を計画的に進め、たくましい体と、最後までやりぬく心を育てる。
- ③コミュニケーションの上平井…児童の聞く力や表現する力を身に付けさせ、コミュニケーション能力を培う。キラッと班の活動で潤いと温かさのある人間関係を育てる。
- ④地域を愛し地域に育てられる上平井…積極的に地域とかかわる学習を行ったり、地域行事に参加したりすることで、地域に育てられ、地域を愛する児童を育てる。
- ⑤新小岩学園(松上小・新小岩中)との連携…小・中の接続を強化する。
また、各種行事等を通して、児童・教職員の交流を図る。

学校からのメッセージ

～かみひらいっこ10か条～

- 言葉づかいや思いやり、友だちにやさしくします。
- くつ、かさ、行進、自分の心をそろえます。
- 相手の顔を 見て、明るく、元気に、自分からあいさつします。
- ありがとう、ごめんなさいをしっかりと言います。
- きまりやルールをあたりまえに守ります。
- 早ね、早おき、朝ごはん、ノーテレビ・ノーゲームをして、健康に気をつけます。
- 話をよく聞いて、自分の考えを しっかりと伝えます。
- まずは実行、やりはじめたら最後まで続けます。
- 一人はみんなのために、みんなは一人のために、つくします。
- 係や当番、委員会の仕事を進んで行います。

素直で明るい子供たちが、

♪たたく つよく

生いそだつ♪

♪やさしく きよく

生いそだつ♪

(校歌より)

ことを目指して、教職員一同、力を合わせて教育活動を推進して参ります。



ニ 上 小 学 校



所 在 地 葛飾区東新小岩7-18-1
 電 話 03(3694)1360
 F A X 03(5698)1736
 交 通 JR総武線新小岩駅徒歩12分
 開校年月日 昭和28年4月1日
 校 長 岡崎 崇(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

上平井小学校 小松南小学校 川 端小学校
 松 上小学校 南奥戸小学校 上小松小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学 級	合計
学級数	3	3	2	3	3	3	4	21
児童数	89	72	64	79	91	72	27	494

教育目標

持続可能な社会に向けてたくましく生きていくために、すすんで
 あいさつし主体的に人と関わる人間関係形成力、思いやりの心をも
 ち自他ともに大切にできる自他肯定力、課題に向かって最後まで粘
 り強く取り組む課題解決力、心と体を鍛え自ら行動する実践力の育
 成を目指し、次の目標を設定し、指導の徹底を図ります。



あ…明るい子
 い…命をだいじにする子
 さ…最後までやりぬく子
 つ…強い心と体をもつ子
 (合言葉・・・「あ・い・さ・つ」)

学力向上ブランドデザイン

- ・個別最適な学びの充実を目指した授業展開を行い、「できた」「わかった」の体験を通して、知識・技能の定着を図ります。
- ・ペアやグループでの話し合い活動を意図的に設定し、意見の交流を通して、協働的な学びの充実を図ります。
- ・学習の見通しをもたせて活動し、学んだことを振り返らせることで、学習意欲の向上を図ります。
- ・高学年における教科担任制を推進し、専門性の高い教科指導を充実します。
- ・問題解決的な学習の実施を通して、主体的に学ぶ態度を養います。

特色ある教育活動

- ・通常の学級と特別支援学級との交流、異学年の縦割り班活動等を推進し、共に学び共に生きる態度を育みます。
- ・「かつしか郷土かるた」の学習、町探検、商店街見学等を通して、郷土愛を育みます。
- ・幼稚園や保育園との交流、防災学習等、地域の人材、施設、文化等を活用した豊かな教育活動を進めます。
- ・和太鼓演奏は、児童から児童へ演奏が受け継がれており、地域行事への参加を要請されています。

学校からのメッセージ

◎目指す学校像 「笑顔があふれる学校 ニ上小学校」

- 楽しい学校・・・よく分かる授業や、児童同士の関わりを大切にした学校生活の工夫をします。
- 互いに認め合い磨き合える学校・・・人権を尊重し自己肯定感や有用感、所属意識を育成します。
- 信頼できる学校・・・保護者や地域の期待や思いに応えて、安心して任せいただける学校を目指します。

◎ 学校、家庭、地域で協力して、あいさつで心をつなぐ「かつしかっ子」を育てます。



小松南 小学校



小学校

所在地 葛飾区新小岩2-25-1

電話 03(3654)0101

FAX 03(5607)0751

交通 JR総武線新小岩駅徒歩7分

開校年月日 平成13年4月1日

校長 佐久間 浩一(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

二 上小学校 松 上小学校 上小松小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	3	3	3	3	16
児童数	63	64	73	81	78	77	436

教育目標

「子供たちの笑顔 健やかな成長をはぐくむ小松南小学校」

児童の「心のふるさと」として、地域・学校を誇りに思う気持ちを醸成するために、教職員の協働、地域・保護者とのパートナーシップのもと「共育」を生み出す学校創りを目指しています。

- よく考える子…主体的・協働的に学び、行動する子
- 思いやりのある子…感じて、考え、行動する子
- ◎たくましい子…挑戦する子

学力向上ブランドデザイン

- 問題解決的な学習を基本に、主体的対話的で深い学びを実現します。
- 目的を明確にした「対話」を行い、協働的な学びを充実させます。
- タブレット端末を活用した個別最適化学習を進め、基礎基本を定着させます。
- 授業で考える楽しさを引き出す家庭学習に取り組み、自学する力を高めます。
- ICTを効果的に活用した分かりやすい授業を行います。

特色ある教育活動

- 運動の楽しさや喜びを味わう体育学習の充実を図ります。
- コーディネーショントレーニングを取り入れ、運動を愛好する態度、体力の向上を図ります。
- 学校2020レガシー「ボランティアマインド」「障害理解」「豊かな国際感覚」を重点に地域参画・地域貢献する資質を育てます。
- 学習発表会を通して、児童が課題を発見し、その解決に向けた取組を行う探究的な学びを推進します。
- なかよし班活動や学校行事を通して、異学年交流を充実させ、温かい人間関係を築きます。
- 手話体験、聴覚障害者理解学習、高齢者体験などの福祉教育を全学年で行います。

学校からのメッセージ

問いを見出し、その解決に向け主体的に学ぶ学習過程を構築するとともに、学習環境を工夫し、児童が自己の成長を実感できる教育を目指しています。今年度は以下の「2つの重点取り組み」を掲げ、本校の教育活動の充実を図ってまいります。

重点取組1 令和8年度 校内研究

研究主題

「自分の思いや考えをもち、深める児童の育成 - 体育科における課題解決的な学習を通して - 」

- 運動との出会いを工夫し児童の「問い」を引き出し、児童が自ら学び続ける「小松南スタイル」の授業を構築します！

重点取組2 学習発表会

児童が課題を見出し、その解決に向け取り組んだ成果を発表する機会として「学習発表会」を設定します。各学年の発達段階や学習内容を踏まえ全学年実施します！



高砂小学校



所在地 葛飾区高砂3-30-1

電話 03(3658)8231~2

FAX 03(5694)4099

交通 京成線高砂駅徒歩8分

開校年月日 昭和7年9月29日

校長 齊藤 尊久(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 奥戸小学校 住吉小学校
鎌倉小学校 青戸小学校 細田小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	3	4	3	3	3	22
児童数	74	92	94	108	88	76	18	550

教育目標

小中一貫教育推進をする中で、自らの生き方を意思決定できる子を育てます。

学校経営方針「自ら学び、友達と学び合う楽しさが実感できる学校」

◎かがやく子(将来設計能力・意思決定能力)

自ら課題をもち、考え、判断したことを実践し、自分の役割を意識し、自ら高めていく子の育成

◎ひびきあう子(人間関係形成能力・情報活用能力)

思いやりの心をもち、他者との関わりを深め、今もっている力を生かし、高め合う子の育成

学力向上ブランドデザイン

- ・毎時間の授業展開を工夫し、考えをもつ、広げる、深める、再考するなどの思考過程を重視した協働的に学ぶ場面を設定します。
- ・タブレット端末を活用し、友達の考えをはじめとする情報の収集、整理・分析、発信を通して学びの質を向上させています。学習支援ソフト「ミライシード」「Google Classroom」等を活用し、個々の学習課題に即した学習に取り組んだり、協働的な学習を充実させたりしています。
- ・教員の授業力向上を目指し、授業の公開や意見交流を日常的に行っています。また、校内研究や研修を充実させています。

特色ある教育活動

- ・「本物に触れる活動」を展開しています。3年生の地域の商店街でのお店体験や、一流の芸術家やスポーツ選手から直接指導を受けることなどを通して感性を磨き、感動体験から将来への夢を育みます。
- ・新潟県五泉市との交流による鮭の飼育、5年生によるメダカの飼育等を通して、生命尊重教育を行っています。
- ・小中一貫教育の取組の「中学校との交流活動」を通して、お互いに学びあい協力し合う態度を育てます。
- ・自分の暮らす地域や国を理解し、誇りをもち、様々な方法で表現することができることを目指す学習のひとつとして、6年生が中学1年生とともに「日本の伝統文化・武道体験」を行っています。
- ・朝遊びを通して、体力向上、よりよい人間関係づくりのスキルを学ぶ機会にしています。

学校からのメッセージ

- ・葛飾区で唯一の校舎一体型の小中一貫教育校です。上級生には、「学校のため」「下級生のため」に真剣に取り組もうとする姿勢と、「他者から必要とされている」という意識が高まります。学習したことを下級生のために生かす機会も増えるため、主体性や協調性、他者のために行動する実践力が育ちます。下級生には上級生への強いあこがれを抱かせ、近い将来の「なりたい自分像」をもたせることができます。上級生の姿を見て、何事にも意欲的に取り組む姿勢が育まれるでしょう。最大で「9年の差」が生まれることが本学園の強みです。
- ・体力向上：体育科学習の充実、「コーディネーショントレーニング」を取り入れたたり、「高砂パワーアップ」の時間に様々な運動経験をしたりすることで、運動感覚を磨きます。
- ・小中一貫教育校としての取組：高学年一部教科担任制、9年間の学習指導計画「シラバス」や、達成課題を示した「ミニマム」を作成しています。小中9年間の連続性と系統性をもった「けやき学園授業スタイル」等を通し、中学校の学習へスムーズにつなげていくことができます。



新宿小学校



小学校

所在地 葛飾区新宿2-26-1

電話 03(3607)0369

FAX 03(5699)1364

交通 JR常磐線亀有駅徒歩15分

開校年月日 明治6年11月1日

校長 田原 徹(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

住吉小学校 亀青小学校 末広小学校
青戸小学校 柴原小学校 飯塚小学校
花の木小学校 東金町小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	3	2	2	13
児童数	45	58	48	74	49	60	334

教育目標

これからの持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成する。

- 思いやりのある子 (豊かな心とコミュニケーション)
- 考える子 (自ら学び深く考える) 【重点】
- やりぬく子 (健康な心と体)

令和8年度は特に「考える子」の育成を重点にし、問題解決的な学習スタイルを定着させるとともに、学校・保護者・地域で連携し、一人一人を大切にする教育を充実させる。

学力向上グランドデザイン

- ①知識・技能の定着
 - ・少人数指導、ドリルタイム、漢字チャレンジを充実させ、できるまで指導を繰り返し、全児童の基礎学力の定着を図る。
 - ・ドリルパーク等、タブレット端末を活用し、個々の学習課題にあった学習に取り組む。
 - ・学習調査やワークテスト等を活用して児童のつまづきを把握し、克服させる指導を行う。
- ②協働的な学びの充実
 - ・「学び合い」を重視し、教師は子供と子供の対話をつなげる。
 - ・ペアやグループで協働し学び合う学習活動を行う。
 - ・思考ツールやタブレット端末を活用し、自分の考えや友達の考えを比較、分類、整理、関連付けて学びを深める。
 - ・「話し方・聴き方ステップシート」の活用を図る。
- ③学習意欲の向上
 - ・児童に毎時間の授業のねらいを提示し、自ら考えて発言したり、互いに学び合ったりする主体的な学習活動を展開する。
 - ・めあてを達成するために問題解決の方法を個人やグループで考えさせる。
 - ・授業で身に付けたことを児童自らがまとめるなど、授業の振り返り活動を行う。
- ④学習環境の整備
 - ・学び方の基礎・基本が身に付くよう「かつしかっ子学習スタイル」を徹底して取り組む。
 - ・「葛飾教師の授業スタンダード」をもとに、各自が授業改善に取り組む。
 - ・学習規律とリレーションを大切にし、互いに認め合い、高め合う学級づくりを行う。

特色ある教育活動

- ①我が国の言語文化に親しむ態度を育て、豊かな言語感覚を培うために
 - ・日本の伝統・文化教育を推進するための活動
 - ・「百人一首」、「落語」、「俳句」、「かつしか郷土かるた」、「箏体験」の活動
- ②子供の学習意欲を向上させるために
 - ・「環境学習(米、ヤゴ、さけ)」、「新宿ねぎ収穫体験」などの実施
- ③読む力、書く力をのばすために
 - ・「読書タイム」、「読み聞かせ」、「必読書読破」、「漢字チャレンジテスト」によるステップ学習
- ④体力を向上させるために
 - ・「外遊び」の励行、「体育授業」の改善、コーディネーショントレーニング、なわとびカードの活用

学校からのメッセージ

「元気で明るく楽しい学校、一人一人の子供が学びたい学校」

一人一人の子供を大切に、子供のよさを伸ばし、可能性を広げる教育を進めます。

- 確かな学力の定着を目指し、「わかる」「できる」ようになったことが実感できる学習を進めます。
- 規律が守られ、お互いを尊重し合える学級づくりを進めます。
- 「学びかた」を定着させます。
- 責任をもたせ、協力し合えるようにします。
- 進んで運動に親しませ、体力の向上を進めます。
- 礼儀正しく、気持ちの良いあいさつができるようにします。
- 一人一人に応じた丁寧な指導をします。

新宿小の子供たちのために教職員が一丸となり、教育活動に取り組めます。



住吉小学校



所在地 葛飾区高砂8-14-1

電話 03(3607)2349

FAX 03(5699)1355

交通 京成線高砂駅徒歩6分

開校年月日 昭和10年10月21日

校長 工藤 洋巳(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

高砂小学校 新宿小学校 柴又小学校
鎌倉小学校 青戸小学校 北野小学校
柴原小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
児童数	73	91	80	87	81	88	500

教育目標

人権尊重の精神に徹するとともに、「すみよし・なかよし・げんきよし」の合言葉のもと、地域を愛し、世界の人々と共に生きることができる子供の育成を目指します。

- ・元気な子・・・自他の生命を尊び、健康安全に留意し、個性を伸ばし明るく豊かに生活する。
- ・考える子・・・自主的・創造的に学習に取り組み、生涯にわたり進んで学び、行動する。
- ・助け合う子・・・互いの人格を尊重し、思いやりと勤労や奉仕の精神をもち、社会の一員として生活する。

学力向上ブランドデザイン

- ①協働的な学びの充実 特別活動の研究で培った指導技術(話し合い活動)を全教育活動で展開す
タブレットをペアやグループでの話し合いや意見の交流の場で活用する。
- ②知識・技能の定着 ICTを活用し、各学力調査の結果も加味し個別最適化の学習に取り組む。
教材研究の充実を図り、児童の基礎基本の学力を確実に定着させる。
- ③学習意欲の向上 学習の振り返りを共有し、互いが認め合える親和的な学級経営をする。
即時的に児童の定着度を確認し、児童に明確な目標や見通しをもたせる。

特色ある教育活動

- ①学校農園を活用した生産活動を通して、収穫の喜びや生命尊重の精神や畏敬の念を育むと共に認め合い、助け合うことの大切さを味わわせ、勤労や奉仕の心を育てます。
- ②区内小学校で唯一の弱視学級や特別支援教室「うめのみ」、幼保連携や小中連携で幼稚園や保育園、また中学校との連携を深めて『共に生きる力』の基礎を培います。
- ③児童が自ら学ぶ学習センターとしての活用を図り、保護者のボランティアによる『読み聞かせ活動』や読書を通して、豊かな心を育む。
- ④いじめの未然防止のため、児童の自主的ないじめ防止活動(SIBT:住吉いじめ防止隊)を行い、楽しく、そして安心安全に学習できる環境づくりに努めていきます。
- ⑤学校地域応援団と協働した体験活動を行い、社会性と奉仕の心を育てます。

学校からのメッセージ

「みんなで育ちあう 住吉小学校」 ～家庭・地域とともに～

”すみよし なかよし げんきよし”

子供たちはもちろん、教職員・保護者そして地域の皆様がこのキャッチフレーズのようになることができるよう教育活動を行っています。

そのために

- 1 子供を大切にします。
- 2 魅力のある教職員になります。
- 3 家庭や地域が誇れる学校にします。

◎子供たちからのメッセージ

「住吉小学校は明るく楽しい学校です。先生方が熱心で、授業が大変分かりやすく楽しく学校生活を送っています。」



亀 青 小 学 校



小
学
校

所 在 地 葛飾区青戸8-17-1

電 話 03(3601)8255

F A X 03(3838)5760

交 通 JR常磐線亀有駅徒歩13分

開校年月日 明治5年9月1日

校 長 渡邊 浩(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

新 宿小学校 道 上小学校 青 戸小学校
中之台小学校 白 鳥小学校 中青戸小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学 級	合計
学級数	2	2	2	3	3	3	5	20
児童数	58	53	67	71	75	75	35	434

教育目標

なかまとともに育てよう

○笑 顔
○元 気
○思いやり

学力向上ブランドデザイン

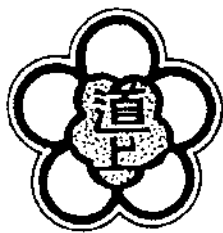
- できた喜び、分かった嬉しさを感じることでできる問題解決型授業を常に創造します。
- 指導と評価の一体化、形成的評価を重視して、誰一人取り残さない指導にあたります。
- 総合的な学習の時間を中心に主体的・対話的で深い学びをすすめるため、指導計画に基づいたPDCAサイクルを活性化させます。
- タブレット端末など、ICT機器の活用や国語科の校内研究を推進し、論理的思考力を育成します。
- 通常の授業の中で、学習指導補助員を適切に配置し、学習に対して困難さやつまづきを感じている児童に寄り添いながら、個別の支援を行い、学力と学習規律の定着を図ります。
- 1年生から算数科では、習熟度別指導担当教員を配置し、個に応じた指導を充実させるため、スモールステップで段階的にクリアしていけるよう指導します。
- 亀青プロジェクトⅠ、Ⅱ（OJTプロジェクト）を活性化させ、教師相互の授業力を向上させます。
- 理科支援員：科学的思考力の向上と自然に対する関心を高めることを目的に、理科授業の準備、授業中の実験補助などを担う助手を配置することで、授業の質を高めます。
- 司書担当教諭、学校司書を中心に読み聞かせ活動も進めながら、読書活動が一層充実するように努めます。

特色ある教育活動

- ESDモデル校として、学校園やビオトープの整備、ベルマーク活動など、体験的なESDを推進します。
- 緑と花に囲まれ、整然と整備された学校環境作りに努めます。専門的な指導なども受け「代表委員会・ESD委員会・BIO委員会・グリーン委員会」の児童を中心に校内・校外の緑化に努めます。
- 異年齢で構成する「かめっこ班」活動を中心に、円滑なコミュニケーション能力の育成に努めます。特別支援学級設置校としてのメリットを生かし、「共に学び、共に育つ」人づくりを推進します。
- 特別支援学級「なかよし」、特別支援教室「ひまわり」と連携し、教職員の協働体制を確立することで、児童の自己肯定感や思いやりのある心を育みます。

学校からのメッセージ

- 本校は創立150年を超える区内で最も歴史と「なかまとともに笑顔 元気 思いやりを持続可能にする」伝統のある学校です。数世代にわたって本校の卒業生であられる家庭も多く、地域の方々に多大なご支援・ご協力をいただいています。
- 「笑顔・元気・思いやり」にあふれる学校・社会を持続可能にするための教育活動を追究していきます。
- 「明治から未来へ」、SDGS達成に貢献できる人材を教育活動をとおして育成します。
- 学校・保護者・地域が三位一体となり、「チーム亀青・亀青家族」として教育活動を進めてまいります。
- 本校では、教育活動をしっかりと評価しております。保護者アンケートの結果も踏まえながら、成果と課題を明確に示し、学校評議員や関係者の方々と改善策を協議するなど、開かれた学校づくりを推進しております。



道上小学校



所在地 葛飾区亀有4-35-1

電話 03(3601)8833

FAX 03(3838)5743

交通 JR常磐線亀有駅徒歩5分

開校年月日 昭和23年6月1日

校長 安部 雄二(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 亀 青小学校 中之台小学校
白鳥小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	4	3	3	3	3	19
児童数	99	113	96	94	96	94	592

教育目標

- やさしい子・・・思いやりがあり、互いに認め合い高め合う子
- 考える子・・・自らすすんで学び、創意工夫し、正しく判断ができる子
- たくましい子・・・根気強く、最後までやりぬき、元気に遊ぶ子

学力向上グランドデザイン

- ◎ **知識・技能の確実な定着**
 - ・算数科では、自力解決後に全体で共有して学んだことを生かして適応問題に取り組ませることで定着を図る。
 - ・毎時間、学習のまとめと振り返りを行い、次時の学習につながるよう授業を計画する。
 - ・タブレットを活用して、個々の学習課題に応じた内容に取り組ませる。
- ◎ **協働的な学びの充実**
 - ・ペアやトリオ、グループ学習など、伝え合う場面や検討する場面を取り入れる。
 - ・タブレットを活用するなどし、友達の考えに触れる機会を増やし、学びを深める。
 - ・発表したり、まとめたりする時間を多く取り入れる。
- ◎ **学習意欲の向上**
 - ・導入の工夫を授業改善の取組の一つに位置付け、児童の学習意欲の向上を図る。
 - ・学びに向かう力につなげるよう、振り返り活動を重視する。
 - ・どの学年においても、タブレットを活用した学習を行い、学習の幅を広げる。

特色ある教育活動

- ◎ **ふるさと亀有学習**
 - ・地域にある学習材や外部機関、外部講師、学校地域応援団の地域人材を取り入れた学習を進め、地域を愛する心情を育てます。
 - ・地域で踊りつがれている「亀有音頭」を学び、学校行事や地域行事で披露するなど、地域社会への発展に寄与します。
- ◎ **金管バンドクラブ**
 - ・3年生以上の希望者で編成され、亀有まつり等の地域行事で発表しています。
 - ・朝や放課後、長期休業中の練習で演奏技術を磨いています。外部から専門の講師も招き、より質の高い演奏を目指しています。
- ◎ **伝統文化体験**
 - ・社会科の学習と関連させて地域のお囃子を学んだり、音楽科の時間に、琴について学び演奏体験をしたりします。
 - ・専門の講師を招き、日本の伝統文化を身近に感じられるようにします。

学校からのメッセージ

笑顔とあいさついっぱいの上道小学校 ～みんなで力を合わせて～

子供も教職員も保護者も地域も、みんなが笑顔になれる学校を目指しています！！

- ◎ 「心づくり」「知づくり」「体づくり」「組織づくり」「地域・家庭連携づくり」の基本方針のもと笑顔とあいさつあふれる学校を創ります。
- ◎ 令和7年4月より、新校舎での学校運営が始まっています。令和9年2月に校庭整備完了予定です。近隣小中学校の校庭での体育科の学習の充実や地域の温水プールの活用を通して、体力・泳力の向上を図ります。
- ◎ 地域や保護者の方々の学校に寄せる温かい心遣いや協力も本校の強い支えです。学校地域応援団の方が、校外学習に同行し安全を見守ったり、学習のお手伝いをしたりしています。



金 町 小 学 校



小
学
校

所 在 地 葛飾区金町3-44-1

電 話 03(3607)0354

F A X 03(5699)1284

交 通 JR常磐線金町駅徒歩10分
京成線金町駅徒歩9分

開校年月日 明治7年5月25日

校 長 伊藤 香織(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

末 広小学校 柴 又小学校 半 田小学校
北 野小学校 柴 原小学校 東金町小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	55	49	59	43	64	54	324

教育目標

持続可能な社会に向けて人と社会、自然等と協調しながら、心身共に健康で主体性のある子供の育成を目指します。

- 努力する子** 生涯にわたって学び続け、向上心をもって最後まで頑張り抜く子
- 健康な子** 生涯を通じて、豊かな生活の基盤となる健康な心と体の維持向上を目指す子
- 考える子** 自らすすんで問題を解決し、創造する子
- 助け合う子** 人権尊重の精神、社会的・国際的に貢献する精神を養い、心優しく、他者と協働する子

学力向上ブランドデザイン

- 【重 点 目 標】 ○主体的に学習に取り組む児童の育成 ○互いのよさを認め、学び合う児童の育成
- 【知識・技能の定着】 ・めあての明確化、児童が見出したまとめと振り返りの実施 ・タブレット端末の活用 ・体験的な活動
- 【協働的な学びの充実】 ・ペアワーク、グループワークの実施 ・ICTを活用した学びの交流
- 【学習意欲の向上】 ・問いや学習課題、即時評価の工夫 ・児童同士の認め合いの場の設定 ・振り返りと次の学習につながる工夫
- 【学習環境の整備】 ・「かつしかっ子学習スタイル」の確実な定着 ・児童の自尊感情や自己肯定感を高める取組 ・ユニバーサルデザインの視点に基づく教室環境

特色ある教育活動

- 「朝のジョギング」「金町ギネス」などの取組を通して、児童の生活習慣づくりと体力・運動能力の向上を図ります。
- 江戸川、第二校庭の芝生広場、サケの稚魚飼育・イネの栽培、江戸川の自然から学ぶ川の学習など地域の環境を生かした自然とふれあう体験などを行い、環境学習を通して自然環境を大切にする心を育てます。
- 地域の人から学ぶ華道や茶道の室町文化体験、金町音頭、米作り、葛西ばやし等、体験的な活動を通して主体的な学習を行います。
- お世話になっている方に感謝の気持ちを表すために、「感謝を伝える活動」を行います。
- 管楽器クラブの日常的な活動により音楽のよさや文化を学校の内外に広めます。

- 本校は創立152周年を迎えました。歴史と伝統を尊重すると共に、子供たちを中心に教職員、保護者・地域が協働した教育活動を展開し、一人一人が大切にされ、笑顔で生き生きと学び合える学校づくりを目指します。
- 本校では、児童の元気なあいさつとジョギングタイムから一日の学校生活が始まります。そして、児童は落ち着いて学習に取り組んでいます。
- 保護者による「読み聞かせ」や「朝読書」「葛飾区立中央図書館等との連携」により読書活動の充実に努めています。
- 教科の学習と学校生活を通して、児童・教職員の人権意識を高めるため「人権教育」の充実に取り組んでいます。「人権の詩の視写」「人権標語」「人権カレンダー」に継続的に取り組んでいます。
- 学校地域応援団活動を充実させ、地域との連携を深めた学習を取り入れます。
- ユニバーサルデザインを導入した教育環境、児童が学習に集中できる教室環境を整えています。
- 全教師は、児童の学力向上に向け、真に楽しい授業を求め、教材研究を大切にしています。
- 遠足や集会等ではフルーツグループ活動（異学年グループでの交流活動）を大切にしています。



末 広 小 学 校



所 在 地 葛飾区金町4-21-1

電 話 03(3607)2864

F A X 03(5699)1337

交 通 JR常磐線金町駅徒歩9分
京成線金町駅徒歩8分

開校年月日 昭和9年12月1日

校 長 西田 佳子(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

新 宿小学校 金 町小学校 柴 原小学校
原 田小学校 東金町小学校

※通学区の変更に伴い、令和8年4月1日から花の木小学校も隣接します。

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	53	60	54	58	61	63	349

教育目標

『心豊かでたくましく 自ら生きぬく子』

- ・思いやりのある子 自他のよさや違いを認め大事にする子
- ・たくましい子 最後までねばり強くやり通す子
- ・よく考える子 自ら考え、自ら学ぶ子
- ・はたらく子 友達と協力し、みんなのためになることをしようとする子

学力向上グランドデザイン

【重点目標】

- 基礎・基本の確実な習得
- 「気づき」「深い学び」を大切にする授業の実現

【知識・技能の確実な定着】

- ・当該学年の読み書き計算の確実な習得にドリルパークを活用する。
- ・ICTの効果的活用と共に手書きで新出漢字を練習すること、ノートに自分の考えをまとめることを大事にする指導を行う。

【対話的な学びの実現】

- ・学びから得られたことを相手意識、目的意識をもって表現する場を設定する。
- ・友達との考えの交流を通して自己の考えを深める学習の実現をめざす。

【主体的な学びの実現】

- ・学習の見通しをもち、学びの自己調整を意識できる学習計画を作成する。
- ・毎時間の振り返りを次時に生かす授業構成にする。
- ・探求的な学びを組み込んだ単元構成を意識する。

特色ある教育活動

- ・生活科・総合的な学習の時間における探究活動を充実させます。
- ・協力して作り上げ、達成感をもたせる活動を重視します。
- ★異学年交流活動の充実
- ★伝統文化（かつしか郷土かるた・和太鼓・茶華道・稲作・落語・民謡等）体験的活動の充実
- ★理社生活総合の学びと幼保小連携の視点を取り入れた末広フェスタ

学校からのメッセージ

【目指す学校像】 児童・教職員・保護者・地域の強力な連携が基盤となる「協働する学校 チーム末広」

- 児童が誇れる学校・・・安心できる居場所が確保され、互いに認め合い、励まし合い、高め合う。
- 保護者が信頼する学校・・・児童が学校のことを大好きである。
- 地域が応援する学校・・・開かれた学校であり、児童が地域を愛している。



柴又小学校

※柴又小学校と東柴又小学校(P45)は令和9年4月に現在の柴又小学校の場所にしばまた小学校として統合します。



所在地 葛飾区柴又4-30-1

電話 03(3658)5167

FAX 03(5694)4084

交通 北総線新柴又駅徒歩3分
京成線柴又駅徒歩10分

開校年月日 昭和14年10月2日

校長 宮本 美津子(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

住 吉小学校 金町小学校 鎌倉小学校
北野小学校 東柴又小学校※

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
児童数	64	44	58	46	48	60	37	357

教育目標

《きらきら わくわく にこにこ》

- 明るく元気な子
- よく聴き考え表現する子
- 思いやりのある子

◇ 本校は、児童に自信と勇気を与え、児童の希望や夢を育む教育を行っています。そのために、児童一人一人の輝き・感性を大切にしながら、人権尊重の精神を基盤としてみんなが幸せな持続可能な社会の形成者としての自覚と連帯意識をもち、新しい時代をたくましく生き抜くことのできる児童を育成することを目標にしています。

学力向上グランドデザイン

○「互いの良さを認め合い、すすんで自分の思いや考えを自分の言葉で伝え合う児童の育成」を重点目標としています。その達成に向けて、一人1台タブレット端末の効果的な活用や、スピーチや話し合いなどの言語活動の充実を図り、授業改善を行っています。

特色ある教育活動

- 上越市浦川原区の小学校との交流・・・戦争中学童疎開地であった浦川原村立（現在は、上越市浦川原区）の小学校と交流を行っています。毎年、4年生は夏休みに浦川原に一泊し、ショートホームステイ等、都会では味わえない貴重な体験をしていました。現在は、宿泊交流は中止し、オンラインでの交流をしています。
- 鼓笛隊・・・6年生全員が参加します。春はフロリズ通りフェスティバル、秋は寅さんまつりのパレードに参加します。また、毎週の朝会での行進時、体育発表会などで演奏しています。
- 柴又地域体験・・・地域の方々をお招きした授業や、地域を題材にした授業を体験しています。
- たてわり活動・・・学年の枠を外した教育を推進しています。たてわり班活動では6年生を中心に遊びを考え様々な学年が全員楽しめるように企画します。
- 特別支援学級（さくら）と通常学級との交流活動…朝の読み聞かせ・給食の時間などでは年間を通して行い、社会科見学・体育発表会などでも交流しています。

学校からのメッセージ

本校は昭和14年10月に柴又尋常小学校として開校し、今年度で開校87周年となりました。ゆったり流れる江戸川、帝釈天の参道、人情あふれる町柴又が学区域です。開校以来豊かな自然と心温かい地域の皆様に見守られてきました。現在17学級（うち特別支援学級5学級）の中規模校です。本校を、学校地域応援団（あいさつ運動、読み聞かせボランティア、校庭花壇の植栽等）、PTA、親子で楽しむ会が教育活動を支えてくださっています。わくわくチャレンジ広場の指導でも地域の方々にお世話になっています。柴又ならではの体験学習では、たくさんの地域の方々がゲストティーチャーとして子供たちの豊かな体験活動を支援してくださっています。

来年度は東柴又小学校と統合します。



鎌倉 小学校



所在地 葛飾区鎌倉4-24-1

電話 03(3650)0326

FAX 03(5694)4069

交通 北総線新柴又駅南口徒歩8分
京成線京成小岩駅北口徒歩8分

開校年月日 昭和27年11月1日

校長 松本 清史(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

高砂小学校 住吉小学校 柴又小学校
東柴又小学校 細田小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	48	46	43	40	54	45	276

教育目標

- 1 考え行動する子 … 思考力・判断力・表現力や活用する力を伸ばし、主体的に学習する意欲や態度を身に付けさせ、課題に粘り強く取り組み、自ら考え行動できる児童を育成する。
- 2 思いやりのある子 … 学校の全教育活動を通して、一人一人の児童の良さを認め自信をもたせるとともに、友達の良さに気づき、友達を思いやる豊かな心をもつ児童を育成する。
- 3 心と体の元気な子 … 健康な生活を営もうとする態度を育てるとともに、日常的な運動を通して、体力向上を図り、強くたくましい心と体をもつ児童を育成する。

学力向上ブランドデザイン

- 【重点目標】 …… ・基礎・基本を確実に習得させ、自ら学ぶ児童を育成する。
・「できる」「わかる」活動を充実させ、「楽しい」授業を展開する。
- 【知識・技能の定着】 …… ・タブレット端末を活用した個別最適な教材の活用を通して、学びの充実を図る。
・「文字を丁寧に書く」指導を徹底し、学習に向かう姿勢を整える。
- 【学習環境の向上】 …… ・「～したい」と思わせる発問や教材を工夫し、児童の学習意欲の向上につなげる。
・「ほめ、認め、励ます」を基本に、児童の学習意欲を引き出す指導を行う。
- 【協働的な学びの充実】 …… ・発表や話し合いの際にタブレット端末による協働学習ソフトを積極的に活用し、考えを深めたり広げたりできるようにする。
・「ひとみ学習(一人で→友達と→みんなで)」という協働的な学習スタイルを定着させ、共に学ぶよさや楽しさを味わわせる。
- 【学習環境の整備】 …… ・学校全体を通して学習の基盤となる学習規律・生活規律を徹底し、学級経営・学年経営の安定・充実を図る。

特色ある教育活動

- 1 50年以上の伝統を誇る地域の交通安全パレードに参加し、地域とのつながりと誇りを育てます。
- 2 長年行われている「きょうだいグループ活動」を継続して行い、上学年は下学年のために、下学年は上学年をお手本に、主体性や協調性、他者のためにすすんで働く豊かな情操を育てます。
- 3 区内でも広い学級園や自然を生かし、循環型の環境学習や体験学習に全学年が取り組み、SDGsについての理解を深める探究的学習を進めます。
- 4 保護者や地域の方による週1回の「読み聞かせ」を全学年で行い、読書好きの児童を育てます。

学校からのメッセージ

- すべての教育活動の根幹に「感謝」を置き、毎日通ってきってくれるお子さんたちに感謝、毎日送り出してくださる保護者の方々に感謝、温かく見守り、支えてくださっている地域の方々に感謝、共に働く同僚に感謝の気持ちをもち続けます。
- 「A(当たり前のこと) B(馬鹿にしないで) C(ちゃんと) D(できる人)になろう」を合言葉に、「学校は自分をよりよくする場」という意識をもって過ごせるようにしています。
- 目指す学校像「学んでよかった学校」・「学ばせてよかった学校」・「地域の自慢の学校」・「教職員の誇りの学校」



水元小学校



小学校

所在地 葛飾区水元4-21-1
電話 03(3607)0201
FAX 03(5699)1465
交通 JR常磐線金町駅より京成バス戸ヶ崎
操車場行き「水元小学校」下車徒歩1分
開校年月日 明治40年10月1日
校長 佐々田 俊介(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

飯塚小学校 花の木小学校 幸田小学校
東水元小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	4	3	4	3	4	4	5	27
児童数	109	98	115	101	116	110	39	688

教育目標

これからの持続可能な社会に向けて、児童が自己肯定感を高め、他者を理解し、人や社会、自然等と協調しながら、共生社会の一員としてたくましく生きていくための資質・能力を育成します。

- よく考えるこども（問題解決力）
学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付け、主体的に行動できる児童を育成します。
- たくましいこども（実践力）
困難に負けない強い心をもち、体力を養い、健康で活力ある生活を送ることができる児童を育成します。
- 心豊かなこども（人間関係形成力）
明るく素直な心と規範意識をもち、生命を尊び、自他のよさを尊重して高め合える人間性・社会性豊かな児童を育成します。

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 学びに向かう力を育み、学習意欲の向上・学習習慣の定着・確かな学力の定着を目指す。
- 教科担任制を推進し、専門性を生かした質の高い授業を通して、さらなる授業改善を図る。

【授業改善の推進・環境の整備】

- 大型提示装置やタブレット端末を活用し、導入を工夫して児童の興味・関心をもたせるとともに、自分の学びを振り返る時間を設け、目標に向かって努力する姿勢、学びに向かう力を育てます。
- スモールステップと反復学習を徹底し、「できた」「わかった」という達成感を味わわせます。
- 学習用タブレット端末を活用して、考えを整理し友達と考えを共有する学習や調べる学習を行う。
- 児童に刺激を与えない統一感のある教室掲示、葛飾スタンダード（かつしかっ子学習スタイル・葛飾授業スタンダード）による学習規律や学習展開の徹底

特色ある教育活動

- 教科担任制・副担任制、特別の教科道徳の交換授業を推進し、児童の多面的・多角的な理解と教員の指導力・対応力の向上を図りながら、教職員が一丸となって、児童の学びや可能性を引き出す教育活動を展開します。
- 児童が地域社会と関わりながら成長し、水元郷土愛を育めるように、「水元のよさを地域の人とともに ～花いっぱい 笑顔いっぱい つながる水元小～」をスローガンに、学校地域応援団や地域ボランティアと連携し、地域人材や地域施設、学校ビオトープ等を活用した水元独自の学習活動（SDGsの取組や栽培活動、水元地域の自然・歴史を生かした体験活動等）を計画的に実践します。

学校からのメッセージ

【安全・安心な環境の中で、成長や変容を実感させ、共に伸びようとする意欲を高める学校を目指して】

○きれいな校舎・教室、あふれる笑顔・あいさつ

令和7年に新校舎での教育活動を開始しました。令和9年には新しい校庭も完成予定です。新しい学び舎には、これからの教育にふさわしい学習環境が整えられ、子供たちが伸び伸びと活動できる空間が広がります。また、「4つのあ」（あいさつ・あんぜん・あつまり・あとしまつ）を大切に、あいさつを通して心をつなぎ、温かい人間関係を広げます。

○子供たち一人一人の気持ちに寄り添い、安心できる居場所

学年全体で子供たちを支える「チーム学年経営」、全学年における「副担任の配置」、教育相談室「ひまわりルーム」、校内サポート教室「まんまるルーム」、個別指導「のびのびルーム」等の安心して過ごせる環境を整え、専門スタッフと連携して必要な支援をチームで行います。

○子供たち一人一人の学びをより深く支えるための指導体制

3年生以上における「教科担任制」（一部教科で1・2年生も実施）、全学年における「算数習熟度別指導」を実施し、子供たちの実態や学習内容に応じて、専門性を活かした指導を行います。



こすげ 小学校



所在地 葛飾区小菅3-8-1
 電話 03(3602)6271
 FAX 03(3838)5761
 交通 東京メトロ千代田線綾瀬駅徒歩10分
 京成線堀切菖蒲園駅徒歩12分
 開校年月日 平成13年4月1日
 校長 土井 るみ(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 堀 切小学校 西小菅小学校
 東綾瀬小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
児童数	43	46	53	40	45	66	22	315

教育目標

○これからの、持続可能な社会の実現に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、人権尊重の精神を培い、健全な社会人として、心豊かにたくましく生きていくための資質・能力を育成する。

豊かに学ぶ こすげの子 (◎は今年度重点)

◎よく考える子 ・思いやりのある子 ・体をきたえる子
 <知・徳・体の調和のとれた「かつしかっ子」の育成>

学力向上ブランドデザイン

<授業改善の推進>

- 【知識・技能の確実な定着】・ねらいを明確に示すことで、見通しをもって学習に取り組ませる。
・放課後学習(こすげタイム)を通じて、個に応じた課題に取り組ませる。
- 【主体的な学びの充実】・児童のもつ「問い」を出発点に、問題解決的な学習を展開する。
・振り返りを通じて自らの学びを評価し、新たな課題の発見につなげる。
- 【協働的な学びの充実】・タブレット端末を活用し、互いの意見や考えを共有し協働に生かす。
・互いの意見を尊重し、友達の考えの良さを伝え合いながら考えを深めさせる。

特色ある教育活動

- 全学年で年間を通した「俳句づくり」に取り組み、俳句集を作成
- 心の教育の充実(あいさつ運動、道徳授業の充実、スクールカウンセラーの活用)
- 体力づくりとよりよい生活習慣の確立(持久走・運動の基礎感覚づくりを取り入れた体育授業)
- 特別支援学級(若草学級)の併設による交流活動、たてわり班による異学年交流活動の充実
- 学校地域応援団(地域見守り隊)を結成し、地域人材・地域の教育力の活用を図り、地域ぐるみで子供を育てていく、学校・家庭・地域が一体となった教育活動
- こすげ金管バンドの活動(学校行事や地域行事で、学校の代表として演奏をしていく。)
- 図書ボランティアによる読み聞かせやお話会、花菖蒲読書月間(6月)等の取組による情操教育

学校からのメッセージ

特別活動の取組を充実させ、温かな人間関係を育む土台を築くために、人との交流を大切にして、子供が安心して学校生活を送れる環境づくりに取り組んでいます。令和5年度から、国語科の研究に取り組み、児童から生まれた「問い」を原点とし、友達と協働しながら、主体的に問題解決を図る授業を展開し、子どもたちの学力の定着・向上に努めています。また、教職員は児童の活動を価値付けて、自尊感情や自己肯定感を高めていけるよう、教育活動を進めていきます。

- 子どもにとって学び喜びや楽しさを実感でき、安全・安心に過ごせる学校
- 教員にとって、使命感と熱意をもち、授業改善や児童理解に努める学校
- 保護者にとって、安心して子どもを預け、子どもの成長が期待できる学校
- 地域にとって学校と連携して教育活動を行い、ともに子どもを育てる学校



半田小学校



小学校

所在地 葛飾区東金町5-16-1

電話 03(3607)3295

FAX 03(5699)1396

交通 JR常磐線金町駅徒歩18分

京成線金町駅徒歩20分

金町駅南口よりタウンバス「半田小学校入口」徒歩2分

開校年月日 昭和26年4月1日

校長 青木 秀隆(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

金町小学校 原田小学校 東金町小学校
東水元小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
児童数	87	91	98	88	101	88	553

教育目標

『思いやりのある子』

互いの人格を尊重し、人間理解を深め、共に活動し、多様性を尊重する心をもつ。

『よく考える子』

基礎・基本を徹底して身に付け、主体的に思考し、判断し、表現して課題解決する力をもつ。

『たくましい子』

地域や社会の一員として規範意識を高め、社会に貢献できる心と体の健康と体力をもつ。

『進んで取り組む子』

身に付けた知識・技能を活かしてさらなる課題を見付け、探求し、自ら解決を目指すとともに、仲間と連携し、協力し合って取り組む態度をもつ。

学力向上グランドデザイン

1 校内研究(算数科授業研究)

児童一人一人が数学的活動を通して「楽しさ」を味わうことのできる授業づくりを実践し、児童に「学習したことが使える」「考える」「分かる」「できる」という確かな学力を身に付けさせる。

2 主体的な学びの実現

・よい面を見付け、得意分野を伸ばす。 ・基礎的・基本的な学力の定着を図る。
・紙とICTを併用した家庭学習を推進し、学力向上を目指す。

3 対話的な学びの実現

・互いに認め合い、学び合い、高め合う心を育て、ペア・グループ活動の中で自信を付けさせる。
・外部人材を積極的に活用し、本物に触れる機会を通して、将来へ夢をもち努力する心、地域を愛する心を培う。
・課題を解決する過程や体験的な学習を通して児童の豊かな完成と創造性を育成する。

4 個別最適な学びの充実

・分かりやすい授業、魅力ある授業づくりを行い、児童がよく分かり、進歩・向上が自覚できるようにする。
・学習センターやタブレットを活用した自主学習を充実させ、興味・関心のある分野の学びを推奨する。

特色ある教育活動

- 半田葛西囃子保存会のお師匠さんから、郷土芸能「葛西囃子」の伝統文化学習、郷土愛、礼儀を学ぶ。
- 学校地域応援団や地域の皆様から、授業支援や地域挨拶運動にご協力いただき、地域とともにある教育活動を行う。
- 地域の皆様から、かつしか郷土かるた、茶道など日本文化体験に取り組む。
- 外部講師、オリンピックから、人権・福祉教育を通し、命の大切さ、思いやりの心を育む。
- 外部講師から、コオディネーショントレーニングを通し、集中力・判断力・問題解決能力等、多面的な発達を促進する。
- 水元図書館や図書ボランティア、学校司書により、読み聞かせ、お話会等、読書活動の充実を図る。
- 水元公園を活用した自然体験学習を行う。
- 幼保小中連携による交流活動、情報交換を活発に行い、継続した学びや支援の実現を目指す。
- 1年生から習熟度別指導による授業を実施し、個に応じた指導を充実させ、基礎的・基本的学力を向上する。

学校からのメッセージ

「夢づくり 人づくり 自分づくり」～新たな伝統の創生～をスローガンに、

子供たちが「楽しい」と感じる学校

保護者が安心して任せられる学校

地域とともに歩む学校

教職員が協働して子供を育てる学校

を目指します。児童一人一人のよさを大切にし、「分かる・できる喜び」を実感できる学びを通して、自信と意欲を育てていきます。保護者・地域の皆様とともに、子供たちの健やかな成長を支える学校づくりを進めてまいります。



宝木塚 小学校



所在地 葛飾区宝町2-29-23

電話 03(3693)4788

FAX 03(5698)1737

交通 京成線お花茶屋駅徒歩5分

開校年月日 昭和26年4月1日

校長 小高 和子(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

梅田小学校	南綾瀬小学校	上千葉小学校
堀切小学校	清和小学校	綾南小学校
白鳥小学校	中青戸小学校	よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	66	63	41	65	67	65	367

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、自らの個性を生かして、社会の変化に主体的に対応し、生涯学び続けながら、持続可能な社会の形成に参画し、広く国際社会に貢献できる心身ともにたくましい児童の育成を目指し次の目標を設定する。

- ◇ ◎ ●考える子 (問題解決力)
- ◇ ◎ ●やさしい子 (人間関係形成力)
- ◇ ◎ ●元気な子 (実践力)

学力向上ブランドデザイン

◎身につけた知識・技能を活用し、自ら学び、自ら学ぶ主体的に学習に取り組む児童の育成

習熟度別授業や交換授業など指導法の工夫や個々の習熟度に合った学習ドリルに継続して取り組み、児童の知識・技能の向上につなげます。

気付いた事柄から課題をもち、問題解決を図る学習を積み重ね、主体的に学習に取り組む力の育成を目指します。

振り返りの時間を大切に、児童が自分の学びを整理したり、自己の成長を感じたりすることができるようにします。

◎協働的に学び、考えを広げたり深めたりすることができる児童の育成

課題解決のために「個人で考える」「ペアやグループで考える」「学級全体で考える」という活動を意図的に設定し、考えを深めたり広げたりできるようにします。

タブレットを活用し、友達の様々な考えに触れることができるようにします。

特色ある教育活動

◎「トレジャータイム (縦割り班活動)」による主体性や思いやりの心の育成

6年生の児童を中心に交流活動の企画・立案・準備を行い、縦割り班ごとに活動を行います。他学年との活動を通して児童に、主体性や思いやりの心を学ばせていきます。

◎6年生を中心とした「宝木塚ハッピープロジェクト」

学校をより良くするために6年生自らが理想の学校像を考え、その実現のための「宝木塚ハッピープロジェクト」の企画・立案・実践を行います。

◎とこま授業スタイルの実践

「と」いをもたせる導入、「こ」じんでまず考える、「ぐ」ループで話し合い、共有し、「ま」とめという、授業スタイルに全校で取り組んでいます。子供たちが自分たちで問いをもち、友達と交流しながら、課題を解決する授業を目指しています。

学校からのメッセージ

本校は宝町2丁目にあり、「宝の町の宝の学校」をキャッチフレーズとして、児童が地域の宝となるように。また、児童にとつて明日が待ち遠しくなる魅力のある学校づくりを目指しています。

- 校内研究・・・生活科・社会科の学習を通して、児童自身が主体的に問題解決したり、考えを広げたり深めたりする授業づくりを教職員一丸となって研究していきます。(令和7・8年度葛飾区教育研究指定校)
- 児童の思いを大切にしたい委員会活動・・・学校生活がよりよいものとなるよう、各委員会で活動を工夫しています。児童の思いを大切にしていこうと、学校を自分たちの手でよりよくしていこうという思いを醸成しています。
- 校舎の改築ため、令和6年9月から仮校舎での生活が始まっています。令和8年11月以降、仮校庭でも体育科の学習を行います。



青戸小学校



小学校

所在地 葛飾区青戸6-18-1

電話 03(3601)6185

FAX 03(3838)5758

交通 京成線青砥駅徒歩8分

開校年月日 昭和25年7月18日

校長 浅賀 貴志(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校	高砂小学校	新宿小学校
住吉小学校	亀青小学校	白鳥小学校
中青戸小学校		

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	2	3	3	3	4	1	18
児童数	69	62	99	98	104	126	0	558

教育目標

東京都教育委員会や葛飾区教育委員会の教育目標、ならびに葛飾区教育振興基本計画、本校の教育課題、地域や保護者の願い、児童の実態等をふまえ、人権尊重の精神を基調とし、知・徳・体の調和のとれた児童の育成をめざし、次の教育目標を設定する。

- ◇ ○笑 顔 (かながえる子ども)
- ◇ ○元 気 (たくましい子ども)
- ◇ ○思いやり (やさしい子ども)

学力向上ブランドデザイン

- 校内研究(国語科授業研究)を通して、自分の考えを主体的に表現し、学びあう児童の育成を目指し、①言語活動の工夫を通して、読み解く力や表現力を高める授業づくり②読書環境の充実③言語環境の工夫、を行う。
- 4年生以上教科担任制を実施し、より専門性の高い指導を実現する。
- 習熟度別指導や区学力調査とリンクしたICT機器等の活用により、個別最適な学習課題に取り組む。
- タブレットや手書きのシートなどを活用し、友達の考えに触れる機会を増やし、学びを深める。
- 「かつしかっ子学習スタイル」「葛飾教師の授業スタンダード」を基に、学習規律や基礎基本の定着を図る。

特色ある教育活動

- 「持続可能なSDGsの取り組み」として、児童主体に学校内から保護者、地域に活動を広げていきます。(学校地域応援団と委員会が連携した花壇整備、栽培活動。PTA本部と委員会が連携した地下道の掲示板活用。)
- 「豊かな心の育成を目指す特別活動の充実」として、高学年が中心となる「なかよし班活動」の活動機会を年間通して増やしていき、リーダーシップやフォロワーシップの力を高めていきます。
- 「より楽しくわかる教科担任制の推進」として、4年生以上で教科担任制を実施します。また、各学年にチーム学年体制を整える上で、担任プラス1名の教員を加えてのサポート担任制を行い、児童への支援の充実を図ります。
- 朝学習の時間を活用し、児童の実態や発達段階に応じて計算、朝読書、よむYOMワークシート等に取り組めます。
- 難聴ひばり学級・院内ひまわり学級との交流を通して、相手の立場を正しく理解し深め合う関係づくりを推進します。
- 特別支援教室「ほっとルーム」と、主として不登校傾向のある児童の居場所となる校内サポートルーム「青戸ルーム」の充実に努めます。

学校からのメッセージ

「笑顔・元気・思いやり」にあふれる、「かつしかっ子」「青戸っ子」をめざした5つの柱

- 心づくり**
一人一人の児童に寄り添う教育活動を行い、特別支援教育を充実させ、いじめを許さない学校づくりを目指します。
- 知づくり**
校内研究である国語科を中心に、校内OJT研修を充実させ、授業力向上と改善による学力の向上を目指します。
- 体づくり**
体育科担当教員を中心とした専門性の高い体育科授業、体育行事の充実による心と体の健康づくりと体力向上の日常化を目指します。
- 組織づくり**
全教職員が組織的な情報共有、行動連携を行い、自覚と誇りをもち、信頼される「チーム青戸」を目指します。
- 地域・家庭連携づくり**
個人面談や保護者会の実施、ホームページ等での積極的な情報発信、地域の方とのかかわりや地域行事への参加、幼保小中での連携を通して、自己肯定感を高めるための特色ある教育活動を推進していきます。



清和 小学校



所在地 葛飾区立石6-2-1

電話 03(3693)4646

FAX 03(5698)1733

交通 京成線立石駅徒歩8分

京成線青砥駅徒歩10分

京成バス葛飾区役所徒歩1分

開校年月日 昭和27年4月1日

校長 小川 和美(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 葛 飾小学校 梅 田小学校
宝木塚小学校 白 鳥小学校 中青戸小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	1	1	2	2	2	2	2	12
児童数	35	29	39	40	37	55	13	248

教育目標

じょうぶなからだと 豊かな心をもち よく考え進んで学ぶ

学力向上ブランドデザイン

〈プラン1〉 知識・技能の定着

- ①ドリル・繰り返しプリント・ドリルパーク等を活用して反復学習をするとともに、AI 個別問題を活用し、苦手な問題に繰り返し取り組む。
- ②習熟度別指導やオクリンプラス、グーグルクラスルームを活用し、個別最適な課題に取り組む。

〈プラン2〉 協働的な学びの充実

- ①ペアやグループでの話し合いなど、他者を理解し、互いに学び合う活動を意図的に取り入れる。
- ②多くの友達の考えに触れる機会を増やし、学び合いを進める。

〈プラン3〉 学習意欲の向上

- ①見通しをもって主体的に学習に取り組み、めあてを設定し学んだことをまとめ、次の学習につなげる。
- ②学んだことを振り返りながら自己調整し、課題を追究できるような問題解決型学習の実施を図る。

特色ある教育活動

- ◎狂言ワークショップやプロアスリートによる指導、美術館鑑賞を通じて本物にふれる体験を計画的に設定し、児童の情操や探究心を育み、学びの機会を充実させる。
- ◎タブレット端末を効果的に活用するために、学習支援ソフトを取り入れた授業実践を行う。また、全校タイピング検定を実施するために、朝の学習時間に計画的に取り組む。
- ◎食育年間指導計画を基に、食育リーダー教員、栄養教諭を中心として、食に対する関心を高め、健全な食生活の実践に取り組む。
- ◎学校司書や図書ボランティアと連携し、読み聞かせやお話会等を通して読書活動を充実させる。
- ◎あいさつ運動やボランティア清掃の活動を通して、豊かな情操を育む。

学校からのメッセージ

本校は、葛飾区役所の東隣にあり、桜通りに面した素晴らしい教育環境にあります。創立75周年を迎え、地域に根ざした学校として、地域との連携をさらに強くしていきます。

平成29・30年度の2年間、葛飾区教育委員会教育研究指定校及び国立教育政策研究所実践研究協力校として取り組みました。令和4・5年度は葛飾区教育研究校として「ICT機器を活用した協働的な学びの実現に向けて」を研究主題に取り組みました。令和6・7年度は、葛飾区教育研究校として、「目的に応じて読みを深め、自分の考えを表現できる児童の育成」を研究主題に設定して、研究を進め、令和7年11月28日に研究発表会を行いました。令和8年度は「数学的な思考力、判断力、表現力等を育てる学びの実現」を研究主題に掲げ、校内研究に取り組んでいます。



中之台 小学校



小学校

所在地 葛飾区亀有5-2-1

電話 03(3605)7353

FAX 03(5697)1301

交通 JR常磐線亀有駅徒歩7分

開校年月日 昭和26年10月16日

校長 宮田 さやか(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

道 上小学校 亀 青小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	3	2	3	2	14
児童数	51	61	76	66	79	51	384

教育目標

人間尊重の精神を基調として、心身ともに健やかで、葛飾に誇りと愛着を感じ、その発展に寄与するとともに、国際感覚を備えた児童を育成するため、「かがやく未来をつくる力を身に付けた子供(知性、感性、品性や体力を育み、豊かな人間性と人格を兼ね備えた次代を担うグローバルな人間)」を育む教育を推進する。

- ・よく学ぶ子(知育) 《本年度の重点》
- ・やさしい子(徳育)
- ・たくましい子(体育)

学力向上ブランドデザイン

- ◎分かる・できる喜びを実感する中で身に付いた知識・技能を活用し、協働的に学び合える児童の育成
- ◎指導の個別化と学習の個性化を生かした指導を充実させ、自己選択しながら学習を進めることができる児童の育成
- ・ペアやグループで話し合い関わり合う時間を設定したり、タブレット端末を効果的に活用したりして、思考の共有化を図る。
- ・デジタルドリルを活用した反復学習を行い、基礎的基本的な学力を定着させる。
- ・自ら課題を設定し、学習方法を調整する取組を通して、必要な情報を選択することができる学習を展開する。

特色ある教育活動

- ◎「地域で学ぶ」「地域を学ぶ」 - 亀有地区の学校として、地域とのふれあいを大切にしています。地域の行事へ積極的に参加し、郷土愛の育成に取り組んでいます。
- ◎国際感覚を磨く - オーストリアのウィーン市ツェーデンガッセ小学校と平成18年3月に姉妹校となり、作品交流等を通して外国の文化や自然について学んでいます。
- ◎異学年交流で仲よく - きょうだい学年を組み、異学年と交流する活動を通して、互いに敬い、思いやりをもって接することを学びます。
- ◎2015年より全面芝生の校庭という豊かな教育環境となり、芝生の上でのびのびと運動し、遊ぶことができます。

学校からのメッセージ

一人一人の子供が大切にされ、楽しい学校であるために学校経営に3つの柱を置いています。

- 1 「温かい心」を育て、笑顔があふれ、活力に満ちた明るい学校
- 2 子供たちに夢と希望を抱かせ、自立する力を育てる学校
- 3 学ぶことの意義が実感できる教育環境を整え特色ある教育活動を展開する学校

保護者・地域の信頼、期待に応え、「昨日よりも今日」「今日よりも明日」と、日々新しい自分をつくる学校、安心して過ごせる学校を目指しています。また、日本語学級設置校として、葛飾区北部の拠点校としての役割も果たしています。



綾南小学校



所在地 葛飾区堀切1-22-1

電話 03(3693)7227

FAX 03(5698)1743

交通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩15分
京成バス堀切中学校徒歩5分

開校年月日 昭和27年9月10日

校長 吉田 啓(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

堀切小学校 宝木塚小学校 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	3	2	13
児童数	64	59	63	56	77	59	378

教育目標

「かしこい子」を重点目標とし、これからの持続可能な社会に向けて、
たくましく生きていくための資質能力を育成する。

「やさしく(心) つよく(体) かしこい子(知)」

・児童も教師も「もっと聞きたい」、「もっと知りたい」と思い、すすんで学び伸びていく学校

学力向上ブランドデザイン

- ◇重点目標
 - 基礎的・基本的内容が確実に身に付いている児童の育成
 - 課題を自ら見付け、筋道を立てて考え、すすんで課題解決できる児童の育成
- ◇授業改善の推進
- 【知識・技能の確実な定着】
 - 朝学習や少人数指導等において、徹底した「できるまで繰り返す指導」を実施し、全児童の基礎学力の確実な定着を図る。
 - ドリルパークを適宜活用し日々の学習の理解の促進はもとより復習の実施時期を意図的・計画的に設定し単元ごとの理解を深める。
- 【主体的な学びの実現】
 - 児童が「もっと聞きたい」「もっと知りたい」と思う授業を実践するために導入を工夫し、知的好奇心を刺激する。
 - ワークシートやICT機器を活用し、自分の考えや意見、振り返りでの自分の思いを積極的に書けるようにする。
- 【対話的な学びの実現】
 - 授業の中で、自分の考えを友達と交流する場面を設け、すすんで伝え合う経験を積み上げていく。
 - 意見交流する方法として①ペア、②小グループ、③学級全体と人数を増やしていき、自分の考えを深めつつ、どのような交流の形で自信をもって発表できるようにする。
- 【子供たちの学びを支える環境の整備】
 - 「かつしかっ子学習スタイル」を徹底して取り組み、学び方の基礎・基本の定着を図る。
 - ユニバーサル・デザインを重視し、落ち着いた学習できる教室環境を整える。
 - 学校司書と連携し、学習センター(学校図書館)を活用した調べ学習を取り入れる。

特色ある教育活動

- 健康な心と体づくりのために、月1回程度、体力向上・食育に向けた取組を計画的に行っています。
- 全校一斉による朝読書タイムをはじめ、月2回程度、保護者や地域の方による読み聞かせなどを行い読書活動の充実を図り、心豊かな児童の育成に努めています。
- 地域の行事に児童が参加することを通して、郷土愛や地域社会の一員としての自覚を高めています。
(さくらまつり・菖蒲まつり・写生コンクール・少年の主張大会・ロードレース大会)
- 学期ごとの勤労生産・奉仕活動を通して、児童が働くことの尊さや喜びを体得できるようにしています。
(地域のあいさつ運動・四季の道清掃活動への参加)
- 「学校地域応援団」を設立し、地域と連携を深めて多様な活動を推進しています。
(花菖蒲栽培や地域清掃活動・読書活動・芝生の維持活動)

学校からのメッセージ

- 全ての児童の安全・安心、かつ規律ある学校生活を目指して、全教職員が学校運営の当事者として自覚をもつとともに、指導事項を共通理解し、全校で統一した指導を行います。
- 全教職員が人権感覚を磨き、児童の個性を把握し、健やかな成長発達のために努力し続けます。
- 本校は多くの樹木に囲まれた緑豊かな学校です。安心して遊べる広い校庭や校庭の一角には「綾南の森」があり、恵まれた学習環境です。



川 端 小 学 校



小
学
校

所 在 地 葛飾区東立石1-2-1

電 話 03(3692)8135

F A X 03(5698)1729

交 通 京成線立石駅徒歩10分

開校年月日 昭和29年4月1日

校 長 倉島 敬和(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 上平井小学校 二 上小学校
南奥戸小学校 東四つ木小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	3	13
児童数	53	60	62	70	68	75	388

教育目標

持続可能な社会に向けて、人権尊重の精神と人間相互の関わりを基盤とし、生涯学習する基礎を身に付けるとともに、世界の中の日本人としての自覚と連帯意識を育み、人や地域社会、自然等と協働しながら、共生社会を創造的に生き抜く資質・能力を育成し、心身ともに健康で活力ある児童を育成します。



- ・よく考えて実行する子
- ・なかよく助け合う子
- ・明るくじょうぶな子

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】 確かな学力の定着と一人一人のよさを伸ばす教育の実現

【取組①】 各教科において、基礎的・基本的な指導事項を明確にし、指導時間を十分に確保して計画的な指導を行い、知識・技能の確実な定着を目指します。2～6年生は春と冬に2度学力調査を実施し、その結果を基に個に応じた指導を行います。

【取組②】 毎時間の「問い」を大切にしながら問題解決的な学習を展開することで主体的な学びの実現を目指します。児童同士が対話的に学び合ったり、協働的に学習を進めたりする場面を設定します。

【取組③】 各教科においてICT機器を効果的に活用し、分かりやすい授業を行います。AIドリルパークを活用して個別最適な学びを進めます。学習センター(学校図書館)と連携し、情報活用能力の素地を育みます。

特色ある教育活動

◎地域や関連諸機関を活用して、探究的な学びの充実を目指します。[東立石ふるさと教育2026]

- ・緑地公園で全校遠足を行い、縦割り遊びをします。
- ・川端公園や河原を活用して生活科の季節の学びをします。
- ・講師をお招きして、車いす体験やアイマスク体験等を行い、福祉・ボランティア教育を進めます。
- ・家庭と連携して、人権教育を行います。
- ・野菜の皮むき体験や季節の食材との出会い等を通して食育を進めます。
- ・地域の方を講師に迎え、金管楽器クラブの活動を行います。
- ・かつしか郷土かるたの取組や葛飾諏訪太鼓の鑑賞を通して郷土愛を育てます。
- ・専門家をお呼びして陸上教室を行い、運動の楽しさを感じられるようにします。
- ・出前授業を通して、心の教育を進めます。
- ・授業やセーフティ教室を通して情報モラル教育を進めます。
- ・区の機関と連携して、防災の学習を行います。

学校からのメッセージ

本校は開校72周年を迎えました。教育への関心が高い保護者の皆様の御協力と歴史ある本校を大切に思ってくださいる地域の皆様に見守られながら、地域の宝である時代を担う児童一人一人を大切にしたい学校づくりをしています。

目指す学校像・児童像は、『子供が主役』子供も教職員も夢や希望をもち、多様な人々と協働しながら、未来を切り拓く川端小です。

子供が安心して学びたい明るく楽しい学校、保護者や地域の方が通わせたい学校、教職員が協働し、充実感と誇りをもてる学校を目指します。



北野小学校



所在地 葛飾区柴又3-10-1

電話 03(3607)3298

FAX 03(5699)1295

交通 京成線柴又駅徒歩8分
JR常磐線金町駅徒歩15分

開校年月日 昭和28年6月1日

校長 森 進一(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

住 吉小学校 金 町小学校 柴 又小学校
柴 原小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	3	3	3	3	16
児童数	50	51	76	73	75	83	408

教育目標

人権尊重の精神を基に、国際社会に主体的にかかわり、社会の変化への対応ができ持続可能な学び手として、自ら学び考え行動できるとともに心身ともに豊かでたくましい児童の育成を目指します。

- よく考える子 (思考力・表現力等、基礎的な学力に支えられる確かな学力を目指します。)
- 思いやりのある子 (規律を守り、考えて行動できることなど、自他を大切にする心の育成を目指します。)
- 明るく元気な子 (自ら体力の向上に努め、いつでもあいさつをする子を目指します。)

学力向上ブランドデザイン

- ①主体的な学び手として育てます。
授業を通して学習する楽しさを感じるとともに、ご家庭と連携して学習習慣を身に付けることで、これからの社会で困らない学力を保障してまいります。
- ②協働的な学び手として育てます。
ペア学習や学級集団での話し合い活動等を通して、みんなで授業や行事を創る楽しさを感じるとともに、多様な考えを受け止め、思いやりの心をはぐくみます。

特色ある教育活動

- ①伝統ある「柴又・北野ふるさと教育」
6年生のマーチングバンドをはじめ、生活科や総合的な学習の時間における探究的な学びを充実させ、思考力や表現力、情報活用能力等をはぐくみます。
- ②豊かな人間性をはぐくむ教育
「きたにこ班」による異学年交流や委員会・クラブ活動、代表委員会による「全校遊びプロジェクト」などを通して、人間関係力をはぐくみます。
- ③段差のない新1年生を過ごすための幼保小連携教育
架け橋期カリキュラム開発校として、新1年生のスタートカリキュラムを大切にすることで、北野小学校に通うことが楽しくなるようにします。

学校からのメッセージ

「子どもが主役」「北野小学校はわが家族なり」を合言葉に、
子どもも教職員も夢や希望をもち、多様な人々と協働しながら、
心豊かに未来を切り拓く北野小学校

そのために、特別支援教室の拠点校として、全教職員が全担任としてかかわるとともに、保護者の皆様、地域の皆様とともに、地域の宝であるお子様を6年間愛情をもって大切に育ててまいります。



白鳥小学校



小学校

所在地 葛飾区白鳥3-4-1

電話 03(3601)8650

FAX 03(3838)5763

交通 京成線お花茶屋駅徒歩7分

開校年月日 昭和29年4月1日

校長 清水 太(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校	亀 青小学校	道上小学校
宝木塚小学校	青 戸小学校	清 和小学校
中青戸小学校		

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	3	2	3	2	3	3	18
児童数	60	74	65	82	53	82	23	439

教育目標

- 「共に高め合う子」
- 学び合おう【本気】
 - ・・・どんなことにも「本気」で取り組もう
 - 認め合おう【優気】
 - ・・・互いに優しい気持ちをもちよう
 - 命とからだを大切にしよう【元気】
 - ・・・心も身体も元気が一番

学力向上ブランドデザイン

- 【重点目標】「楽しい学習活動を創造しよう！」
- ①考える力の育成【基礎基本の定着（インプット）・学びの活用（アウトプット）】
 - ②「学びの土台づくり」【一貫した学習環境の整備・段階的系統的な指導】
 - ③計画的な異学年交流学習【意欲喚起・必要性和必然性・成果の実感】
- 【学習意欲の向上】
- 全学年で一貫した学習規律・教室（学習）環境の整備 → 「学びの土台づくり」
 - 「わかる・できる・成果を実感できる」学習活動の充実 → 習熟度別学習指導（算数）の充実
 - 意図的・計画的な異学年交流学習の推進 → 必要性・必然性のある交流学習と学習成果の可視化

特色ある教育活動

- 5・6年生での教科担任制の実施
- 意図的・計画的な異学年交流学習
- 段階的・系統的な学びの積み上げと、全学年一貫した学習指導・生活指導
- 表現力の向上（国語科を中心とした校内研究と取組の日常化）
- 地域・外部人材の積極的活用
- 図書ボランティアの方による読み聞かせ・学習センターの環境整備
- 全日ノーチャイム制
- 月一度の生活アンケートの実施（いじめ問題の未然防止、早期発見・早期解決）

学校からのメッセージ

- 「あいさつ」の声があふれる学校
「あいさつ運動」を第6学年及び代表委員会を中心に、児童が主体的に推進しています。
「いつでも」「どこでも」「誰にでも」を合言葉に、すすんであいさつができる態度の育成を図っています。
- 学力向上を目指して、「学びの土台づくり」（全校一貫した学習規律・学習環境づくり）に取り組めます。
- 「表現する楽しさを味わう国語科学習」～「書くこと」の活動を通して～を研究主題として、表現力の育成に取り組みます。
- 異学年交流学習やたてわり班活動等を通して、異学年の児童がとても仲良しです。
- 「白鳥の森」がある学校
本校の校庭の一角にはビオトープのある森があり、多様な樹木が大きく育っています。その森を「白鳥の森」と呼び、子供たちに人気のある遊び場となっています。
- 地域・保護者のネットワークが子供を見守る学校
PTAをはじめ、学校地域応援団や保護者ボランティアによる支援活動を通して地域に開かれた教育課程を実施し、「地域に愛され、地域を愛する」子供を育成します。



松 上 小 学 校



所在地 葛飾区西新小岩2-1-1

電話 03(3692)8431

FAX 03(5698)1740

交通 JR総武線新小岩駅徒歩7分

開校年月日 昭和31年4月1日

校長 中村 和哉(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

上平井小学校 二 上小学校 小松南小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	4	3	3	19
児童数	87	81	98	107	91	100	564

教育目標

本校では、人権尊重の精神を基調とし、自主性と創造性に富み、国際社会の形成者としての自覚をもった人間性豊かな児童の育成を目指し、次の目標を設定しています。

- ◇ **自分で考えやりとげる子**
自ら学び、主体的に判断し、目標をもって最後まで行動できる子
- ◇ **やさしい心で助け合う子**
相手のよいところを見つけ、他人と協調し、働くことに喜びを感じ、奉仕の心をもつ子
- ◇ **明るく元気な子**
心身ともに健康で、自律自製の心と強靱な意志をもつ子

学力向上ブランドデザイン

- ①問題や事象からめあてを考えることで、学習の目的を明確にします。
- ②課題に対する自分の考えを表現できるように、書く活動を充実させます。
- ③自分の考えを友達と伝え合う活動を通して、考えを広げたり、深めたりできるようにします。
- ④調べたり、考えたり、伝え合う学習では、タブレット端末などのICT機器を活用します。
- ⑤身に付けた知識や技能は、繰り返し活用することで定着できるようにします。
- ⑥できるようになったことを振り返り、自信をもって次の学習に進めるようにします。
- ⑦自分のペースで、自分に適した学習の進め方を選択しながら、自律的に学ぶ力を高めます。

特色ある教育活動

- ①小中一貫教育校として、主に次のことに取り組んでいます。
 - ・各教科等において、9年間を見通し、児童の発達段階に応じた教育活動を実施します。
 - ・様々な機会を通じて、小学生と中学生との交流を図り、豊かな人間性を育みます。
- ②一続きの小中学校合わせた広い校庭で、体育の授業をしたり、遊んだりできます。
- ③第3学年以上において教科担任制で学習指導を行い、多くの教員で児童の成長を支えます。
- ④日本語学級が設置されており、本校の児童だけではなく、他校の児童も日本語を学習しています。

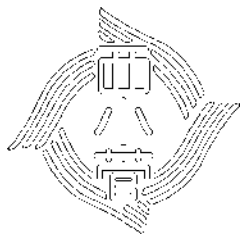
学校からのメッセージ

学校教育では、児童が学びの土台となる知識や技能、物事の見方や考え方、表現の仕方だけでなく、生涯にわたって自ら「学び続ける力」を身に付けることが大切だと考えます。

また、集団生活の中で起きるあらゆる出来事を成長のチャンスと捉えて児童の心を育むことは、時代の変化に左右されず重要なことです。

児童が期待に胸を膨らませながら登校し、活動の中で自分の成長を実感し、充実した気持ちで家路につく。その実現のために、教職員の力を結集し、様々な教育資源を活用しながら、保護者や地域の皆様とともに、「みんなでつくる、今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校」の実現を目指します。

本校は、新小岩中学校とともに、平成23年に区内初の小中一貫教育校 新小岩学園となりました。小学校と中学校の教職員が協力し、児童・生徒の9年間の学びを支えていくための取組を更に進めていきます。



西小菅 小学校



小学校

所在地 葛飾区小菅1-25-1

電話 03(3602)6388

FAX 03(3838)5741

交通 東武スカイツリーライン小菅駅徒歩7分
東京メトロ千代田線・JR常磐線綾瀬駅徒歩14分

開校年月日 昭和31年7月1日

校長 岩田 佳三(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

こすげ小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	50	46	50	47	53	41	287

教育目標

『子供たちが誇りにする学校』『保護者・地域が誇りにする学校』『教職員が誇りにする学校』

- ◎よく考える子…自ら考え、共に学び合いながら、創造力豊かな子を育てる。
- ◎進んでやりぬく子…めあてをもち、最後まで取り組める子を育てる。
- ◎思いやりのある子…人とのかわりを通して自分を大切に、他を思いやる心を育てる。
- ◎健康な子…じょうぶな体と健全な心をもつ子を育てる。

学力向上ブランドデザイン

さらなる学力向上を目指して

- ①「葛飾教師の授業スタンダード」に基づいた学習指導の徹底
- ②スキルアップタイム→放課後学習、復習による基礎・基本の徹底及び漢字検定や数学検定の推奨
- ③区学力調査+3年生の独自テストによる学力定着度の分析・指導・改善
- ④家庭学習習慣の確立→小中連携による学習週間の設定
- ⑤「東京ベーシック・ドリル(電子版)」の活用・推進
- ⑥算数学習指導補助員を配置→児童のつまづきを解消する個別指導の充実
- ⑦学習センターを活用した調べ学習・宿題の取組による学びの充実
- ⑧タブレット端末を活用した協働的な学びの充実

特色ある教育活動

『本校ならではの活動に』を軸に、保護者や地域に開いた教育

- ☆タブレット端末利活用のさらなる充実→朝学習、授業での活用・家庭での活用・自学自習の場の活用
- ☆読書活動の推進→読書月間、朝読書、読み聞かせボランティアと連携した活動
- ☆環境美化活動→葛飾区環境美化の日と連動した、地域と共に行うクリーン作戦
- ☆みんな仲よし・豊かな心を育む体験活動→全校実践「かつしかっ子宣言×SDGs」たて割り班活動、児童集会、児童奉仕活動の推進、西小菅バンド活動、かつしか郷土かるた大会・少年の主張大会への参加
- ☆心身ともに健康な体→かつしかっ子体力アッププログラムの実施
スポーツテストでの課題分析による重点的取組の実施
- ☆子供のよさを活かす環境づくり→児童理解に基づく少人数学習、個のよさが生きる学校行事

学校からのメッセージ

今年度創立70周年を迎えます。

すべての子供が毎日の授業において、新しいことに挑戦し、自分の創意工夫を生かして課題解決しながら体験的活動等で成し遂げることで楽しさを味わい、やればできるという自己肯定感を育む教育を行います。

子供に開き、保護者に開き、教職員に開き、地域に根差した教育を実践する学校、子供にとって生きがいのある学校・明日が待ち遠しい学校であるよう、教職員が協働して教育活動を推進します。



柴原小学校



所在地 葛飾区金町1-15-1

電話 03(3607)1675

FAX 03(5699)1334

交通 JR常磐線金町駅南口徒歩10分

京成線金町駅徒歩9分

北総線新柴又駅徒歩15分

開校年月日 昭和34年9月1日

校長 森 健一郎(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

新宿小学校 住吉小学校 金町小学校
末広小学校 北野小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	3	2	13
児童数	49	55	56	54	76	47	337

教育目標

認め合い、高め合う子

「すこやかな心とからだ」「しなやかな考えと行動」

学力向上ブランドデザイン

◎主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善

- ・児童が主体的に活動し、友達同士や地域の方と関わり合いながら、学ぶ喜びを感じ、学びを深め、学ぶ意欲を高めていけるようにします。

◎基礎学力の向上

- ・ドリルやタブレット等を活用し、分からないところ(学年)まで戻り、全校児童が分かるまで徹底させます。
- ・学習指導補助員や学生ボランティアを活用し、より一人一人に応じた支援を行います。
- ・家庭学習習慣を身に付けさせ、自分の課題に合わせた家庭学習ができるようにします。

◎さらなる学力の向上

- ・主体的に学び表現できる児童の育成を目指し、授業改善を進めます。学校図書館の活用を充実させ、さらに読書への意欲を高めるとともに本や新聞、インターネット等の情報活用能力を育てます。
- ・自分の思いや考えを表現する場を学校内外に設定し、思考力や表現力、情報発信力を育てます。

特色ある教育活動

◎開かれた学校づくり「学校評議委員会・学校地域応援団」

- ・「地域が誇れる学校」をモットーにし、学校・家庭・地域が三位一体となって子供たちを育てます。

◎国際理解教育

- ・金曜日の始業前に、5・6年生の希望者を対象とした英語チャレンジ教室を年20回実施しています。

◎花いっぱい運動

- ・地域町会と連携し、地域や学校の花壇を花いっぱいにする活動に積極的に取り組みます。

◎「キラキラ遊び」

- ・昼休み等に「キラキラ遊び」の時間を設定し、異学年交流を通して相手を思いやる気持ちを育て、良好な人間関係を構築できるようにするとともに体力向上も図ります。

学校からのメッセージ

◎「それぞれのよさを見出し認め合い、励まし合ってともに伸びゆく」学校です。

- ・静かで落ち着いた学習規律の整った学校です。
- ・「学び方を学ばせる」ことも視野に入れて、毎日の学習を進め、自立した学習者となるよう育てています。
- ・地域の方々が非常に協力的であり、地域とともに教育活動を進めることができます。
- ・心の教育の充実、特にボランティア精神を培っていくために、学年に応じて奉仕活動にも取り組んでいます。
- ・かつしか郷土かるた大会や少年の主張大会等の地域行事にも積極的に参加しています。
- ・木曜日昼の児童集会、1年生を迎える会、6年生を送る会などの児童が主体となって行う活動を大切にしています。
- ・「校内研究」に取り組み、「持久走取組月間」「なわ跳び週間」を活用するなどして運動の日常化を進め、体力向上を図っています。



中青戸 小学校



小
学
校

所在地 葛飾区青戸4-24-1

電話 03(3602)6606

FAX 03(3838)5764

交通 京成線青砥駅徒歩10分

開校年月日 昭和32年4月1日

校長 折本 昭一(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 亀青小学校 宝木塚小学校
青戸小学校 清和小学校 白鳥小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	4	3	19
児童数	97	97	93	92	115	83	577

教育目標

すすんで学ぶ子

心豊かな子

健やかでたくましい子

これからの、持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成するために、

- すすんで学ぶ子(自ら学び、根拠や理由をもって思考・判断して問題を解決し、創造的に表現する子)
- 心豊かな子(自己肯定感をもち、多様性を尊重し多様な他者と協力して社会に貢献しようとする子)
- 健やかでたくましい子(心身ともに健康で、粘り強く物事に取り組む子)を育成する。

学力向上グランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・授業の終末では、児童の言葉でまとめや振り返りを記述できるようにする。
- ・第2学年以上の算数科では時間講師を活用するなどして、より少人数できめ細かな指導を行う。

【協働的な学びの充実】

- ・学習の習熟度にかかわらず、意見や感想を述べられるような課題を提示した上で、ペアや少人数グループでの話し合い活動を取り入れる。
- ・オフリングプラスを活用し、友達と考えを共有したり、自分の考えを深めたりできるようにする。

【学習意欲の向上】

- ・児童の興味・関心を高める導入を工夫するとともに、教師の説明・指示を簡潔にすることで主体的な学習を実現する。
- ・外部講師を活用したり体験的な学習を取り入れたりと、進んで学習に取り組む意欲を高める。

特色ある教育活動

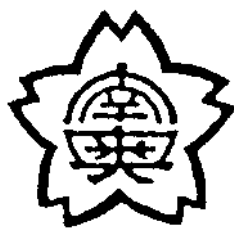
- 全学年に副担任を配置して多角的な児童理解を進めるとともに、第5・6学年では教科担任制を導入して専門的な指導を行うことにより一層の学力向上を図る。
- 「多機能で柔軟な学校づくり」をコンセプトに改築された明るく開放的な施設・設備を生かして、広い空間を有効的に活用する教育活動を工夫する。
- 学校地域応援団の方々に家庭科の調理や裁縫などの学習支援を依頼し、一人一人が確実に知識・技能を習得できるようにする。また、幼稚園・保育所との連携を深め地域全体で児童を育む体制を整備する。
- 地域性を生かし、近隣公園を使用した生活科学習等を通して地域のよさの発見に努めるとともに、体験的な学習の充実を図る。

学校からのメッセージ

【笑顔いっぱい 中青戸】

中青戸小学校では、どの子どもも安心して楽しい学校生活を送ることができるように「全教員で全児童を見守る。」を実践するとともに、明るく開放的な校舎で新しい教育の創造を目指しています。

- ① かけがえのない大切な存在である児童のために、「楽しい学校・分かる授業」を心掛けています。
- ② 保護者・地域・教職員が、協力し合うことで、元気で素直な児童が育っています。
- ③ 学校の前に青戸平和公園があり、緑豊かな環境に恵まれています。
- ④ 安心・安全な学校づくりに取り組んでいます。
- ⑤ 特別支援教室拠点校として近隣4校に巡回指導教員を派遣し、特別支援教育の充実を図ります。
- ⑥ 衛生面に配慮した完全ドライ化の給食室で、栄養たっぷりのおいしい給食を提供しています。
- ⑦ 青少年育成青戸地区委員会のご協力のもと、児童の健全育成に努めています。



南奥戸 小学校



所在地 葛飾区奥戸3-5-1

電話 03(3692)8877

FAX 03(5698)1741

交通 京成バス奥戸1丁目徒歩2分

開校年月日 昭和33年4月1日

校長 石田 栄司(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 葛 飾小学校 奥 戸小学校
二 上小学校 川 端小学校 上小松小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	3	13
児童数	59	48	63	65	62	74	371

教育目標

教育活動全体を通して、あらゆる偏見や差別をなくすため、人権教育及び心の教育を推進する。

一人一人の個性や能力の伸長を図りながら、心身ともに健康で、国際社会で活躍できる児童の育成を図る。

- ◇ ○ 思いやりのある子
- ◇ ○ よく考える子
- ◇ ○ ねばり強い子
- ◇ ○ じょうぶな子

学力向上グランドデザイン

- ・児童の学習意欲を高め、学力向上を図るために、学力調査や意識調査の結果から児童の実態を多面的に分析し、その分析結果をもとに朝学習や各教科の授業を計画し、苦手な分野の改善を目指すとともに、全児童の基礎基本の定着を図ります。
- ・校内研究教科を体育科とし、『主体的に運動に親しみ、仲間とともに学び合う児童の育成』の研究テーマのもと、自分に合ったあてをもち、小さな進歩を大切にしながら進んで運動する児童の育成を目指して授業改善を進めます。
- ・算数科では少人数指導を通し、一人一人の習熟度に応じたきめ細かい指導を実践します。さらに、4、5年生を対象に放課後ステップアップ教室を実施し、つまづきの解消や学習内容の確実な定着を目指します。
- ・漢検、算検に向けて計画的に学習ができるよう、学習教室を設定し、学習への意欲付けと成果の向上を図ります。
- ・一人一台タブレットを活用し、授業や家庭学習において、児童が主体的に学習に取り組むことを目指します。

特色ある教育活動

◎地域に根付き、地域に支えられた学校教育の創造

- ・1、2年生では、地域の皆様に協力いただき、町探検を行ったり、えんどう豆のさやむき、トウモロコシの皮むき体験を実施したりします。3年生では、社会科や総合的な学習の時間で地域探検をしたり、地域の方をゲストティーチャーとして招いて縄跳びを体験したりします。4年生では地域と交流し、総合的な学習の時間で共生について学びます。5、6年生では地域の方をゲストティーチャーとして招き、日本の伝統文化やマナーについて体験的な学習をします。

◎年間を通した子供たちの体力向上に向けての取組み

- ・中休み全校児童一斉の外遊びを実施します。短なわ、長なわ、持久力向上、投能力向上に向けた取組みや各種運動遊びの実施を年間を通して計画的に行い、児童の運動習慣の定着と体力向上を目指します。

◎地域の教育力を生かした読書活動の充実

- ・朝の読書タイムや読書週間、さらに奥戸地区図書館との連携により、進んで本を読む習慣が身に付くようにします。
- ・学校司書や図書ボランティア『ドルチェ』による学習センター（学校図書館）の整備や読み聞かせ活動を行います。

学校からのメッセージ

一人一人が伸びて輝く子供が主役の学校を目指し、「したい、やりたい、やってみたい」という子供の意欲を大切に、R-PDCAサイクルで学校改革を進めます。

- 各種学力調査や東京ベーシックドリルの結果をもとに、補習計画を策定し児童の基礎学力定着を図ります。
- 毎月、第1週をあいさつ週間、第2週を安全週間、第3週を体力UP週間、第4週をなかよし（人権）週間とし、基本的な生活習慣の定着や豊かな心、健康な体、社会性を一層育てます。
- 自主的・実践的態度を育成するために、よりよい学校・学級づくりに向けた児童の積極的な参加を促します。
- 児童の願いをもとに、計画委員が中心となって学校の目標『みなおくのめあて』を設定し、各学級の目標につなげて一丸となって実践します。「かつしかっ子」宣言の実践とあわせて、児童の主体性と自尊感情を高めます。
- 令和7年度より葛飾区教育研究指定校となり、令和8年度には研究発表会を行い、研究の成果を発表します。また、令和7・8年度体力向上推進校の指定を受け、アスリートによる出前授業を実施して体力向上を目指します。
- 学校地域応援団の図書ボランティア・ガーデニングボランティア・学習支援ボランティアなどの地域や保護者の方々に支えていただき、子供たちの郷土を愛する心を育てます。



東綾瀬 小学校



小学校

所在地 葛飾区堀切6-21-1
 電話 03(3602)8123
 F A X 03(3838)5742
 交通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩15分
 開校年月日 昭和34年9月1日
 校長 堀内 康博(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 上千葉小学校 こすげ小学校
 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	2	2	2	2	2	11
児童数	35	41	40	47	44	41	248

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、意欲に溢れ、知性、感性、道徳心に富み、心身ともに健全で人間性豊かな児童の育成を図る。

- 考える子 (自ら課題をもち、進んで学習に取り組む子)
- 仲良くする子 (相手の立場になって考え、認め、励まし合える子)
- たくましい子 (健康と安全に気を付け、心も体もたくましい子)

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】 キーワード「修得」

- ・区学力調査を活用し、学習内容の定着を図る。(タブレットPCによる、個別最適化された教材の活用)
- ・各単元末のテストによる修得の確認。
- ・学習内容の定着に向けた朝学習「パワーアップ・タイム」の実施。(毎週火・金曜日)

【深い学びの実現】 キーワード「読み解く力・活用する力」

- ・思考力・判断力・表現力の育成に重点を置いた「教師の授業充実プラン」を作成する。
- ・学習過程に「複数の資料を読む」「考えを書く」「自他の考えを比較する」「スピーチ」等の活動を取り入れる。

【主体的な学びの実現】 キーワード「問題解決的な学習過程」

- ・「課題設定」→「見通し」→「解決方法や資料」→「自力解決」→「話し合い」→「まとめ」→「振り返り」

特色ある教育活動

- ◎「たけのこ班(異学年編成班)」活動の充実
全校遠足や集会など、「たけのこ班」による活動を充実させ、異学年での交流を通して、思いやりや感謝の心、良好な人間関係や愛校心を育んでいます。日常的な交流を目指しています。
- ◎都立葛飾盲学校との交流
様々な形での交流を60年近く続けています。各種行事(運動会や音楽会・展覧会の相互参観)や授業交流を通して、お互いを理解し、共生の心を育んでいます。
- ◎金管バンドクラブの活動
4～6年生の希望者で編成している金管バンドクラブは、休み時間や放課後を中心に、協力しながら練習に励んでいます。学校行事の他、地域行事でも練習の成果を披露し、活躍の場を広げていきます。

学校からのメッセージ

☆目指す学校像☆ 学校ホームページ「学校日記」では子供たちの学校生活の様子などを随時、紹介しています!

「自分が好き」「友達が好き」「先生が好き」「学校が好き」「この町が好き」な、児童を育てる学校

「自分が好き」

児童の自己肯定感
(有用感)を育む学校

「友達が好き」

児童同士の良好な
人間関係を育む学校

「先生が好き」

児童・保護者との信頼
関係を構築する学校

「学校が好き」

児童に満足感や充実感
をもたせる学校

「この町が好き」

地域と関わり地域と
ともに児童を育てる学校



原 田 小 学 校



所 在 地 葛飾区東金町2-16-1
電 話 03(3607)2094
F A X 03(5699)1390
交 通 JR常磐線金町駅徒歩8分
開校年月日 昭和34年4月1日
校 長 三宅 眞(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

末 広小学校 半 田小学校 花の木小学校
東金町小学校 東水元小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	40	52	56	68	44	69	329

教育目標

- 心豊かな子 (素直で温かい心を持ち、思いやりのある子の育成)
- 深く考える子 (自分で考え、判断し、行動する子の育成)
- 健康な子 (心身ともに健康で、最後まであきらめずにやり遂げようとする子の育成)

学力向上ブランドデザイン

- 一部教科担任制を取り入れ、葛飾教師の授業スタンダードに基づき、知識・技能の定着を図ります。
- ICT及びAIを活用し、個に応じた指導と協働的な学びを充実させます。
- 板書で学習内容を整理し、毎時間の授業で学びを振り返らせます。
- 児童の状況等に応じ、友達との関わりを通して学び合う場面を取り入れるとともに、ICTを活用し、多様な学びで交流を充実させます。
- ノートや学習カードの書かせ方、掲示等について検討、工夫を続け、児童が互いに認め合える機会を確保します。
- 望ましい学級集団の育成と人間関係の調和を図り、安心して学習できる環境を整備します。
- 多様な体験・学習活動・授業形態を取り入れ、ICTも活用して意欲を継続させます。
- 放課後等に補充学習ができる時間を活用し、自信をもたせ意欲を喚起します。

特色ある教育活動

- 外部講師、地域人材等、地域内外の教育力の積極的な活用を重視し、教育活動全体を通して、「かつしかっ子」宣言の実現に努めます。
- 校庭が広く、花壇や畑・樹木がたくさんあります。その環境を生かして花や野菜の栽培活動が盛んです。「きれいな学校、きれいな町づくり」を目指し、5年生による地域清掃活動と、6年生によるあいさつ運動を行っています。
- 学校地域応援団の皆様には年間を通して「花いっぱい活動」を展開していただいています。
- 朝の始業前の10分間を「原田さんすうタイム」「読書タイム」「タイピングタイム」として、算数の基礎の定着、読書活動の充実、ICT活用能力の向上を図っています。
- 近隣保育園との交流、異年齢集団による活動を通して優しさや思いやりの心を育成しています。

学校からのメッセージ

「今日の学びを喜び、明日が待たれる学校」を目指し、
児童「今日も来てよかったと思える学校」
保護者「明日も通わせたいと思える学び場」
地域「いつも応援したい学び舎」
教職員「常に誇りと情熱を備えた教職員の集団」を実感できる原田小学校とします。
そのため、全教職員が一体となり、教育活動の充実に努め、保護者や地域との連携をより深め、
(1) 一人一人を大事に育てる原田小学校
(2) 明るく楽しくさわやかな原田小学校
(3) 規律と品格のある原田小学校
(4) 学ぶ喜びや誇りをもてる原田小学校
(5) 安全で安心して通うことのできる原田小学校を目指します。



東柴又 小学校

※柴又小学校(P25)と東柴又小学校は令和9年4月に現在の柴又小学校の場所にしばまた小学校として統合します。



所在地 葛飾区柴又5-12-15
電話 03(3658)5191
FAX 03(5694)4315
交通 北総線新柴又駅徒歩3分
開校年月日 昭和38年9月1日
校長 荻原 誠(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

柴又小学校※ 鎌倉小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	1	2	2	2	2	10
児童数	32	35	39	51	49	45	251

教育目標

人間尊重の精神と相互の信頼を基盤とし、自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる人間性豊かな児童の育成を目指します。

- ねばり強く学習する子 (自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる子)
- 仲良く助け合う子 (豊かな心をもち、自他を認め合う子)
- 明るく健康な子 (生命を大切にし、規則正しく生活する子)

学力向上ブランドデザイン

- ほめて育てることを基本姿勢とした、徹底した教材研究による「学びの場」の創造により、すべての児童に居場所があり、活躍の場がある学級づくりを行います。
- 年間を通して基礎基本のより一層の定着のために、主に少人数算数指導での指導補助員による学習支援を行っています。
- 講師を招いて年間を通して授業研究に取り組み、探究学習に力を入れています。
- 年3回の「友達のことアンケート」を活用して児童理解を進め、いじめ未然防止・学習指導に生かしていきます。

特色ある教育活動

- 生活科・総合的な学習の時間の研究に取り組み、子供たちの主体的に学ぶ力を伸ばしていきます。
- 隔週水曜日の業前運動では、年間を通して計画的に子供たちの体力を高める活動を行います。また、毎週水曜日の中休みには、教員も一緒に校庭に出て体を使った遊びを行います。
- 算数科の少人数による指導や、週2回のチャレンジタイム(朝時間の10分間)を実施し、国語や算数の基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、個に応じた学習活動を展開しています。
- 年1回、漢字検定、算数検定日を設けています。そのうち、3学期の漢字検定は全員受験を行っています。
- 食育を推進し、健康づくりを含めた実践を重ねております。

学校からのメッセージ

様々な地域行事や学習活動を通して学校・家庭・地域の人たちが「誇りをもてる学校」を目指し、一緒になって児童を育てていきます。

- 春:「柴又さくらまつり」「フロリズフェスティバル」(6年鼓笛隊)
- 夏:「寅さんまつり」(6年鼓笛隊)
- 秋:江戸川河川敷での「ロードレース大会」(希望者)
- 冬:「新柴又駅前イルミネーション点灯式」(ダンスクラブ出演)「かつしか郷土かるた大会」(希望者)「風揚げ大会」(希望者)
- ◎年間3回「フロリズ花壇植栽」(希望者)
- ◎矢切の渡し柴又チューリップ球根植栽(1年生)



飯塚小学校



所在地 葛飾区南水元1-13-1

電話 03(3607)4400

FAX 03(5699)1273

交通 JR常磐線金町駅徒歩20分

京成バス「アイリスループ」2丁目中央徒歩2分

開校年月日 昭和38年9月2日

校長 齋藤 重雄(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

新宿小学校 水元小学校 花の木小学校
幸田小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	3	13
児童数	36	51	54	55	51	80	327

教育目標

- よく聞き よく考え 力いっぱい学ぶ子
・自ら考え、問題を解決し、個性と創造力の豊かな子供
- 心ゆたかな じょうぶな子
・自ら健康づくりに努力し、互いの人格を尊重し、思いやりのある子供
・自分の良いところがわかり、友達の良いところも見付けられる子供
- みんなとともに やりぬく子
・社会の一員として、人とのつながりを大切にして、最後までやりぬく子供

学力向上ブランドデザイン

- 「よくわかる楽しい授業」を目指し、次への学習意欲につなげます。
- 1 「葛飾教師の授業スタンダード」に基づいた教え方・学び方を全校で共通実践し、かつしかっ子学習スタイルの定着に努めます。
- 2 「人権尊重教育」を校内研究の柱とし、児童・教職員の人権感覚を醸成させていきます。
- 3 協働的学びの場を授業内に多く設定し、児童自らが考え、対話し、振り返る学習を行います。
- 4 エデュケーション・アシスタント、クラス支援員・学習指導補助員を活用し、個別最適な学びを進めていきます。
- 5 放課後学習教室や計算教室・朝学習・九九道場等による反復学習で基礎的事項の定着を図ります。
- 6 「家庭学習推進ウィーク」を実施し、家庭と連携して、家庭学習の定着を図ります。

特色ある教育活動

- 「4つの㊟」(あいさつ・あつまり・あんぜん・あとしまつ)の行動を合言葉に
- 1 異学年交流(たてわり班等)・・・望ましい人間関係を通してリーダーシップや思いやりの心を育てます。
(1～6年生までの全学年が1,2名ずつ入る班を作り、年間を通してお互いに思いやる活動を実施)
- 2 読書活動・・・朝から心豊かに落ち着いた気持ちで一日を始めます。
(週2回の朝読書・図書ボランティアによる読み聞かせ・高学年による低学年への読み聞かせ会・教員による読み聞かせ等)
- 3 特別クラブと地域との連携・・・学校と地域をつなぐクラブです。
(プラスバンドクラブ、太鼓クラブによる地域行事への参加・ゲストティーチャーによる特別指導等)

学校からのメッセージ

- 開校62年目を迎え、様々な体験的行事・活動を行い、児童の更なる学びの発展を目指します。
- 「児童の自己肯定感の育成」に力を注ぎます。(『徹して一人一人の子供を大切に』)
自己肯定感や自尊感情を育むため、一人一人の「成長」に着目し、教職員は肯定的な言葉かけを行っています。
互いに「よさ」を認め合う時間を確保したり、習慣づけたりすることにより、一人一人を大切にしていきます。
よりよい成長を目指し、保護者・地域の方々と共通理解しながら、地域の将来を担う人材を育てていきます。
人のために行動する優しい気持ちをもった子供たちが学級や学校全体に広がっていくよう促していきます。
i-checkを行い、データの結果に基づきながら、児童の自己肯定感を高め、伸ばしていきます。
地域の方からお話を伺ったり、様々なゲストティーチャーをお招きしたりして、体験的活動を行い、キャリア意識を醸成を目指します。
- 「あいさつがあふれる学校」・「人権を意識し尊重する学校」を目指します。
校舎内外において、場面に応じた「気持ちのいい、あいさつ」の徹底を心がけます。
「幼保小中の連携」や「特別支援学校との副籍交流」から、多様な学びを体験したり、尊重し合ったりする心を育てていきます。



西亀有 小学校



小学校

所在地 葛飾区西亀有2-42-1

電話 03(3601)7351

FAX 03(3838)5740

交通 東京メトロ千代田線綾瀬駅徒歩15分

開校年月日 昭和41年4月1日

校長 松村 信之介((令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 道上小学校 こすげ小学校
中之台小学校 東綾瀬小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	3	2	2	3	3	15
児童数	69	74	51	69	80	80	423

教育目標

【目指す児童像】 大きく変化する社会をたくましく生き抜く児童

～人権尊重の精神を基調とし、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す～

○考える子 ・自ら学び、考え、判断して問題を解決し、創造的に表現し、最後までやり通す子

○なかよくする子 ・自らを律し、なかよくみんなで力を合わせ、互いを思いやる心豊かな子

○元気な子 ・心身ともに健康で、互いの生命と人格を尊重し、規則正しい生活をする子

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

○『分かった！、できた！』が実感できる、学力の基礎を確実に習得させる学習環境

○『筋道立てて論理的に』、『図表と式、言葉を関連付けて』答えを出す、思考力・判断力・表現力等を伸ばす学習環境

○『自分の考え・解法をもち、他者の考え・解法と比較することで、自分の考え・解法をブラッシュアップする』主体的・対話的で深い学びのある学習環境

重点目標に示した学習環境の整備に向けて

・朝学習（読書・漢字・計算等）を通して、子供に落ち着いて学習する習慣を身に付け、学力の基礎を固めます。

・子供が問題に取り組む時間（演習量・運動量）の確保に努めます。

・授業の始まりに「学習のめあて」を明示することで、子供は学習すべきポイントを理解して授業に取り組めます。

・教科・単元の特性を踏まえ、「比較・分類・関連付け・図表化、式化、言語化」等の学習活動を意図的に取り入れることで、論理的思考力、数学的思考力を育てます。

・単元や題材のまとまりの中で、「一人で考える→他者と比べる→考えをブラッシュアップする」時間を意図的・計画的に設定します。

特色ある教育活動

・運動会は表現や徒競走（かけっこ）に加え、応援合戦や団体競技があります。勝ち負け（優勝・準優勝）を設定し、味方の特徴を生かした作戦を考えて勝負をします。また、勝敗を素直に受け入れ、次のチャレンジに繋げようとする態度を育てます。

・異学年交流の「なかスマ班活動」では、学年を超えて友達関係を広げ、思いやり・譲り合いの気持ちを育てます。

・特別支援教室拠点校です。通級による指導では、巡回指導教員を中心に児童一人一人のニーズに応じた指導・支援を行っています。また、在籍学級でも適切な指導・支援が行えるよう、学年担任と巡回指導教員が綿密に情報交換しています。

・都立葛飾ろう学校との交流活動を通して、子供に多様性を尊重しようとする態度を育てます。

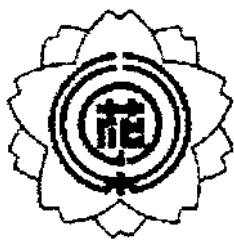
・水泳は学校外の屋内温水プール（セントラルフィットネスクラブ亀有）で担任がインストラクターと連携して指導しています。天候による中止の心配がありません。

学校からのメッセージ

令和8年4月より、本校校長に着任いたしました、松村 信之介 と申します。

学校経営の最重要目標は「子供の学力向上」です。本校の子供達が、本校での学びを糧にその先でも学び続け、将来、葛飾、日本、世界を舞台に「何かで」活躍できる大人に成長することを信じて、教職員一同、日々の教育活動に励んでいます。

「子供の学力向上」に向け、各教科（R8は国・算、R9以降は国・社・算・理）で実施する単元末テストの得点目標を設定し、教員は目標達成に向けて、子供が「分かった！楽しい！」と実感できる授業づくり、朝学習や自宅学習等の工夫に努めています。本校の「子供の学力向上」の取組に魅力を感じ、地域の保護者様、葛飾区の保護者様から選んでいただける学校、誇りに感じてもらえる学校づくりを地域・保護者の皆様と共に進めてまいります。



花の木 小学校



所在地 葛飾区南水元3-2-1

電話 03(3609)3333

FAX 03(5699)1372

交通 京成線金町駅徒歩12分
JR常磐線金町駅徒歩10分

開校年月日 昭和43年4月8日

校長 宮本 真(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

新 宿小学校 末 広小学校 水 元小学校
原 田小学校 飯 塚小学校 東金町小学校
東水元小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	4	2	3	3	3	3	18
児童数	122	59	71	73	85	94	504

教育目標

児童一人一人が「花」を咲かせるため、大きな「木」に成長するための、根っこづくり

かしこく 「は」 なしをしっかりと聞き、考える子
やさしく 「な」 かまも気持ちに寄り添える子
たくましく 「の」 びのびと、元気いっぱい遊ぶ子
(花・大木) 「き」 らきら輝く、自分の「花」を咲かせる子

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 友達と積極的に関わりながら課題を解決したり、思考を深めたりできる児童を育てる。
- 児童が互いを認め、協力し合える学級作りを進める。

【学習意欲の向上】

- 児童の言葉を生かして「めあて」「課題」「まとめ」を設定する。
- ICT機器等を活用して視覚資料を用いることで、児童の興味・関心を高める。
- 分かったこと、できたこと、もっと学習したいことを振り返らせ、次時へつなげる。

【知識・技能の確実な定着】

- できるようになることをゴールイメージにさせ、ねらいの明確化、分かりやすい板書を行う。
- 朝学習の時間を用いて、漢字や計算練習、読書等を継続的に行う。
- 学習調査や体力テストの結果をもとに課題を把握し、指導に生かす。

【協働的な学びの充実】

- ペアやグループなどの話し合いの場面を設定し、話型や役割など学年に応じた話し合いのスキルを身に付けさせる。
- ICT機器を活用して、他者に考えを伝えたり、様々な意見に触れたりすることで自らの学びを広げる。

【子供たちの学びを支える環境の整備】

- ユニバーサルデザインの観点を重視し、学習に集中させる視覚環境を実現させるため、教室前面の黒板周辺や壁面の掲示物を全学級で統一する。
- 学習のルールや生活指導の約束を全校で確認しながら共通理解して指導にあたる。

特色ある教育活動

- 国際社会に生きる
 - ・日本の伝統文化に親しむ 百人一首体験、落語、折り紙など
 - ・様々な音楽や文化に触れる
- 「オンライン交流」を通じた教育活動
 - ・国内の環境保全や農業、災害復興への理解
 - ・キャリア教育等、学びの場のより一層の充実
- SDGsの視点に立った持続可能な社会づくりに向けた教育
 - ・学校水田での米作り

学校からのメッセージ

教育目標を達成するために

- ①人間関係系勢力の育成
 - ・人権尊重の精神 ・縦割り班活動 ・関係諸機関との連携
- ②問題解決力の育成
 - ・友達と協働し、主体的・対話的で深い学びの推進
- ③実践力の育成
 - ・家庭との連携 ・キャリア教育の推進 ・体力の保持、増進をすすめていきます。

令和10年度に
開校60周年
を迎えます！



上小松 小学校



小学校

所在地 葛飾区奥戸4-1-4

電話 03(3694)2004

FAX 03(5698)1727

交通 JR総武線新小岩駅徒歩20分

開校年月日 昭和47年4月1日

校長 臼井 賢治(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

奥戸小学校 二上小学校 小松南小学校
南奥戸小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	4	3	3	3	3	3	19
児童数	111	103	94	95	104	81	588

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、社会の一員としてよりよく生きるための実践力を培い、生涯を通じて学び、行動できる心豊かで、たくましい児童を育てることを目指しています。

そのために、次の目標を設定しています。

- ◇ ◎明るく元気な子
- ◇ ◎進んで学ぶ子
- ◇ ◎仲よく助け合う子

学力向上グランドデザイン

- 重点目標 ○主体的・対話的で深い学びの土台となる学習集団の育成（優しさと思いやりのあふれる学校づくり。）
○教員個々の資質向上と、学校全体の組織的教育力の向上
○全教職員による全児童への対応（学級担任→学年担任→学校担任）

○授業改善の推進

- 【知識技能の定着】 ・習熟度別指導、タブレット端末、指導補助員の活用による個に応じた指導の充実。
・朝学習「チャレンジタイム」等による基礎基本の定着。
・家庭と連携した学習習慣の確立。
- 【協働的な学びの充実】 ・学校での学びの土台となる良好な学習集団の育成。
・ペアワーク、グループワークなど協働的な学びの場の設定。
・ICT機器、タブレット端末を含めた様々なツールの活用による児童の交流の工夫。
- 【学習意欲の向上】 ・学習のねらいや流れの明確化など児童に見通しをもたせる工夫。
・学びの良さの確認、今後の課題を明確にする振り返り活動の工夫。
・日常生活と学習の関連を意識させる。
- 【学習環境の整備】 ・「葛飾スタンダード」を基本とした全校での統一した指導。
・学習のユニバーサルデザイン化（令和5・6年度区研究指定校）

特色ある教育活動

○上小松生き生き共育プロジェクト

1 豊かな心の育成

- (1)「花・緑いっぱい活動」の推進（学校地域応援団による栽培活動、園芸活動。）

2 ゲストティーチャー等による授業の充実

- (1) 小松菜農家を訪ねて（3年社会科学習。）
(2) 福祉体験教室（6年総合的な学習の時間との関連 車いす・手話・アイマスク等の体験。）
(3) 心の教育（規範意識や思いやりの心など豊かな人間性を育む。）
(4) 学校地域応援団等による学習支援（かけ算九九、ミシン、郷土かるた、家庭科支援、町調べインタビューなどの支援。）

3 図書ボランティアによる読書の推進

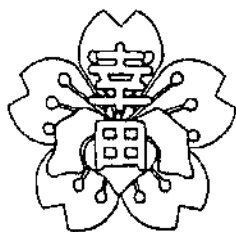
- (1) 図書ボランティアによる図書室準備、装飾。読み聞かせ。

学校からのメッセージ

優しさと思いやりのあふれる上小松小学校にするために、教職員や保護者、地域等と連携し、「誰も一人ぼっちにしない。誰も置いてきぼりにしない。」をキーワードに、学校教育を推進していきます。

【主な取り組み】

- いじめの未然防止に取り組みます。
- 人権教育を推進します。
- 特別支援教育を充実させます。
- 地域や関係機関と連携していきます。
- SDGsに積極的に取り組みます。
- 児童とのあたたかな信頼関係を築きます。
- 多様性を尊重していきます。
- 授業のユニバーサルデザイン化を目指します。
- 居場所となる集団作りをしていきます。
- 不登校0を目指します。
- 保護者との良好な関係を築きます。



幸 田 小 学 校



所 在 地 葛飾区西水元3-24-12

電 話 03(3600)3881

F A X 03(5699)1303

交 通 JR常磐線金町駅より

京成バス幸田小学校徒歩1分

開校年月日 昭和48年4月1日

校 長 田中 博(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

水 元小学校 飯 塚小学校 東水元小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	4	19
児童数	83	86	100	90	87	119	565

教育目標

人権尊重の精神と人間相互の信頼を基盤として、社会の変化に主体的に対応できる人間性と人格を備え、これからの持続可能な社会の創造に向けて、人と社会、自然等と協調しながらたくましく生きていくことのできる子供の育成を目指します。

○よく考えくふうする子(かしこく)【問題解決力】

○健康でたくましい子(たくましく)【実践力】

○すなおで思いやりのある子(ゆたかに)【人間関係形成力】

学力向上グランドデザイン

○校内研究…「道徳」と「特別活動」を研究教科とし、豊かな心を育み、ともによりよく生きる児童の育成を目指します。

○フォローアップタイム…火曜日の放課後に補習的な学習を行い、学習内容の定着を図ります。

○ふれあいの時間…木曜日の放課後に学習での質問、悩みの相談、クラスで行事に向けて取り組む時間として、児童と教師の心と心がふれ合える時間を設定しています。

○朝トレ…火曜日、金曜日は朝学習を行います。特に火曜日の朝学習では、主にタブレット端末のAIドリルに通年で取り組み、基礎の定着を図ります。

○朝読書…水曜日、木曜日の朝学習で取り組み、読書量の向上を図ります。

○ICTの活用…タブレット端末や大型提示装置を活用して個々の学習課題に応じた学習をします。

○主体的・対話的で深い学びにつなげる学習…各教科等で言語活動を充実させていきます。特に校内研究では道徳科、特別活動を取り上げ、自分の考えを伝え、他者の多様な考えに触れる学習活動が全学習活動に広がるよう、進めていきます。

特色ある教育活動

○学校図書館の蔵書数は10000冊を超え、学習センターとしてよりよい学びの場となって活用されています。常駐する学校司書を活用し、学校の読書指導のより一層の充実を図り、児童の読書に親しむ心情や態度を育てます。

○水元特別支援学校との学級相互訪問及び交流会を通して特別支援教育の理解を推進するとともに、人間尊重の精神を養います。

○地域の農家からの協力や指導を受けて作物の栽培を行い、自然や地域とのふれあいを通して自然の素晴らしさや収穫の喜びを味わわせ、豊かな人間性を育てます。

○児童の体力向上のため、12月に持久走記録会、年間を通して縄跳びの取り組みを実施します。

○日本の文化や伝統に親しむため、20種類以上の伝承遊びを通して「うでくらべ交流会」を実施し、異学年の交流を深めます。保護者や地域の方々にも参加していただきます。

学校からのメッセージ

葛飾区内一広い校庭は、直線距離100mをとることができます。敷地内には幸田の森や築山があり、季節折々の花が咲き、自然にふれることができます。全児童数565名の大規模校で、明るく、すすんで気持ちのよい挨拶ができる児童は笑顔と活気に満ちあふれています。学校行事では、児童と教職員が一体となった教育活動が展開されます。また、「楽しい授業」「よくわかる授業」を目指し、教師は日々研修に努めています。研究教科については昨年度から「算数科」に定め、児童が主体的に課題を解決する指導法を研究しています。かつしか地域スポーツクラブであるオール水元スポーツクラブとの連携事業では、アスリートをお呼びしてスポーツ教室を行います。今後も「かつしかっ子」宣言の実践を通して、「笑顔あふれる ハッピーフィールド 幸田小学校」を目指してまいります。



細田小学校



小学校

所在地 葛飾区細田3-20-1

電話 03(3672)7125

FAX 03(5694)4339

交通 京成線高砂駅徒歩15分

京成タウンバス稲荷神社徒歩1分

開校年月日 昭和49年9月1日

校長 矢吹 理恵(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

奥戸小学校 高砂小学校 鎌倉小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	4	3	3	3	19
児童数	77	75	109	85	94	88	528

教育目標

人間尊重の精神に基づき、心身ともに健康で、知性と感性、品性や体力に富み、社会の変化に主体的に対応できる人間性と人格を備えた児童の育成を目指し、次の目標を設定します。

- よく考えてやりぬく子…確かな学力に支えられた学力と体力との向上を目指します。
- みんなと仲よく助け合う子…思いやりの心を持ち自他の人格を尊重する心の育成を目指します。
- 明るく健康な子…すすんで挨拶をし、健康に気を付け、健康で安全な生活を送る児童の育成を目指します。

学力向上ブランドデザイン

- 授業の開始時に前時の学習内容等既習事項を確認するとともに、授業の最後に「まとめ」を行い、本時の学習内容の確認を行います。
- タブレットの個別の学習ログ等の活用により、個に応じた課題に取り組み、基礎基本の定着を図ります。
- 年間を見通して、単元ごと等に学習内容の振り返りの時間を設けます。
- ペア学習、トリオ学習、グループ学習を取り入れ、自分の考えを自分の言葉で表現するとともに、他者の考えを認め、視点を増やし、視野を広げ、学びを広げたり、深めたりできるようにします。
- タブレットの機能の活用により、多くの意見に触れたり、意見交換したりします。
- 授業の導入の工夫により、学習内容への興味、関心を高め、学習に向かう意欲を育てます。
- ヒントカード等、個に応じた手立てをとることにより、子供たちが「できた」「分かった」「楽しい」という思いをもって学習への意欲を継続できるようにします。

特色ある教育活動

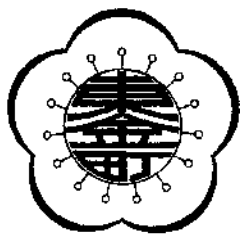
- 「中野かんらん発祥の地、細田」として、学校農園におけるキャベツなどの野菜の栽培活動に取り組み、児童のふるさと葛飾細田への思いを育みます。また、農園コーディネーターによる授業支援を取り入れ、学校農園での栽培活動を通して自然愛護の気持ちも育てていきます。
- 外部人材の協力を得ながら、「セミの学習」や「サケの学習」を通しての環境教育、「三味線体験」を通しての音楽科教育の充実を図ります。
- 体育科指導の充実を図ります。民間施設を利用した水泳指導、持久走会や縄跳び検定の取組を推進し、運動に親しむ習慣や体力の向上を目指します。
- 広い校庭での外遊びを奨励し、「わくチャレ細田っ子!!」と連携を図りながら、体力の向上を目指します。
- 全校一斉の読書タイムや保護者・地域ボランティアによる全校一斉の読み聞かせを実施し、読書を通して心豊かな児童の育成を図ります。

学校からのメッセージ

<元気と活気のある細田小学校を目指します>

創立53周年を迎えた、地域に根ざした学校です。学力の向上、豊かな心の育成、すすんで運動に親しみ健康な生活を送る児童の育成を目指して、全教職員が協働の下に取り組んでいます。

地域の方のご好意でお借りしている学校農園、観察池がある校舎の中庭、広い校庭など、自然豊かな環境にも恵まれています。異学年交流活動の「なかよし会」、児童集会、クラブ・委員会活動においては児童が主体となり、学校生活を充実させるための取組を行っています。元気なあいさつのできる、何事にもすすんで取り組む、素直で元気いっぱいの細田の子が一番の自慢です。



東金町 小学校



所在地 葛飾区東金町1-33-1

電話 03(3627)1411

FAX 03(5699)1416

交通 JR常磐線金町駅徒歩7分

開校年月日 昭和53年4月1日

校長 小野寺 庸介(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

新宿小学校 金町小学校 末広小学校
半田小学校 原田小学校 花の木小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	3	5	4	4	5	4	6	31
児童数	94	151	131	139	154	107	44	820

教育目標

- なかよく助け合う子
認め合い、励まし合う、人権尊重の精神と豊かな心
- 進んで学びやりぬく子
基礎的・基本的な学力の定着と自ら学び進んで行動する力
- 明るく健康な子
明るくたくましい心と体を備え、生涯を通じて健康で豊かな生活

<基本方針>

- ①可能性を伸ばし、明るい子供を育てます。
- ②異年齢集団の交流活動を通して、児童同士、心のふれ合う指導を進めます。
- ③「できた!」「わかった!」と児童が主体的に学ぶ学習指導の工夫と充実を図ります。

学力向上ブランドデザイン

- ◎主体的で対話的な深い学びを通して、児童の学力・思考力・表現力を高める指導に取り組みます。
- ◎「かつしかっ子学習スタイル」を確実に身に付け、6年間を通して一貫性のある指導を行います。
- ◎PDCA・AAAサイクルを活用して、個別最適な指導を進め、学力向上を図ります。
- ◎1単位時間内での短いサイクルでの学習(少し学ぶ→実践する→修正する→また学ぶのアジャイル型学習)を進め、「できた」「わかった」を実感できる成功体験を積み重ねていきます。
- ◎地域教材や専門機関との連携(TGG、移動教室、体験学習)、保護者や地域人材を生かした学習環境を強化していきます。

特色ある教育活動

- ◎確かな学力の定着を目指して
習熟度別少人数指導(算数)、1年時からの専科指導(音楽)、家庭学習の習慣化、漢字検定の受検、ICT機器(タブレット)の活用による基礎学力の定着、タイピング検定、ミライシードの活用
- ◎豊かな心を育てるために
◎探究学習「東金EX」(3~6年)、通常学級と特別支援学級(あおば学級)との交流、心と体の健康(かつしかっ子体力アッププログラムの推進・運動習慣の定着)
- ◎開かれた学校の推進
地域やPTAとの連携による教育活動の充実。大学や企業、国内外の教育機関・組織との積極的な交流。

学校からのメッセージ

- 金町中学校として開設された施設でしたが、昭和53年4月に東金町小学校として開校しました。校舎の改築を令和3年に終え、令和4年9月には校庭の工事も完了しました。新しく使いやすい教室、広い面積を有する校庭など学習環境に恵まれた学校です。
- 開校以来、子供たちは、校歌にうたわれている梅の花の「気高さ」「やさしさ」「すなおさ」をしっかり受け止め、めあてをもって素直に育っています。
- 教職員は授業研究や教育実践に一生懸命取り組む学校です。今年度は、「自ら課題を見付け、課題解決に向かう学びのサイクルの確立」をテーマに一致団結して授業研究に取り組んでいます。
- 地域や保護者の皆様、惜しみなく応援してくれる学校です。低学年が水元公園で行う校外学習や、町探検では保護者の皆様がボランティアとして多数参加し、支援してくださっています。
- PTAスクールサポートも大変協力的で、新1年生の生活支援、図工、家庭科、水泳等の授業支援も積極的に行ってくれます。
- 今後も、学校・家庭・地域の連携を確かなものとして、東金町小学校ファミリー構想の下、子供たちの教育活動の充実を図ります。



東水元 小学校



小学校

所在地 葛飾区東水元5-38-1
電話 03(3627)5381
FAX 03(5699)1447
交通 京成バス水元そよかぜ園徒歩5分
開校年月日 昭和57年4月1日
校長 水田 博(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

水元小学校 半田小学校 原田小学校
花の木小学校 幸田小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	1	2	11
児童数	41	36	36	54	34	47	248

教育目標

人間尊重の精神を基盤にして、知性と感性、道徳心や体力を育み、日本国民及び葛飾区民としての自覚を高め、心豊かな人間の育成を目指します。

- ・豊かな心で 助け合う子 (ゆたかに)
- ・互いに認め合い励まし合い、自他の人権と思いやりを大切にします。
- ・自ら考え やりぬく子 (かしこく)
- ・自ら課題をもち、よく考え主体的に判断し課題を解決し実行します。
- ・健康で たくましい子 (たくましく)
- ・心身ともに健康で、最後まで自信をもって粘り強く取り組みます。

学力向上グランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・何を理解しているか、何ができるかを児童が意識した授業を展開します。

【協働的な学びの充実】

- ・タブレット端末を活用し、自分と友達の考えの差異点や同意点を比較し、自分の考えを広げる場を多く設定します。

【学習意欲の向上】

- ・目的意識をもてる課題を設定し、学習センター、地域の教育力等を活用しながら解決できるようにします。

特色ある教育活動

◎ふれあいタイム

たてわり班活動(異学年の交流)、学級遊び等を通して、互いに認め合い高め合う心を育みます。

◎教科横断的な学習

防災教室、地域の老人介護施設との連携、生き物の授業、さけの学習、低学年の英語学習など、教育効果の上がる体験的な学習を多く取り入れ、学ぶ、知る楽しさを感じられる学習をします。

◎ICT 機器の活用

タブレット端末を活用した授業、補充学習、家庭学習を通し、個別最適な学びの実現を目指します。

◎「朝学習」「朝読書」

火曜日、木曜日、朝の15分の時間を利用し、既習事項の内容を確認し、基礎的な学習内容の定着を図ります。

水曜日は、朝読書の時間とし、読み聞かせや読書をする時間を設定し、表現力や想像力を養います。

◎福祉教育

各学年に応じた体験的な福祉教育を計画的に行い、人権意識を高め、すすんで社会に奉仕する態度を育みます。

◎様々な体験活動

地域行事への参加や、水元公園を活用した野外教室等の体験活動を通して、地域の文化や伝統を学び、育てます。

学校からのメッセージ

- 「目・声・手間」をかけるきめ細かな見守り、自己肯定感を高める「認め励ます」指導、多様性を尊重し、いじめを許さない環境づくりを通して、子供たち一人一人が成長できる学校を目指します。
- 本校は、都立水元公園に一番近い学校であり、年間を通して水元公園の豊かな自然を生かして、生き物や植物と触れ合う、季節を体感する、自然を介して人々と関わる教育の充実を目指します。
- 教師主導の学習と児童主体の学習をバランスよく行い、基礎・基本の確実に定着させるとともに、「考える力」をつける授業づくりを重視し、「わかった」「できた」を子供たちが実感することを目指します。
- 子供たちが困っていることや思っていることを相談しやすい関係づくりを大事にしています。他者を認め、支え合う姿勢を育てる学習や活動を計画的に実施しています。
- 体力重点取組として体力アップタイムを設けています。1学期「運動遊びタイム」2学期「マラソンタイム」3学期「長縄・短縄タイム」とし、運動に取り組む楽しさを味わわせ、運動の習慣化を図っています。



よつぎ 小学校



所在地 葛飾区四つ木4-8-1

電話 03(3693)4640

FAX 03(5698)1742

交通 京成線四ツ木駅徒歩10分

開校年月日 平成11年4月1日

校長 吉塚 由紀子(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 梅 田小学校 宝木塚小学校
綾 南小学校 東四つ木小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	49	56	48	55	51	66	325

教育目標

社会の変化に主体的に対応し持続可能な社会の担い手の一員となり、Well-being を実現していくための資質・能力を育成するために、次の目標を設定する。

「元気な子：心と体を鍛え困難に打ち克ち、自己効力感を高めていく子（実践力）」

「かしこい子：基礎・基本を身に付け、AAR サイクルを回しながら粘り強く探究していく子（問題解決力）」

「やさしい子：多様性の尊重を基盤とし、“みんな”という意識を高めて合意形成に努め、協働を通して Well-being を実現していく子（人間関係形成力）」

学力向上グランドデザイン

○重点目標：基礎基本の定着と学力向上

・校内研究を軸とした国語科の「わかる」授業を工夫し、基礎・基本の定着を図る。
(全学年の研究授業)

・学年を通して自己肯定感、自己効力感の育成を図る。「できた」「わかった」という喜びから粘り強く課題に取り組む態度を育てる。

特色ある教育活動

- ・ふるさと学習の継承（よつぎならではの地域や区とつながるかかわり（人・もの・こと）から学ぶ。）
- ・読書の奨励と学習センター（学校図書館）の活用
- ・体力向上の取組「よつぎスポーツランド」
- ・あいさつの奨励「あいさつつなぎ」
- ・自分たちで創る豊かな学校生活「特別活動の充実」→ Well-being の核

学校からのメッセージ

- ・“みんなの”よつぎ小学校をスローガンに、みんなの（一人一人にとっての居場所）、みんなによる（一人一人の主体的な活動・協働）、みんなのため（感謝・愛）の学校＝Well-being な学校を、元気・本気・根気・勇気の四つの気を通して目指します。
 - ・縦割り班の活動もあり、休み時間にも異年齢で仲良く遊ぶ姿がよく見られます。
 - ・四季の花が咲き、児童や教職員の明るく元気な挨拶の音が響く気持ちのよい学校です。
 - ・秋田県鹿角市と連携し、「鹿角 都市・農村交流事業」を行っています。毎年夏に PTA が主となって希望児童が鹿角を訪問しています（毎回 20 名程度）。
- ★ 学校のホームページの学校日記を更新し、各学年の子供たちの学校生活の様子などをお伝えしています。ぜひご覧ください。



東四つ木小学校



令和12年1月完成予定

小学校

所在地 葛飾区東四つ木2-13-1

電話 03(3694)1364

FAX 03(5698)1732

交通 京成線四ツ木駅徒歩10分

開校年月日 令和7年4月1日

校長 杉田 綾美(令和8年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 梅 田小学校 上平井小学校
川 端小学校 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	51	46	54	43	62	56	312

教育目標

- 自ら学ぶ子 (主体的に学びに向かう子)
- 心豊かな子 (互いのよさを尊重し、思いやりをもって行動する子)
- 元気でたくましい子 (心身ともに丈夫で、最後までやり抜く子)

学力向上ブランドデザイン

- 【知識・技能の定着】
- かつしかっ子学習スタイル・問題解決的な学習の全学級での徹底
- ICTを活用した個別最適化の学び
- 【協働的な学びの充実】
- ペア・グループ・全体とねらいに即した学習形態の工夫
- ・目的を明確にした話し合い活動
- ・児童の思考を深める「教師の対話スキル」の充実
- 【学習意欲の向上】
- 葛飾教師の授業スタンダードに基づく確実な実践
- ・ねらいの明確化、まとめと振り返りの徹底
- ・児童の「学びがい」につなげる即時評価と教師の価値付け(言葉かけ・ノート)
- 授業と関連付けた家庭学習の活用(自学の充実)

特色ある教育活動

地域への愛着を深める 教育活動

「地域参画・地域貢献」する児童を育てます!

- ・全校「東四つ木フェスタ」「防災プロジェクト」
- ・1年生「冬を楽しもう～地域の方に学ぶ～」
- ・2年生「なかよし東四つ木探検隊～町自慢!～」
- ・3年生「学校大好き!～学校の未来を描く～」
- ・4年生「みんなにやさしい町～福祉体験～」
- ・5年生「東四つ木の名人に学ぶ～伝統文化体験～」
- ・6年生「東四つ木の名人に学ぶ～町工場見学～」

【SDG s 目標④⑨⑩⑪⑭】

地域の人々への親しみや

思いやりの気持ちを育む教育活動

- ・連携幼・保育園との交流、中川中学校との連携
- ・副籍児童との交流

【SDG s 目標⑪⑰】

学力向上のための横断的な教育活動

- ・朝学習・パワーアップ学習
- (個別最適な学び、基礎的な学力の定着)
- ・学習チャレンジ教室(漢字検定、算数検定)
- ・家庭学習キャンペーン週間(自学)【SDG s 目標④】

令和8・9年度葛飾区教育委員会教育研究指定

- ・理科・生活科を通して、次期学習指導要領を視野に入れた自由進度学習の研究に取り組んでいます。

保護者・地域・外部機関の力を生かした「共育」活動

- ・「少年の主張」「かつしか郷土かるた大会」等、地区が主催する行事への参加
- ・学校地域応援団や各ボランティアとの連携
- (読書活動・植栽活動)【SDG s 目標③④⑨⑯⑰】

学校からのメッセージ

【開校理念】「わが学び舎は家族なり」共育・協働の東四つ木小学校 - 令和12年新校舎完成予定 -

本校は、木根川小学校と渋江小学校が統合し、開校2年目を迎える新しい小学校です。木根川小学校の敷地に新校舎が完成するまでの間、渋江小学校の校舎を使用して教育活動を行っています。校章は、キャプテン翼の作家である高橋陽一氏がデザインし、校歌は、シンガーソングライターのさだまさし氏が作詞作曲しました。「心豊かな子」を重点目標とし、児童・保護者・地域の皆様との絆をつなぎ、「家族」のような温かい人間関係を基盤に、一人一人の確実な成長を実現していきます。



保田しおさい学校

学校ホームページ

https://school.katsushika.ed.jp/swas/index.php?id=hotashiosai_e



(本校は葛飾区内小学校3～6年生の病・虚弱児童が対象です。学校選択の対象校ではありません。)

所在地 千葉県安房郡鋸南町大六180-2

電話 0470(55)1110

FAX 0470(55)4293

交通 JR内房線安房勝山駅徒歩15分

車:京葉道～館山道(鋸南保田)

校長 加賀美 学(令和8年4月1日現在)

児童数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	1	2	1	5
児童数	2	4	11	5	22

入学できるお子さん

保田しおさい学校は、葛飾区内の小学校3～6年生で、病弱、虚弱、喘息、肥満等の状況にあり、健康回復を目指しながら学校生活を送る必要のある児童を対象とした病虚弱特別支援学校です。(生活リズムの乱れから心と体が不調となった児童も対象となります)

詳しくは総合教育センター就学相談係又は学校にお問い合わせください。

教育目標

「心も体も健やかでたくましい子」

○進んで体を鍛える子

食事・運動・睡眠など基本的な生活習慣の大切さを理解し、自らの健康状態の維持・改善に努めることができる子

○よく考えやりぬく子

基礎的・基本的な知識・技能を習得・活用し、すすんで課題を解決しようとすることができる子

○仲よく助け合う子

自他を認め合い、思いやりと規範意識をもち、すすんで集団の一員として活動することができる子

学力向上ブランドデザイン

- ◇少人数の利点をいかし、学習内容を繰り返し活用する場を設け、知識・技能の定着を図ります。
- ◇ICT 機器や学習指導補助員を活用した授業を通して、個別指導を充実させます。
- ◇対話的活動を意図的に取り入れ、対話を通して自分の考えを深め、他者の考えから学ぶ授業を行います。
- ◇異学年での学習活動を日常的に行い、仲間と協力し、自分の役割を自覚して学習にかかわります。
- ◇授業の導入を工夫し、わかる授業・楽しい授業を実施していきます。
- ◇様々な成功体験を積み重ねることで、自信を育み、学びに前向きに取り組もうとする意欲を高めます。

特色ある教育活動

- ◆毎日、運動遊びをして体力向上を図っています。持久走と縄跳び記録会を年3回、体力テストを年2回行います。
- ◆異学年交流を重視しており、全校でのサッカーや集団遊びを行っています。
- ◆地域とのつながりを大事にしており、葛飾区の行事「葛飾区子どもまつり」への参加に加えて、学校所在地である千葉県鋸南町の「鋸南町文化祭」「鋸南小学校マラソン大会」にも参加しています。
- ◆自然体験活動を重視しており、蛍狩り、海水浴、星の観察、学校農園での栽培活動などを行っています。定期的に収穫祭を行い、全校児童で旬の味を楽しんでいます。

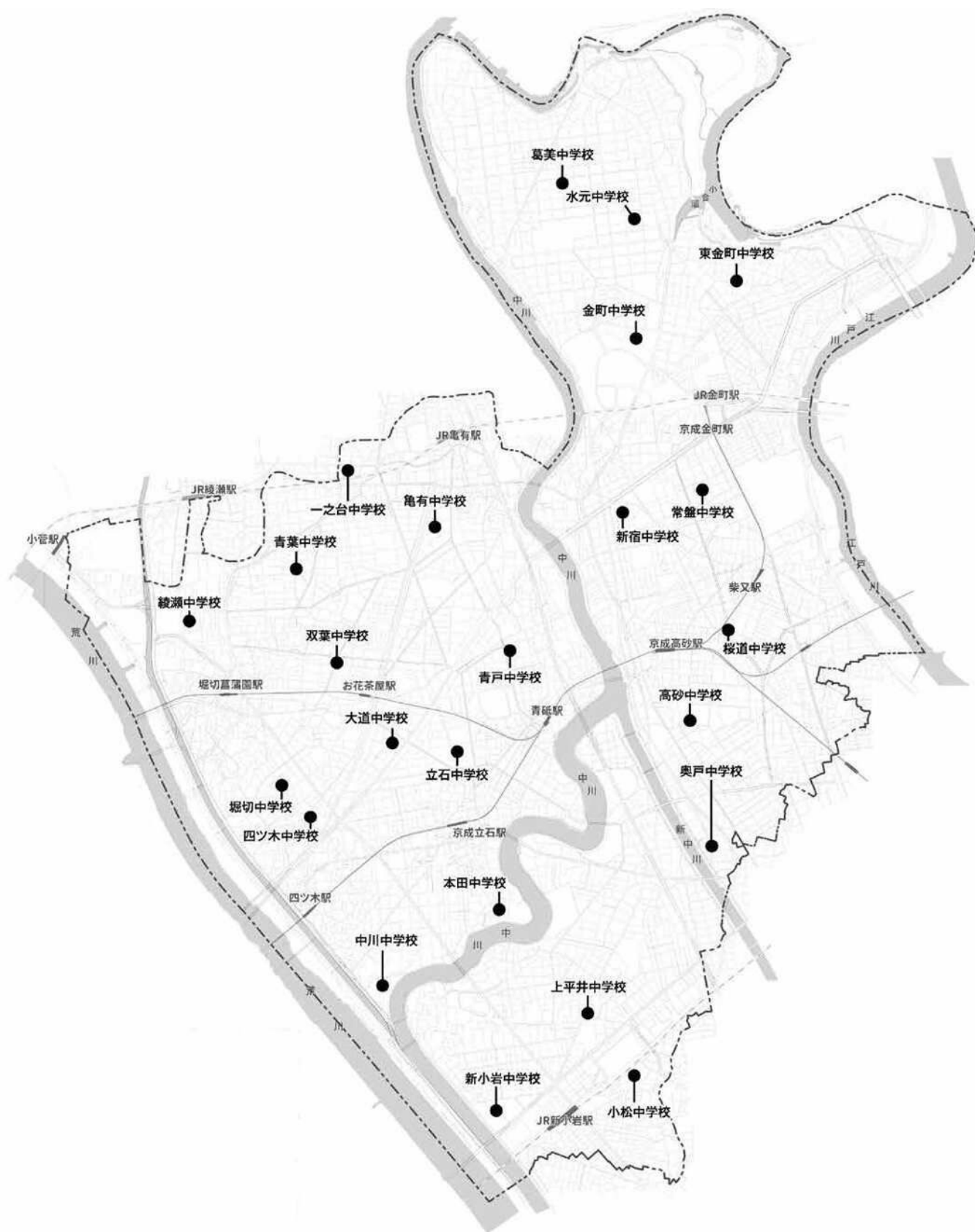
学校からのメッセージ

保田しおさい学校は、千葉県房総半島南部の鋸南町にあり、海と山に囲まれた素晴らしい自然環境とともに、清潔で明るい施設環境が整っています。この恵まれた環境のもと、児童は、学校と寄宿舎で規則正しい生活を送り、一人一人の健康課題の解決に取り組みながら学習に励んでいます。

本校では、自分の健康課題について学ぶ「自立活動」の時間があり、病類別グループで学びを深めています。また、健康課題改善に向けた体力づくりの一環として、踊りやサッカー、持久走など様々な運動を行っています。「自立活動」以外の学習は、教科書も学習内容も区内小学校と同様です。また、寄宿舎の学習時間では、寄宿舎指導員の見守りの下、落ち着いた雰囲気の中で宿題や自主学習に取り組んでいます。

本校の教育活動を理解していただけるよう、6月、11月、1月に区内児童・保護者・学校関係者を対象とした学校見学会を実施しています。また、入学希望者には、随時宿泊体験学習を受け付けています。

中学校位置図





本田 中学校



所在地 葛飾区東立石4-7-1

電話 03(3692)4900

FAX 03(5698)1750

交通 京成線立石駅徒歩10分

開校年月日 昭和22年5月1日

校長 光山 真人(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	127	125	131	383

教育目標

心豊かで判断力のある人になろう

- 1 心身ともに健康な人になろう
- 2 進んで学ぶ人になろう
- 3 創造力をもった人になろう

『真面目は、カッコいい』

- 心身ともに健康な人になろう
- ・自分をかけがえのない存在として、自分の可能性を信じる生徒
- ・規則正しい生活習慣の確立、自己管理できる生徒
- 進んで学ぶ人になろう
- ・毎日の学びを着実に積み重ねていける生徒
- ・進んで学び、自らの力で自分の可能性を広げる生徒
- 創造力をもった人になろう
- ・チャレンジ精神で切り開いていける生徒
- ・個性や能力を発揮し、地域に誇れ、社会の変化に対応できる生徒

学力向上ブランドデザイン

- 【重点目標】 ○授業に主体的に参加し、学び合いの学習を通して学力の向上をはかる生徒の育成
○ICT教材の活用により、基礎学力の定着をはかる生徒の育成

【主体的な学びの実現】	【知識・技能の確実な定着】	【協働的な学びの充実】
○生徒が授業で学ぶ内容に興味をもち、探求しようと思えるような「導入の教材の提示」と「自分で考えてみよう」と知的好奇心が浮かぶ発問」を工夫する。 ○授業だけでなく、本校の生徒に絶対に必要な「家庭学習」の提示とそのフィードバックを確実にやっていく。	○既に本校で取り組んでいる「朝学習の時間」でのデジタルドリル」を引き続き活用していく。 ○基礎学力の定着のためには知識・情報の習得が不可欠であり、生涯学習までを見通して将来社会で生き抜いていく力をつけていくために「朝読書」の取組を継続する。	○授業時間内で、自分で考える時間、ペアやグループで学び合う時間を必ず設定して学力の定着をはかる。 ○区貸与のタブレットを授業時間で活用していくことを生徒に習慣づけていくことによって、学力の向上と、ICT活用の力の育成をはかっていく。

特色ある教育活動

- 人権意識を高くもち、人権教育と道徳教育に取り組みます。
- 「生き方」を深め、思考力・判断力・表現力を育てる「総合的な学習の時間」
- ・「共生」をテーマに「環境」「福祉」「国際理解」「食育・健康」「平和」等の分野の講演を聴き自らテーマを設定し、調べ、発表します。学級・学年・全校と質の高い発表が行われています。
- 外部人材を活用した教養教育
- ・様々な機関から講師を招き、テーマに応じて講演会を開きます。専門性の高い講師を招聘します。
- ・日本の伝統語である落語を通して江戸文化を学び「思い描く力」を育てるために、三遊亭窓輝師匠を招き「落語の授業」を実施します。
- ・音楽の授業で外部講師を招き、和琴の授業を実施します。
- いじめのない学校づくり
- ・「3日休むと職員会で報告」「年4回のいじめ調査」など、いじめと長期欠席をなくするため全校で取り組んでいます。
- 豊かな心を育てるボランティア活動の推進
- ・郷土かるた大会、少年の主張大会、ロードレース大会、敬老慰安会等に生徒会役員や部活動の生徒が積極的に参加しています。
- グローバル化を意識した校外学習 TOKYO GLOBAL GATEWAY
- お台場エリアにオープンした体験型英語学習施設を、校外学習場所として設定しています。「いつもと違う」環境のなかで、いつもと違う言葉を使って、グローバルな世界を体験しています。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(9)、江戸川(7)、葛飾商業(6)、足立(4)、小岩(4)、日本橋(4)、江北(3)、南葛飾(3)、青山(2)、足立東(2)、葛飾総合(2)、小松川(2)、産業技術高専(2)、墨田川(2)、墨田工科(2)、本所(2)、深川(2)、目黒(2)、王子総合、葛西工科、葛飾総合蔵前工科、工芸、忍岡、芝商業、高島、竹台、千早、農産、三田、美原、東京学芸大学附属、水元小合学園
私立高校	関東第一(6)、飛鳥未来(2)、飛鳥未来きぼう(2)、共栄学園(2)、國學院(2)、品川エトワール女子(2)、正則(2)、成立学園(2)、東洋(2)、二松学舎大附属(2)、岩倉、上野学園、おおぞら、神田女学園、錦城学園、国際共立学園高等専修、桜丘、品川翔英、修徳、淑徳巣鴨、駿台学園、東海大浦安、東洋女子、日出学園、武蔵野、目黒学院、目白研心、代々木アニメーション学院、ルネサンス、eスポーツ

部活動について（令和7年度実績）

バスケットボール	男子：区夏季総合体育大会 2回戦進出 女子：区夏季総合体育大会優勝 都大会ベスト8
バドミントン	男子：区夏季総合体育大会 団体3位 ブロック大会出場 女子：区夏季総合体育大会 団体3位 ブロック大会出場
女子バレーボール	区大会出場（令和7年度創部）
ソフトテニス	男子：区夏季総合体育大会 団体6位 都大会出場
サッカー	第6支部ブロック秋季大会優勝 都大会出場
ダンス	全日本小中学生ダンスコンクール東日本大会 金賞
柔道	区夏季総合体育大会 団体戦 3位
吹奏楽	都吹奏楽コンクールB組銀賞
美術	体育祭・文化祭スローガンの制作
アートクラフト	校内作品展出品

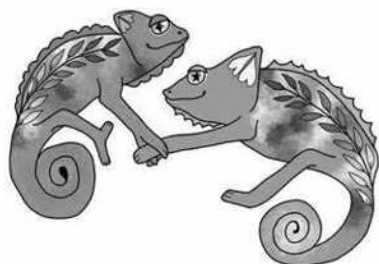
検定試験の奨励

○英語検定、漢字検定

令和7年度卒業生 122人 検定合格人数 3年間の取組の成果

	準2級	準2級	3級	4級	5級	合 計
英 検	1	9	35	20	2	67
数 検	0	0	2	0	0	2
漢 検	0	1	8	0	0	9

令和7年度 人権尊重教育推進校
イメージキャラクター ほんぽん でんでん



体育祭



ふれあい学習



みなかみ移動教室

学校からのメッセージ

令和3年度に新校舎が完成しました。全校生徒が穏やかな雰囲気の中で、様々な学校生活の場面で精一杯取り組むことができる土壌があり、豊かな学びと実りある学校生活を送ることができます。生徒全員、一人一人が自分のよさを発揮できるようにしています。人情味あふれた下町気質。町内会・自治会等の様々な行事に数多くの生徒が参加しています。PTA、父親の会、OB会も充実し、教育活動に尽力していただいています。その中で、生徒は地域の一員として自覚や豊かな心、社会性を育んでいます。

本田中では、毎日の1時間1時間を大切に授業を徹底させ、基礎基本の徹底と学ぶ意欲の育成につとめています。集中した授業態度や自ら学ぶ力・学びを律する力・問題解決力・社会的実践力等も高い水準であることが生徒の意識調査からも表れています。それと比例して学力の定着度も良い結果を示しています。左記の進学先一覧にもあるように、自らの進路選択を実現しています。



金 町 中 学 校



所 在 地 葛飾区南水元3-1-1

電 話 03(3607)2575

F A X 03(5699)1496

交 通 京成線金町駅徒歩12分
JR常磐線金町駅10分

開校年月日 昭和22年5月1日

校 長 山村 智治(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	5	5	5	15
生徒数	165	185	192	542

教育目標

- 自分で考え学ぶ人になろう
- 礼儀正しく規律ある生活をしよう
- 豊かな心とたくましい身体をつくろう

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・各授業で、「ねらい」と「まとめ」を明確にする。
- ・教科横断的な授業の実践により、多角的な視点での知識の定着を図る。
- ・タブレット端末を活用し、学校や家庭学習で適切な課題に取り組ませる。

【協働的な学びの充実】

- ・ペアワークや4人組等、目的によってグループを使い分けて話し合い活動を行い、学びを深める。
- ・協働学習支援ツールを活用し、質の高い協働学習を進める。

【学習意欲の向上】

- ・学習計画や学習の振り返りに、「学習計画表」「生活・学習ノート」等を活用する。
- ・授業の中で、粘り強く取り組むことができる課題を設定し、レジリエンス力の向上を図る。
- ・授業の「導入」を工夫し、興味・関心を高める。

特色ある教育活動

夢の実現のために「グリット(やり抜く力・粘る力)」を育てる

～Guts(困難なことに立ち向かう) Resilience(失敗しても諦めない)

Initiative(自分で目標を見据える) Tenacity(最後までやり遂げる)～

【中学校は義務教育9年間の最終段階である】

◆真の学力(体力)向上を図る

テストのための短期記憶や思考を伴わない暗記だけでなく、先行き不透明なこれからの社会を生きて働くための、汎用性の高い学力(論理的思考力・人間関係形成力)を育み、教科と教科、教科と行事との関連性を考慮し、キャリア教育の視点をもって、真の学力向上を図る。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	江北(16)南葛飾(6)葛飾総合(5)上野(4)葛飾野(4)駒込(3)葛飾商業(3)小岩(3)足立工科(3) 足立新田(3)小松川(3)駒場(3)文京(3)芝商業(2)葛西商業(2)江東商業(2)城東(2)竹早(2)本所(2) 足立(2)江戸川(1)上野(1)戸山(1)科学技術(1)葛西南(1)北園(1)小台橋(1)産業高専(1)神代(1) 隅田川(1)隅田工科(1)竹台(1)浅草(1)工芸(1)芦花(1)高島(1)小山台(1)千歳丘
私立高校	共栄学園(9)足立学園(4)淑徳巣鴨(4)N高(4)東京成徳(3)飛鳥未来足立(3)正則学園(3) 関東第一(2)二松学舎付属(2)修徳(2)成立学園(2)東洋女子(2)飛鳥未来上野(2)潤徳女子(1) 正則高校(1)第一学院柏(1)錦城学園(1)青山学院(1)市川(1)上野学園(1)おおぞら高等学校(1) 大森学園(1)鹿児島城西(1)鹿児島学園(1)北豊島(1)桜丘(1)城西大学付属城西(1)昭和第一(1) 杉並学園(1)聖徳大学付属取手(1)成立(1)専大松戸(1)千代田(1)帝京(1)東洋大京北(1) 日本大学第一(1)日本航空(1)明聖(1)目白研心(1)立志舎(1)麗澤(1)中央学院大学(1) 日本体育大学荏原(1)日本体育大学柏(1)

令和7年度 部活動の実績

- ◆男子バレー部
 - ・葛飾区春季バレーボール大会 優勝
 - ・葛飾区中学校総合体育大会バレーボールの部 優勝
 - ・第6ブロックバレーボール大会 第3位
 - ・葛飾区1年生大会 第1位
- ◆陸上競技部
 - ・第37回東京ジュニア陸上競技大会女子1・2年走り幅跳び 第8位
 - ・第37回東京ジュニア陸上競技大会女子2年1500m 第2位
 - ・第71回全日本中学校通信陸上競技大会TOKYO女子2年100m 第5位
 - ・東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会1・2年女子800m 第6位
 - ・東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会女子共通4×100m 第1位
 - ・第40回東京都中学校駅伝競走大会女子の部 第6位
- ◆卓球部
 - ・葛飾区中学校春季卓球大会男子団体 優勝
 - ・葛飾区中学校春季卓球大会男子団体男子シングルス 準優勝・第3位
 - ・葛飾区中学校総合体育大会卓球の部男子団体 準優勝
 - ・葛飾区中学校総合体育大会卓球の部男子シングルス準優勝・第3位
 - ・葛飾区中体連卓球部シード権大会女子団体 第3位
 - ・葛飾区中学校秋季新人卓球大会女子シングルス 準優勝
- ◆サッカー部
 - ・葛飾区中学校総合体育大会 第3位
 - ・中学校新人大会予選大会 第4位
 - ・中学校秋季新人大会 第4位
- ◆野球部
 - ・葛飾区中学校野球秋季大会 優勝
- ◆アナウンス部
 - ・第46回東京都放送コンテスト総合部門 優勝
 - ・第46回東京都放送コンテストラジオ部門 第3位
 - ・第46回東京都放送コンテストアナウンス部門 優勝
 - ・葛飾区立中学校連合学芸会 優秀賞



金中祭(アナウンス部)



2年みなかみ移動教室



運動会

学校からのメッセージ

金町中学校では、学校を「夢の実現のため、自分を鍛える場所」として、10年後の生徒の姿を思い浮かべながら、教育課程全般に「キャリア教育」の視点を取り入れていきます。先行き不透明なこれからの社会では、困難なことに立ち向かい、失敗しても諦めず、自分でしっかりと目標を見据え、最後までやり遂げる力が必要と考え、たくましく、へこたれない生徒の育成を目指します。そのためには、生徒自身が目標をもっていなければなりません。課題解決や体験活動等において、生徒に考えさせ、実践させ、結果ではなく努力や挑戦を認め、褒めることが大切であると考えます。様々な立場の教員やスクールカウンセラーなどのスタッフがチームとして指導にあたり、安心して挑戦できる環境づくりを進めていきます。時には、試練を経験させながら愛情をもって教育に取り組んでいきます。また、「なぜ、勉強するのか」「なぜ、マナーや決まりを守らなければならないのか」なども考えさせ、対話や議論を通して当事者意識をもった主体性も育てていきます。これらの実現には、学校とご家庭の協力が欠かせません。教科の点数だけでなく、たくましい「真の学力」を育むために、共に連携して質の高い教育を実践してまいります。



水元中学校



所在地 葛飾区水元3-20-1

電話 03(3607)4296

FAX 03(5699)1619

交通 JR常磐線金町駅南口から京成バス「戸ヶ崎
操車場行き」に乗り「水元中学校」徒歩1分

開校年月日 昭和22年5月2日

校長 戸室 誠(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	3	3	10
生徒数	120	102	112	334

教育目標

これからの、持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成するために、次の目標を設定する。

- 自立 自ら考え行動し、心身ともに健康な生徒(持続可能な社会をつくるための力)
- 探究 物事の意義や本質を見極め、進んで学ぶ生徒(問題発見・解決能力)
- 協働 豊かな情操と体力をはぐくみ、社会に貢献できる生徒(多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力)

学力向上ブランドデザイン

○知識・技能の定着

生徒の学力を向上させるため、授業の終わりの「まとめ」で重点項目を確認し、定着を図る。タブレット端末による家庭学習ではスタディサプリを活用し自主的な学習を習慣づけ、生徒の学力向上を図る。

○協働的な学びの充実

協働的な学びの機会を増やし、自己理解・他者理解を深める。道徳を中心に様々な立場への正しい理解を進める授業を行い、多様な考えを取り入れる姿勢を育む。

○学習意欲の向上

個別最適な学びを促進し、出来る・分かる喜びを感じる機会を増やす。
達成感・満足感を味わえる授業の工夫により、自尊感情・自己肯定感の育成を図る。

特色ある教育活動

○運動会や文化発表会、合唱発表会

自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成をするとともに、相互の理解と協力を図ることを目指す。

○生徒の自主的な活動

生徒会が中心となって水元しぐさキャンペーンを各学期末に実施し、生徒同士が協働しながら自主的に学校生活の改善を進めていく。

○地域との積極的な関わり

地域人材を活用し、3年生を対象にした実践的な面接指導の充実を図る。また、この活動で地域の方々に生徒の様子を理解してもらうことにより、地域との連携をより一層深めていく。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(9) 葛飾商業(8) 足立東(7) 南葛飾(7) 葛飾総合(5) 足立(4) 園芸(2) 科学技術(2) 墨田川(2) 橘(2) 深川(2) 淵江(2) 文京(2) 本所工科(2) 青井(1) 足立新田(1) 小台橋(1) 江北(1) 小岩(1) 小松川(1) 忍岡(1) 芝商業(1) 城東(1) 竹台(1) 一橋(1) 日比谷(1) 本所(1)
私立高校	岩倉(3) 関東第一(3) 共栄学園(2) 錦城(2) クラーク記念国際(3) 潤徳女子(2) 愛国(1) 安部学院(1) N(1) 北豊島(1) 國學院(1) 駿台学園(1) 成立学園(1) 帝京(1) 東京成徳大学(1) 東洋女子(1) 豊島学院(1) 安田学園(1) 立志舎(1) 駿台学園(定)(1) 桐生第一(1) 常総学院(1) 青藍泰斗(1) 日本体育大学柏(1) 日本航空(1) 瑞穂MSC(1) 麗澤(1) 早稲田大学本庄(1) 国際TBC高等専修(1)

学校生活



文化発表会



模擬面接



運動会



合唱発表会



地域清掃ボランティア

中学校

部活動【令和7年度実績】

野 球	葛飾区中体連春季大会優勝・夏季大会準優勝・秋季大会第3位 東京都中体連夏季大会出場 全日本少年軟式野球東京大会第3位 東京都少年軟式野球大会ベスト8 秋季ジャイアンツ杯東京都中学軟式野球大会優勝
バスケットボール	男子 東京都中学校総合体育大会出場 女子 葛飾区新人大会ベスト4
柔 道	ブロック夏季大会 男子個人戦第5位1名 ブロック新人戦 男子個人戦第3位1名第5位1名 女子個人戦2位1名 都夏季大会 団体戦男子第8位 葛飾区春季大会 男子個人戦第3位2名 葛飾区新人大会 男子団体戦第3位 男子個人戦第2位1名第3位2名
卓 球	東京都中学校新人大会男子シングルス出場
陸上競技	葛飾区秋季大会リレー第3位 東京都支部対抗大会男子400m第3位
ソフトテニス	葛飾区1年生大会ベスト4
吹奏楽	都中学校吹奏楽コンクール銅賞 都中学校アンサンブルコンテスト銀賞
美術部	水元地区委員会広報誌タイトルデザイン採用

学校からのメッセージ

- ◎「あいさつ」や「身だしなみ」など、中学生として身に付けるべき、基礎的な生活習慣の定着を重視しています。また、“当たり前”のことを「当たり前」に行うこと＝「凡事徹底」ができるように指導しています。このような指導の下、生徒は挨拶がしっかりとでき、伸び伸びと明るく落ち着いた学校生活を送っています。
- ◎運動会、文化発表会、合唱発表会には生徒一人ひとりが積極的に参加して伝統ある行事となっています。特に上級生が下級生を姿で導くことが伝統になってきています。保護者や地域の方からの期待も高く、学校が一丸となって取り組みます。是非、生徒の頑張っている姿を見に来てください。
- ◎SDGs（持続可能な開発目標）の理念である、「誰一人取り残さない」に基き、多様な立場や考え方を認め合い、生徒の自尊感情を高める教育を推進します。



新宿中学校



所在地 葛飾区新宿3-20-10

電話 03(3607)6201

FAX 03(5699)1516

交通 JR常磐線金町駅徒歩15分
京成線高砂駅徒歩15分

開校年月日 昭和22年5月1日

校長 佐藤 嘉弘(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	5	4	4	4	17
生徒数	147	131	129	29	436

教育目標

自己の発展のため常に努力し、社会とともに生きていく心豊かな人間をつくる

<今日的な教育目標>

自ら定めた規範に基づいて主体的に判断・行動し、自らの品性を保って言動を慎み軽はずみな行動をせず、また自分の立場や状態、能力や価値を正しく理解できること。

<めざす生徒像>

自ら考え主体的に行動し、互いの意見を尊重するとともに、物事の意義や本質を見極めて進んで学び、豊かな情操と体力をはぐくみながら社会に貢献できる生徒。

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 主体的・対話的で深い学びの実装
- 協働的な学びと個別最適な学びの往還による学習の充実
- ICT機器を活用した効果的な授業実践

特色ある教育活動

◎指導の指針「自律・自重・自覚」

○確かな学力・健やかな身体を育む

自尊感情を高めるため、多様な学習機会を設け、個に応じた指導を徹底する。教員の授業力の向上を図り、生徒が主体的に学び授業を実践する。「新宿ノート」や一人一台のタブレット端末を活用し、家庭と協働しながら質の高い家庭学習の習慣化を図る。さらに、学校図書館を活用し、読書活動の充実を推進する。

○豊かな心を育む

総合的な学習の時間において、三年間を見通したキャリア教育を推進し、望ましい職業観・勤労観の形成に努めるとともに、生涯にわたり自己実現を図る能力と態度を育成する。また、食物や食に携わる人々への感謝の気持ちを育む食育活動を行う。加えて、障害に対する正しい理解を深めるため、特別支援学級との交流活動を推進する。

○厳しく教え、温かく育てる

あいさつの励行を重視し、気持ちのよいあいさつや返事を通して、豊かな人間関係を築く力を育成する。また、道德教育の充実を図り、生徒の多面的・総合的な評価につなげるため、授業者のローテーションを実施する。さらに、「新宿ノート」や生活アンケート、教育相談を通して、生徒および家庭との関わりを深める。

○共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築

個別の教育的ニーズのある生徒に対し、将来の自立や社会参加を見据え、一人一人の教育的ニーズに的確に応じた指導を行う。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校	葛飾野(11) 南葛飾(11) 本所(8) 葛飾商業(6) 足立東(4) 小岩(4) 江北(4) 小山台(4)
公立高校	葛飾総合(3) 小台橋(3) 小松川(3) 産業技術高専(3) 忍岡(3) 墨田川(2) 日本橋(2) 農産(2) 日比谷(2) 文京(2) 向丘(2) 青山(1) 上野(1) 江戸川(1) 科学技術(1) 北園(1) 蔵前工業(1) 工芸(1) 小金井北(1) 駒場(1) 篠崎(1) 城東(1) 竹台(1) 千早(1) 戸山(1) 晴海総合(1)
私立高校	修徳(4) 駒込(3) 愛国(2) 関東第一(2) 共栄学園(2) 錦城学園(2) 正則(2) 帝京(2) 不二女子(2) 安田学園(2) 郁文館(1) 市川(1) 岩倉(1) 北豊島(1) 國學院(1) 埼玉栄(1) 芝浦工業大学柏(1) 潤徳女子(1) 専修大学松戸(1) 中央学院大学中央(1) 東洋大学京北(1) 豊島学院(1) 文京学院大学女子(1) 佐賀龍谷(1) 早稲田大学高等学院(1) KADOKAWAマンガアカデミー(1) ワオ(1)

充実した学校生活



ふれあい学習



運動会



移動教室



修学旅行

部活動【令和7年度実績】

吹奏楽	岩倉高校アンサンブルコンテスト金管8重奏(金賞)・東京都中学生アンサンブルコンテスト(銀賞) 東京都中学生吹奏楽コンクール(銀賞)・岩倉高校アンサンブルコンテストサクソ4重奏(銅賞)
ソフトテニス(男子)	山木杯(3位)・シード権大会(3位)・葛飾区秋季大会(3位)
卓球(男子)	葛飾区中学校総合体育大会(準優勝)
卓球(女子)	葛飾区中学校秋季新人卓球大会(個人)
バスケットボール部(男子)	リバーサイドカップ(2位)・葛飾区秋季大会(3位)・葛飾区中学校総合体育大会(3位)・サンライズカップ(3位) 加藤杯(優勝)
バスケットボール部(女子)	葛飾区中学校総合体育大会(3位)
バレーボール	サクラカップ(優勝)・ARASHI CUP(優勝)・サマーカップ(準優勝)・ジュニアエンジョイカップ(準優勝) 葛飾区総合体育大会(3位)・葛飾チャレンジカップ3位・クリスマスカップ(4位)
野球	東京都少年軟式野球大会(3位)・東京都中学校総合体育大会(3位)・葛飾区民体育大会春季大会(優勝) 葛飾区シード権大会(準優勝)・葛飾区中学校総合体育大会(準優勝)・葛飾区中学校春季大会(準優勝)
陸上	東京都ロードレース(1位・2位)・東京都ジュニア陸上大会2位・支部対抗陸上大会(3位)・足立区秋季大会(入賞) 葛飾区秋季大会(入賞)

学校からのメッセージ

◎本年度の本校重点スローガン

『生徒一人一人の興味・関心を高め、「学ぶ喜び」を実感できる教育の推進』

～変化する時代を見据え、未来を切り拓く力を育む～

- 生成AI等の急速な進化を踏まえ、ICTを効果的に活用した学習環境を整備し、生徒が主体的に学びへ向かい、深い理解に到達できる授業づくりを推進する。
- 各教科の見方や考え方を働かせる学習を重視し、生徒自らが「わかる」「できる」喜びを実感できる指導を充実させ、学習意欲の向上を図る。
- 一人一人の興味・関心や学習状況に応じたきめ細かな指導を徹底し、すべての生徒が安心して学び続けられる環境づくりに努める。
- 道徳心や規範意識の育成を柱とし、物事を正しく判断する力と他者を思いやる心を育て、豊かな人間性の涵養を図る。
- 学校・家庭・地域が連携し、誰もが安心して仲間とともに成長できる学校づくりを推進するとともに、教育活動の様子をホームページや各種たより等で積極的に発信する。



奥戸中学校



所在地 葛飾区細田1-6-1

電話 03(3650)1326

FAX 03(5694)0019

交通 JR総武線小岩駅徒歩15分

京成線高砂駅徒歩20分

京成バス「細田踏切」徒歩5分

開校年月日 昭和22年4月1日

校長 熊谷 晴弘(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	4	3	3	2	12
生徒数	109	95	109	11	324

教育目標

生涯にわたる学習の基礎を培い、心身ともに健康で判断力に富む生徒の育成

- 一、自ら学び、正しく判断できる人になろう。(主体的に学習し、正しく行動する生徒)
- 一、自主性をもち、すすんで協力できる人になろう。(進んで行動し、集団に貢献する生徒)
- 一、豊かな心と丈夫なからだをつくろう。(心身ともに健全な生徒)

学力向上ブランドデザイン

一人一人が目標をもち、学力を伸ばす生徒の育成

○できる・わかる⇒知識・技能の定着

・わかりやすい授業の展開・「每トレノート」の活用・タブレット端末の活用

○いかに⇒協働的な学びの充実

・自分の考えを表現する ・ミライシード、ムーブノート、ジャムボードの活用

○のびる⇒学習意欲向上

・生徒自身が課題を設定し自らの考えで学習を進め、それを適切に評価し自信をもたせる。

・タブレット端末のクラスルームを活用した家庭学習を充実する

・学習環境の整備 タブレット端末、学習センターの積極的な活用により、生徒自ら考え、課題を設定し、学習に取り組む態度を醸成する

特色ある教育活動

- ①体育祭、ソーラン節コンクールにおける縦割り学級による活動を軸に、上級生の指導力の向上と、互いに尊敬と思いやりの態度及び自主性と自己表現力の向上を図る。
- ②英語の少人数授業(全学年)、数学の習熟度別授業(全学年)の実施。
- ③週末学習課題の実施・家庭学習啓発期間、朝学習、奥中やる気塾等、生徒の学習意欲の向上を図る。また、漢検・数検・英検の取得を促進する。
- ④地域行事やボランティア活動への参加を通して、社会貢献の精神を培う。
- ⑤同窓会・地域、PTA等の協力による「3年生の面接練習会」を実施し、地域の一員としての自覚を促し、地域への愛着心と感謝の気持ちを高める。
- ⑥学校図書館の整備・充実、学級文庫の設置及び朝読書の実施により、生徒の読書活動を推進する。
- ⑦ICT教育を積極的に推進し、生徒一人一人の学習定着度を高める。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	青山(2) 足立(2) 足立東(2) 江戸川(6) 大田桜台(1) 科学技術(1) 葛西南(4) 葛飾商業(4) 葛飾総合(総合)(4) 葛飾野(7) 小岩(9) 江東商業(1) 小松川(4) 小山台(1) 小台橋(1部)(1) 城東(3) 墨田川(2) 墨田工科(電気)(1) 竹台(1) 竹早(1) 橘(産業)(1) 日本橋(2) 農産(食品)(2) 一橋(3) 日比谷(1) 本所(2) 南葛飾(2) 南葛飾[定時](1) 六本木(3部)(2) 葛飾商業(6) 都立産業技術高専(1)
私立高校	開成(1) 鹿島学園(1) 関東第一(3) 共栄学園(2) 錦城学園(1) さくら国際(美術・イラスト)(1) 昭和第一(進学)(1) 専修大学松戸(1) 中央高等学院(1) 東京文理学院高等部(1) 東洋大京北(1) 日本大学第一(2) 日出学園(進学)(1) 保善高校(大学進学)(2) 武蔵野(進学ステージ)(1) 安田学園(5特) (1) 立志舎(平日・普通クラス)(1) 成立学園(総合学科)(1) わせがく高等学校(2) 和洋国府台女子(1) 足立学園(文理)(1) 東京表現高等学院 MIICA(芸術)(1) 品川翔英(総合進学)(1) 海外留学(1)

「まずは生徒ありき」生徒のために全力をつくす学校

特色のある学校行事



入学式



文化学習発表会(合唱コンクール)



体育祭・ソーラン節コンクール



一人一人の進路希望を実現するキャリア教育

- 職業講話(1年)
- 職場体験(2年)
- 上級学校調べ(2・3年)
- 高校説明会、進路説明会の実施
- 学習到達度・領域別実力テストの実施(各学年)
- 三者面談の実施
- 面接練習(3年)



面接練習

学校からのメッセージ

英語・数学で少人数授業。数学科は習熟度別クラス編成。全教科で「わかる授業の実践」を目指し指導をしています。また、週末学習課題の実施、家庭学習啓発期間を設定し、学習意欲の向上を図っています。

ICT教育を積極的に推進し、授業動画の配信も推進しています。

生徒たちは落ち着いていて、楽しく充実した学校生活を送っています。部活動も盛んで熱心に活動しています。

ソーラン節や合唱に力を入れ、地域の行事や説明会等で披露するなど好評を博しています。地域と連携し、「地域と共に歩む学校」として、生徒・保護者、教職員が一丸となっています。



綾瀬中学校



所在地 葛飾区小菅2-12-1

電話 03(3602)9125

FAX 03(3838)5767

交通 京成線堀切菰蒲園駅徒歩12分
千代田線綾瀬駅15分

開校年月日 昭和22年5月2日

校長 榎本 秀子(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	3	2	2	3	10
生徒数	74	69	78	23	244

教育目標

東京都教育委員会及び葛飾区教育委員会の教育目標、葛飾区教育振興基本計画を受け、人権尊重の精神を基調とし、子供たちに知性、感性、品性や体力をはぐくみ、平和で民主的な国家及び社会の形成者として、豊かな人間性と人格を兼ね備えた人間となれるよう、次の目標を定める。

- ・自ら考え 進んで行動する
- ・互いに理解し 助け合う
- ・よく学び 美しい心を養う

学力向上ブランドデザイン

- 1 タブレット端末の活用
一人1台のタブレット端末を活用し仲間の考えに触れる機会を意識的に設定し学びを深めます。
- 2 学習意欲の向上
学習の成果と努力の過程を評価し、ほめる機会を増やすことで学習意欲を引き出します。
- 3 振り返り
学習内容を理解するためにどのような工夫や取り組みをする必要があるかを、生徒自身が考えられるように振り返りシートを効果的に活用します。

特色ある教育活動

- ボランティア活動の活性化
地域の行事をはじめ、様々な活動に参加する機会を増やし自分の役割を考えさせることを通して、勤労・奉仕の精神を育成する。また、多様な人との関わりの中から、思いやりや自尊感情など自他を肯定的に認めることができるよう支援していく。ボランティアマインドを育成する機会を設定する。
- 学習センター活用の充実
朝読書を実施するなど、落ち着いた読書をする時間を大切に、集中して取り組む姿勢を身に付けさせる。そして、学級文庫の蔵書を定期的に入れ替え、たくさんの本と出会う機会を設定する。また、学習センターを活用し、学力向上を目標に、定期考査前の学習や夏季学習教室を実施する。
- 交流及び協働学習の推進
多様性の尊重、特別支援教育の視点を取り入れ、通常学級、特別支援学級の生徒双方の経験を広げ、社会性や豊かな心を育てるため、校内における交流及び協働学習を推進する。
交流及び協働学習の意義を踏まえ、双方の生徒が段階的に学習を進めることができるよう配慮する。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	東京科学大付属科学技術(1) 江北(7) 南葛飾(7) 足立(4) 葛飾野(3) 農産(3) 青井(2) 赤羽北桜(2) 浅草(2) 小台橋(2) 葛飾商業(2) 橘(2) 飛鳥(1) 足立工科(1) 足立新田(1) 足立特別支援学校(1) 上野(1) 北園(1) 蔵前工科(1) 小松川(1) 駒場(1) 城東(1) 竹台(1) 豊島(1) 農産(2) 晴海総合(1) 広尾(1) 深川(1) 淵江(1) 水元小台学園(1)
私立高校	関東第一(3) 東京成徳大(3) 飛鳥未来(2) 共栄学園(2) 駒込(2) 立志舎(2) 岩倉(1) 上野学園(1) 関西学院(1) コードアカデミー(1) 昭和第一(1) 正則学園(1) 中大杉並(1) 貞静(1) 東海大浦安(1) 東海大高輪台(1) 日大鶴ヶ丘(1) 法政大(1) 北越(1) 早稲田本庄(1) ID学園(1) S(1)



運動会実行委員が中心となって作り上げる運動会

運動会は、実行委員が中心となり、応援合戦や全校種目などの競技や、3年生全員での表現など、みんなで力を合わせて取り組んでいます。

グリーン作戦

学校地域応援団の方にご協力をいただき、地域の方と共にグリーン作戦の取り組みを行っています。年2回、生徒・保護者が参加し、公園などを清掃しながら、地域の方と交流を深めています。

いろいろな校外行事（令和8年度の予定）

校外学習や宿泊行事などが、各学年で実施されます。

1年生 ふれあいワンデー学習が、4月30日に行われました。

今年度は上野動物園や国立科学博物館で、テーマを決めて調べ学習をしました。

2年生 7月の移動教室は、2泊3日で群馬県のみなかみ高原へ行きます。

登山や様々な体験学習を行う予定です。11月には様々な事業所で職場体験学習を行います。

3年生 9月の修学旅行は、奈良・京都方面へ2泊3日で行う予定です。

日本文化の体験や班行動など、事前学習を生かした有意義な体験をします。

特別支援学級 ふれあいワンデー学習、移動教室、修学旅行ともそれぞれの学年で通常学級と一緒にいきます。

小学校との連携

こすげ小学校や西小菅小学校と、教科・特別活動・部活動・特別支援学級など、いろいろな場面で連携と交流が行われます。こすげ小学校の若草学級と本校の特別支援学級とは、様々な交流が行われています。

地域との連携

グリーン作戦の他にも、西小菅ふるさと祭りや東京拘置所で行われる矯正展、南綾瀬地区センター祭りへ生徒が参加するほか、地域の皆様に登下校を見守っていただくなど、地域と一体となった生徒育成を行っています。

学校からのメッセージ

生徒が第一の学校

- ・人権尊重の精神に基づいた豊かな人間性を培う教育を推進するとともに、一人一人を大切にする教育を実践する。（人権教育の確立）
- ・「かつしかっ子」宣言の趣旨を生かし、思いやりのある生徒を育て、いじめ、差別・偏見、暴力のない温かな雰囲気のある学校にする。
- ・全教育活動において道德教育を実践することにより、他者・自己理解、心の教育の充実を図り、思いやりの心をはぐくむ。
- ・生徒の可能性を最大限伸ばし、自信や夢、自尊感情、自己肯定感をはぐくむ。

学習意欲を喚起する学校(学びに向かう力、学びを継続する力の育成)

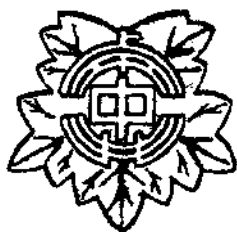
- ・「葛飾教師の授業スタンダード」「かつしかっ子学習スタイル」を徹底することはもとより、生徒にとってわかりやすく考えさせる授業を行えるよう、常に授業改善に取り組む。
- ・生徒が考える時間を十分に確保し、自らの課題を見つけ出せるよう指導する。生徒の主体的、対話的で深い学びを援助する授業形態の工夫により、生徒に新しい時代を生きる上で必要な資質・能力をはぐくむ。

安心・安全な学校

- ・施設、設備の安全確保と安全点検、安全管理を徹底し、事故・災害・不審者等から生徒を守る。
- ・「自分の命は自分で守る」を含めた、日常的な健康安全のための指導、防災教育の充実を図る。

地域に開かれた学校

- ・学校公開、学校評議員制度、学校関係者評価委員会制度等を通じて、地域に見える学校、地域に見えていただける学校を目指す。
- ・地域と共にあり、地域を学び、地域の人から学べる学校を目指す。



上平井 中学校



所在地 葛飾区東新小岩4-2-1

電話 03(3692)8114

FAX 03(5698)1744

交通 JR総武線新小岩駅徒歩12分

開校年月日 昭和22年5月1日

校長 板垣 繁(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	4	6	4	3	17
生徒数	138	202	152	23	515

教育目標

豊かな心をもちたくましく生きる人になろう

- 思いやりのある人(人間関係形成力)
- 進んで学習する人(基礎学力・問題解決力)
- 実践力のある人(実践力・基礎体力)

学力向上ブランドデザイン

①重点目標

～「かつしかっ子」の育成を基盤として～

- 学習指導要領の理念の実現
- 「なぜだろう」「どうすれば」と常に考えることを習慣化
- 学びに向かう力の育成
- 各種学力調査及び到達度テストの確実な実施と有効活用

②授業改善の推進

- 知識・技能の確実な定着:よむYOMUワークシートやスタディサプリの活用
- 協働的な学びの充実:タブレットの協働ツールの活用、グループワークのスタイルの確立
- 学習意欲の向上:・授業において、教員の活動3割、生徒の活動7割
・日々の振り返り「知・徳・体シート」の活用

特色ある教育活動

①挨拶・ボランティア活動の充実

- 生徒会・PTA・学校応援団が協力する毎朝の「挨拶運動」、生徒ボランティアによる「クリーン作戦」、「花いっぱい運動」などを通して、地域とともに子供の主体性を育てる教育に取り組んでいます。
- 「挨拶の溢れる学校」を目指しています。
- 障害者理解教育を推進し、特別支援学級との交流を通しお互いの思いやりの心を育てています。

②個に応じた指導の充実

- 英語・数学で、少人数授業によるきめ細かい指導に取り組んでいます。
- 子供たちの成長を温かく見守り、把握し、毎週情報交換を行うことで個に応じた指導方法を工夫しています。
- 特別支援教育と通室指導の充実に力を入れています。
- ICT機器を活用し、課題や場面に応じて効果的な学習方法を展開しています。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(9) 南葛飾(9) 葛飾総合(6) 足立東(6) 葛飾商業(5) 江戸川(5) 葛飾特別支援(4) 小松川(4) 葛西工科(3) 葛西南(3) 橘(3) 小岩(3) 深川(3) 浅草(3) 東(3) 農産(3) 墨田川(3) 一橋(2) 江北(2) 城東(2) 新宿(2) 本所(2) 東京科学大学附属科学技術(1) 水元小合学園(1) 芦花(1) 科学技術(1) 光丘(1) 工芸(1) 江東商業(1) 三田(1) 芝商業(1) 新宿山吹(1) 神代(1) 杉並(1) 青山(1) 蔵前工科(1) 足立新田(1) 大江戸(1) 竹早(1) 日本橋(1) 忍岡(1) 文京(1) 墨田工科(1)
私立高校	関東第一(14) 駒込(3) 飛鳥未来きぼう(3) 共栄学園(2) 中央学院大学中央(2) 日本大学第一(2) S高等(2) 駒澤(1) 修徳(1) 駿台学園(1) 昭和第一(1) 昭和第一学園(1) 昭和鉄道(1) 杉並学院(1) 青稜(1) 早稲田大学高等学院(1) 足立学園(1) 大原美空(1) 瀧野川女子学園(1) 中村(1) 日本大学豊山(1) 品川エトワール(1) 武蔵野(1) 朋友学院(1) 明治学院(1) 明聖(1) 國學院(1) BLEA学園(1) N高等(1) ヒューマンキャンパスのぞみ(1) ベネッセ学院(1) 鴨川令徳(1) 専修大学松戸(1) 帝京第三(1) 飛鳥未来足立(1) 不二女子(1) 福岡第一(1)

生徒、教職員、保護者、地域が「上平井中で良かった」と満足し、誇れる学校をめざして

生徒の行動目標

- ・挨拶を大切にし、人を思いやることのできる生徒
- ・常に「なぜだろう」「どうすれば」と考え、自ら学びに向かう生徒
- ・(思う、考えるだけでなく)実際に行動に移すことのできる生徒

部活動・文化的活動での活躍【令和7年度実績】

- ◎男子バレーボール部
 - 【区春季大会】第3位
 - 【区1・2年生大会】第2位
 - 【区新人大会】第2位
 - 【第6ブロック新人大会】第10位*都大会出場
- ◎女子バレーボール部
 - 【区春季大会】第3位
 - 【区1・2年生大会】第3位
 - 【区新人大会】第3位
 - 【第6ブロック新人大会】第9位*都大会出場
- ◎サッカー部
 - 【区新人予選大会】4位トーナメント優勝
 - 【Kリーグ2025】グループA 2位 本戦出場権獲得
- ◎男子ソフトテニス部
 - 【区夏季大会】個人ベスト16入り
 - 【ジュニアエンジョイススポーツ大会】個人ベスト16入り
 - 【シード権大会】団体8位
- ◎女子ソフトテニス部
 - 【区春季大会】個人ベスト16入り
 - 【区春季大会】団体ベスト8入り
 - 【区夏季大会】個人ベスト16入り
 - 【ジュニアエンジョイススポーツ大会】個人ベスト16入り
- ◎剣道部
 - 【東京都剣道連盟会長杯争奪剣道大会 6ブロック予選会】
 - 男子団体敢闘賞ベスト8 男子団体都大会出場
 - 【東京都剣道連盟会長杯争奪剣道大会】 男子ベスト16
 - 【第6ブロック夏季剣道大会予選会】
 - 男子個人敢闘賞ベスト8 男女団体都大会出場
 - 【区夏季剣道大会】男子Bチーム 第3位
 - 【第32回第6ブロック秋季大会】男女敢闘賞(ベスト8)
 - 男子団体都大会出場
- ◎野球部
 - 【区春季大会】第3位
- ◎ソフトボール部
 - 【区春季大会】第2位(常盤中、奥戸中合同チーム)
 - 【区夏季大会】第2位(常盤中、奥戸中合同チーム)
 - 【区秋季大会】第2位(第二大島中合同チーム)
- ◎吹奏楽部
 - 【東京都吹奏楽コンクール】銀賞(東日本部門)
- ◎葛飾区中学校陸上競技大会

3年 男子走り高跳び第6位	3年 女子走り高跳び第4位
2年 男子走り高跳び 第3位	2年 男子走り高跳び第8位
2年 女子100m第5位	2年 女子100m第6位
2年 女子4×100m第8位	2年 女子砲丸投げ第2位
- ◎東京都特別支援学級陸上競技大会

3年 男子走り幅跳び第7位	3年男子走り幅跳び第8位
2年 女子200m第4位	1年女子100m第3位
- ◎第13回葛飾区立中学校新聞コンクール
 - 優秀賞 ちーばら新聞(地域防災ボランティア部)(学校新聞部門)
 - 優秀賞 鎌倉新聞(1年学習新聞)
 - 入選 修学旅行新聞(3年学習新聞)
- ◎第65回書き初め紙上展
 - 金賞 1年3名、2年3名、3年3名
- ◎区中学校書初め展
 - 1年優良賞、2年佳作、3年佳作
- ◎卓球部
 - 【区シード権大会】第3位

生活の充実・実りある学校生活

- 常に集団の中の一人であることの意識 ・規範意識 授業規律
- 挨拶の溢れる学校 ・気持ちの通じ合う学校
- 生徒理解の徹底 ・良さや特性を理解した支援や保護者、諸機関との連携

豊かな学びある学校生活

- 授業の充実
 - ・ねらいと振り返りのある授業
 - ・生徒の学び合いのある授業
 - ・少人数授業の充実とICT機器の活用
 - ・課題や場面に応じてより効果的な授業方法を教師が選択
- 放課後学習の充実
 - ・オンライン学習サービスの活用(家庭学習への支援)
 - ・英検など各種検定対策学習会の開催
 - ・定期考査対策学習会
 - ・自主学習のための学習センター(学校図書館)の開放
- 学校行事・部活動・ボランティア活動の充実
 - ・生徒の自主的な活動の重視
 - ・異学年交流の充実
 - ・生徒の健全育成、自己有用感の涵養
 - ・委員会や部活動を通して生徒のやりがいを支援する
- キャリア教育の推進
 - ・1学年:職業調べ
 - ・2学年:職場体験・上級学校調べ
 - ・3学年:進路決定のための上級学校訪問
- 小学校・町会・地区委員会・学校応援団との連携
 - ・ボランティア、吹奏楽部の演奏活動、地域防災ボランティア部の交流活動、地域面接等



体育祭



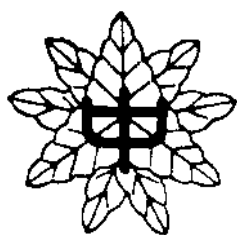
学芸発表会



校内作品展

学校からのメッセージ

本校では「思いやり」と「挨拶」を大切にしています。
朝は、委員会生徒、教員、保護者、地域応援団の「おはようございます」という元気の挨拶で登校する生徒たちを出迎えます。
また、部活動が盛んで、活動の最後には「ありがとうございました」の挨拶で一日を締めくくります。
日々の活動に真摯に取り組み、行儀よく振る舞う生徒たちの姿が一番の自慢です。



中 川 中 学 校



所 在 地 葛飾区東四つ木1-3-1

電 話 03(3692)4260

F A X 03(5698)1748

交 通 京成線四ツ木駅徒歩15分

開校年月日 昭和22年5月1日

校 長 加藤 善一(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	2	1	1	4
生徒数	47	34	29	110

教育目標

「自分も他人も大切にする生徒」

「進んで学ぶ生徒」

「心身ともに健康な生徒」

生徒の行動目標

・学びを大切にし、日々の学習にベストを尽くす生徒に

・困っている人や窮地に立たされている人がいたら、手を差しのべることができる人に

・あいさつあふれる中川中学校 あいさつが飛び交う学校をめざし

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

○定期考査・各種小テストへの意欲的な取り組みによる学びの定着

○昨年度導入の「家庭学習ノート」による授業に対する振り返りの確実な実施と自ら学ぶ姿勢を高め、ノートの有効活用

○家庭学習教材としてデジタルドリルの日常的活用

【協働的な学びの充実】

○ペアワークやグループワークにより、協働し、学びあうことにより互いを高めあう学習活動の推進

【学習意欲の向上】

○生徒一人一人が「わかった」「できるようになった」という満足感・達成感を得られる授業の展開

○定期考査を節目として、学習努力成果を点数化により自己状況を掌握し、目標設定する

○家庭学習ノートの利用啓発と推進

【学習環境の整備】

○家庭学習の充実(昨年度導入の「家庭学習ノート」により家庭学習の充実を図る。)

○書く力を育成するための新聞づくりにおいて学習センター活用を一層推進

○1人1台端末・大型教材提示装置によるデジタル教科書、ICT機器を効果的活用

特色ある教育活動

○「ひらめき体験教室」や菖蒲田などを整美する体験、学年・学級をこえた豊かな体験活動を通して、自己有用感を育成します。

○みんなと一緒に勉強するのが苦手な生徒を支援するために「アイリスルーム」(サポートルーム)を活用して、一人一人の居場所を提供しています。(不登校傾向で心配だというご家庭は、一度ご連絡ください。)

○地域との一体感を促進するため「親と子のバドミントン教室」を毎週実施。小学生低学年から中学生、高校生、保護者が参加し、みんなで楽しんでいます。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	本所(3) 江戸川(2) 一橋(2) 南葛飾(1) 芝商業(1) 小松川(1) 晴海総合(1) 小岩(1) 江北(1) 墨田工科(1) 葛西工科(1) 大島海洋(1) 小台橋(1) 大江戸(1) 日本橋(1) 葛飾商 (1) 千葉県立千葉大宮(1) 水元小合学園(1)
私立高校	潤徳女子(3) 東洋(2) 関東第一(2) 立志社(2) N高(2) 飛鳥未来(2) 中央学院大中央(1) 法政国際(1) 昭和第一(1) 二松学舎大附属(1) 貞静学園(1) 正則学園(1) 駒澤大学(1) 錦城学園(1) 常磐大学(1) さくら国際(1) わせがく(1)

主な行事【令和7年度】

<一学期>

- 入学式
- 新入生歓迎会
- ふれあい学習(1年生)
- セーフティ教室
- 花植えボランティア活動(有志)
- 運動会
- 生徒総会
- 水泳指導
- みなかみ移動教室(2年生)



修学旅行の様子



運動会の様子

<二学期>

- 修学旅行(3年生)
- 生徒会選挙
- 職場体験(2年生)
- 水泳指導
- 人権講話
- 三者面談
- 学校避難所訓練
- 出前講座(福祉)(1年生)
- 文化祭
- 花植えボランティア



話し合い活動の様子

<三学期>

- ペンギン祭り(ボランティア活動)
- 救命救急講習(3年生)
- 校外学習
- 卒業式



文化祭の様子

学校からのメッセージ

生徒、教職員、保護者、地域が「中川中でよかった」と思い、誇れる学校をめざして

☆学びを大切に、日々の学習にベストを尽くす生徒に

小学校からの積み重ねもあり、多少できるできないに差がついていることもあるでしょうが、大切なことは学校生活の中心となる学習活動にベストをつくして取り組む姿勢です。先生たちもその姿を評価します。また、その姿はきっと結果にもつながっていきます。もちろん、先生たちもみんなが、「わかった」「できるようになった」という満足感・達成感を得られる授業となるよう努めます。

☆困っている人や窮地に立たされている人がいたら、手を差し伸べることができる人に

学校は、それぞれの個性をもった生徒が生活する場でもあります。ちょっとした行き違いに端を発し、窮地に立たされる人がいるかもしれません。そんな時に、手を差し伸べられる人であってほしいと思っています。

そして誰もが「中川中でよかった」と思える学校としていきたいと先生たちも心から思っています。

☆あいさつあふれる中川中学校

あいさつが飛び交う学校をめざします。そうした中で、先生方とも力を合わせ、学びと実りある学校生活としていきましょう。



桜道中学校



所在地 葛飾区柴又4-3-1

電話 03(3659)4371

FAX 03(5694)0029

交通 京成線高砂駅徒歩7分
京成線柴又駅徒歩7分
北総線新柴又駅徒歩8分

開校年月日 昭和22年4月1日

校長 足立 成幸(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	5	4	4	13
生徒数	155	136	143	434

教育目標

- <自主> 自分の考えをもち、正しく行動し、責任をもち。 **生徒行動目標**
 <敬愛> 自分を大切にするとともに、他人を敬う。 「何かで人より」 何かで人より秀でるものを見つける努力をしよう。
 <根気> 物事を最後までやり抜く、粘り強さをもつ。 「何かで人に」 何かで人の役に立つことをしよう。

●【基本方針】

- ①確かな学力をつけ、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成
- ②信頼される学校づくり:子どもの健全育成に向けた家庭・地域との協働の推進
- ③子どもがいきいき学ぶ教育環境づくりの充実:教職員が明るく元気に働ける環境がこれを支える

学力向上ブランドデザイン

- 学習のめあてやねらいを明確にし、復習や家庭学習と組み合わせ基礎学力を定着を図ります。
 ○意見交流や対話を基本にした活動を組み入れ、自ら学ぼうとする意欲を高めます。
 ○一人一台タブレット端末やICT機器を効果的に活用した学習を通し、自らの考えを伝え合い学び合うことで、互いを認め尊重する心、深い学びを探究する力を育成します。
 ○学習センターを各教科・領域で活用し、生徒の学び合いの機会・場とし、主体的に学習する力を育成します。

特色ある教育活動

- ◎ **基礎・基本の学力の確実な定着を図っています。**
 ・数学科、英語科で少人数クラスによる授業を実施し、学力の定着を図っています。
 ・朝学習をはじめ、補充学習や検定学習に取り組み学習意欲、学力向上を図ります。
 ・「毎日ノート」を活用し、生徒・保護者と学校が連携し、教育力を上げていきます。
 ◎ **学習センター(学校図書館)を有効に活用し、読書習慣をつけ、読解力の向上、学力の向上を図ります。**
 ・放課後、毎日開館し、読書活動だけでなく、自学自習の場としての活用を進めています。
 ・全教科の授業で学習センターを有効に活用し、調べる力や伝え合う力の育成を進めています。
 ◎ **学校行事や部活動、ボランティア活動が盛んです。**
 ・運動会、日々の教育活動の発表の場である学芸発表会(合唱)での全校的な盛り上がり、そして、運動部・文化部とともに生徒が主体的に取り組んでいます。また、地域活動に多くの生徒が自主的に参加しています。
 ・学校地域応援団と連携し、ボランティア活動やキャリア教育の充実を図っています。
 ◎ **教育相談体制の充実**
 ・2人のスクールカウンセラーが週2日一日ずつ勤務しています。さらに、校内の教職員による生活指導部会、特別支援教育委員会を定期的に開き、生徒の心の問題や保護者の相談に細かく丁寧に対応しています。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾商業(8) 南葛飾(6) 葛飾野(5) 小松川(5) 上野(4) 晴海総合(4) 足立東(3) 江戸川(3) 小岩(3) 農産(3) 墨田川(3) 日本橋(3) 深川(3) 本所(3) 葛飾総合(3) 赤羽北桜(2) 荒川工科(2) 葛飾商業(2) 葛西工科(2) 大江戸(2) 橘(2) 一橋(2) 筑波大駒場(1) 小山台(1) 忍岡(1) 芝商業(1) 新宿(1) 竹早(1) 豊島(1) 日比谷(1) 三田(1) 城東(1) 足立新田(1) 飛鳥(1) 科学技術(1) 松戸馬橋(1) 市立船橋(1) 市立松戸(1) 農産(定)(1)
私立高校	共栄学園(7) 岩倉(4) 関東第一(3) 東海大高輪台(3) 千代田(2) 桜丘(2) 北豊島(2) 安田学園(2) 修徳(2) 大森学園(2) 神田女学園(1) 慶応女子(1) 東海大甲府(1) 東海大山形(1) 早稲田大学(1) 東海大浦安(1) 郁文館(1) 文教学院女子(1) 潤徳女子(1) 江戸川女子(1) 品川エトワール(1) 立正大学(1) 駒澤大学(1) 和光(1) 堀越(1) 明大中野(1) 専修大松戸(1) 大東文化第一(1) 創価(1) 帝京第五(1) 八王子学園(1) 北海道芸術(1) 第一学院(1) 飛鳥みらい(1) ルネサンス(1)

部活動・行事などの紹介

地域でのボランティア活動を年間を通して随時実施しています。ボランティア活動への参加率も高く、募集するとすぐに満員になるほどです。また、近隣小学校と連携し、中学校紹介を行っています。部活動にも力を入れ、活動の充実を図っています。その他に、学校地域応援団と校内のペンキ塗りを行ったり、進路学習として有識者面接を行ったりしています。

【部活動活動実績(令和7年度)】

- 陸上部 東京都中学校地域別陸上大会
男子3年 110mハードル第7位 男子3年100m第2位 男子3年 800m第5位
全日本中学校通信陸上東京都大会(都大会) 男子3年800m出場
- バレーボール部 葛飾区中学校バレーボール1・2年生大会 男子の部 第3位
葛飾区中学校バレーボール新人大会 男子の部 第3位
- 野球部 全日本少年軟式野球大会東京大会:出場
葛飾区総合体育大会野球の部 優勝
葛飾区少年軟式野球秋季大会 準優勝
第56回 KINRIN-CUP 中学生野球大会 準優勝
- バスケットボール部 春季ウイニングカップ男子第3位 女子準優勝
夏季ウイニングカップ男子準優勝 女子準優勝
葛飾区夏季総合新人大会 男子第3位
- 吹奏楽部 第65回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 銀賞
第11回東京都吹奏楽新人大会中学生の部 B組 銀賞
第59回東京都中学校吹奏楽アンサンブルコンテスト 銅賞



運動会



豊かな学び応援プロジェクト



学芸発表会



フロリズ花壇植栽ボランティア

学校からのメッセージ

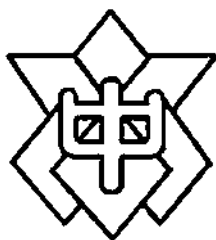
一人一人の生徒を大切に、共通した教育活動の実践を目指しています。

愛情と生徒理解を基に信頼関係を構築し、それが土台となる支援と指導を行うことが大切だと考えています。

学習面では、確実な学力の向上を目指して、タブレットをはじめとするICT機器を有効に活用すると共に、生徒が自分の考えや感想を自分の言葉で伝える場面が準備された授業を展開していきます。

ボランティア活動を通して地域や保護者と一緒に子ども達を育てていき、地域の一員としての自覚をもたせ、自尊感情・規範意識の向上を図ります。

SDGsの系統的な学習、自他の生命を尊重する教育の推進、道徳教育の充実を通して、広い視野をもたせ、思いやりの心を育みます。



堀 切 中 学 校

<https://school.katsushika.ed.jp/swas/index/php?id=horikiri.jp>



所 在 地 葛飾区堀切1-36-1

電 話 03(3693)0206

F A X 03(5698)1749

交 通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩13分

開校年月日 昭和22年4月19日

校 長 飯牟禮 俊紀(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	3	3	9
生徒数	95	96	91	282

教育目標

1. 心豊かな人
2. 自ら学ぶ人
3. 進んで行動する人
4. 健やかな人

◇めざす学校像、生徒像

- ・安心して登校でき、満足して下校できる学校
- ・生徒たちが学び育ち合い、教師と教育の専門家として学び育ち合う学校
- ・地域を愛し、心身ともに健康に過ごすことができる生徒

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】自ら考え、学び、意思を表明できる生徒の育成

- ① 4人班活動の充実
 - ・適切な授業課題に向かって、生徒が意見を表明し、議論し合う機会を設ける
- ② スタディ・サプリの活用
 - ・スタサプを活用して、授業内容の予習・復習を必須化し、学習習慣の形成と家庭学習の充実につなげる
- ③ 学習センターの活用
 - ・授業での活用を必須化し、興味・関心をもった内容をさらに広げ、深める体制を作る

特色ある教育活動

- 1 地域との交流
 - ・菖蒲まつり(写生大会・吹奏楽演奏会・灯籠づくり)
 - ・堀切地区委員会ロードレース大会、スポーツフェスティバル
 - ・堀切大風揚げ大会(授業内で小風の作成・風揚げの練習)
- 2 細やかな指導のための、英語・数学における少人数指導
- 3 放課後学習教室(学習センター)の設置
- 4 各教科におけるICTを活用した効果的な学習活動
- 5 学力向上のための学習コンテンツの活用
 - ・よむ YOMUワークシート・スタディサプリの導入・活用
- 6 根気塾による学習サポート(水曜日の放課後、年25回)
- 7 生徒を主体とした生徒会活動(各委員会の委員長を中心とした生徒活動の運営)

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	青山(1) 浅草(2) 飛鳥(1) 足立東(3) 王子総合(1) 鹿児島県立古仁屋(1) 葛飾総合(3) 葛飾野(3) 小岩(2) 江北(3) 工芸(1) 江東商業(2) 小松川(1) 忍岡(3) 芝商業(2) 墨田川(4) 墨田工科(1) 農産(3) 一橋(2) 本所(1) 三田(1) 南葛飾(7) 産業技術高専(1)
私立高校	岩倉(2) 浦和学院(2) 江戸川女子(1) 共栄学園(5) 修徳(4) 秀明八千代(1) 淑徳巣鴨(1) 潤徳女子(1) 昭和第一(1) 正則(1) 成立学園(2) 専修大松戸(2) 中央学院(1) 中央大学杉並(1) 東海大高輪(1) 東京成徳(1) 東洋(1) 豊島学院(2) 武蔵野(1) 目黒日大(1) 安田学園(2) 早稲田大学高等学院(1) 飛鳥未来(2) 飛鳥未来きずな(1) S(1) 大原美空(1) 東海大望星(1) 東京文理(1) 北海道芸術(1) 瑞穂 MSC(1) 東京デザインテクノロジー専門(1)

確かな学力をつけ、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成

◎学校行事



体育祭



修学旅行

◎部活動【令和7年度実績】

男女バスケットボール	男子:区夏季大会 優勝(都大会出場)	女子:区少年少女大会 4位
男女バドミントン	区春季大会女子ダブルス ベスト8	
	区夏季大会男子シングルス ベスト8	男子ダブルス ベスト8 女子ダブルス ベスト8
女子バレーボール	新人大会 12位	第6ブロック新人大会 出場
男女ソフトテニス	区春季大会男子団体 3位	区ジュニアスポーツ大会男子(望月杯) 第3位
サッカー	区秋季新人大会 決勝トーナメント進出	Kリーグ2025 決勝トーナメント進出
吹奏楽	都吹奏楽コンクールB組銀賞	都中学校アンサンブルコンテスト銅賞 スプリングコンサート
	葛飾菖蒲まつりオープニング演奏	ウェルビア訪問コンサート 区連合音楽会 文化祭舞台演奏
演劇	葛飾区中学校合同演劇発表会 団体 好演賞	
家庭科	トイレトペーパー作成	調理実習(アップルパイ)実施
美術	葛飾菖蒲まつりへの絵の出展、堀切菖蒲まつりライトアップ灯籠絵の作成	
	イラスト冊子の製本、校内展示作品の制作	
コンピューター	プログラミング能力検定 pythonレベル1(1名) レベル3(1名)	
	プロ検タイピング レベル2~6(18名)	区プログラミングコンテスト優秀賞(2名)

◎学校ホームページを日々更新中



堀切中学校
ホームページ

学校ホームページでは、学校生活の様子を公開しています。左のQRコードからもアクセスできます。ぜひご覧ください。



◎地域に貢献する生徒

堀切かつしか菖蒲まつり



堀切大凧揚げ大会

地域と連携して大凧揚げ大会に参加しています。事前学習として、総合的な学習の時間に講師を招いて一人ずつ小凧を作成します。
令和4年度の記念大会では、24畳の大凧も揚げました。



地域が誇る美しい堀切菖蒲園。
菖蒲まつりに合わせて行われる写生コンクールに応募する、菖蒲の花の絵に取り組みます。

面接指導

地区委員会や同窓会など、地域の方が面接官となって指導していただきます。
入試だけでなく、将来、社会に出るうえで必要な経験をずる機会となっています。

学校からのメッセージ

1995年創立、今年度で79周年を迎える、地域に根ざした中学校です。校庭は全面人工芝で、体育館にも冷暖房設備があります。地域との交流を伝統的に大切にしています。



双葉中学校



所在地 葛飾区お花茶屋1-10-1

電話 03(3602)2144

FAX 03(3838)5769

交通 京成線お花茶屋駅徒歩6分

開校年月日 昭和22年4月19日

校長 鉢呂 哲也(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	77	98	101	276

教育目標

- 自ら考え学ぶ 学ぶ意欲をもつ生徒の育成
- 他を思いやる 健康な心をもつ生徒の育成
- 進んで実践する 健康な身体をもち、実行力のある生徒の育成

人間尊重の精神と人間相互の信頼を基盤として、生涯学習の基礎を培うという観点に立って、社会の変化に自ら対応できる心豊かでたくましく生きる生徒の育成を図る。

学力向上ブランドデザイン

〈授業の充実を全校で推進〉

【知識・技能の定着】タブレット端末やICT機器を活用し、生徒の能力に応じた個別最適な学びを保証する。また、基礎・基本の定着に重点をおき、習熟の程度に応じて確かな学力を身に付けさせる授業を行う。全教科において葛飾教師の授業スタンダードの徹底を図り授業のねらいを生徒に明示し授業のゴールを明確にした授業を展開する。

【協働的な学びの充実】グループで討論し、協力し合う経験を積み重ねる取組みを行い、主体性・協働性を育む。また、教員が話している時間を3割、生徒の活動や思考する時間を7割にする授業デザインを目指す。

【学習意欲の向上】生徒が授業の中で思考する場面を設定し、自ら答えを導きだせるようにする(自力解決能力向上)。また、反転学習や家庭学習をすすめ、ドリルパークを活用して家庭学習や自学自習習慣の定着を図る。

特色ある教育活動

確かな学力の定着・向上を図るために、授業規律を維持し、分かる授業、楽しい授業を推進して、基礎・基本を身に付けさせるために「家庭学習」に重点を置く。読書活動の推進、英語検定などの各種検定試験の受検という分かりやすい目標を立てて、学習意欲を高める取り組みをしている。体育祭や文化祭(合唱・舞台発表)では、実行委員会を中心に生徒一人一人が真剣に取り組み、大きな達成感を味わっている。

ソフトテニス部や吹奏楽部、卓球部は毎年、優秀な成績を残している。

P.T.A、同窓会、父親連絡会の活動が活発である。特に、P.T.Aと父親連絡会による学校環境を整備する活動では、地域の運動会やお祭りなどの行事の際に、毎年、多数の生徒がボランティアとして参加している。

また、区内唯一の夜間学級併設校である。多様な国籍、年齢で構成されており、昼間学級と夜間学級との相互交流を通して「学ぶことの意味や大切さ」を見つめ直させる機会としている。3年生全員を対象とした面接練習を夜間学級の生徒と一緒に実施することを通して、交流を深めるとともに、生徒に「人」としての基礎・基本を身に付けさせる場を設定している。さらに、令和8年度からスタートした、区内唯一のチャレンジクラス設置校である。不登校傾向にある生徒たちが在籍し、校舎内に作られた教室では、ゆとりある時間割と、専任教員による個別指導や少人数指導により、安心して学び、安心して登校できる環境が整備されている。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(5) 青井(3) 橘(3) 足立工科(3) 足立東(3) 上野(2) 忍岡(2) 墨田川(2) 飛鳥(2) 葛飾商業(2) 葛飾総合(2) 浅草(2) 農産(2) 赤羽北桜(1) 荒川工科(1) 岩倉(1) 大江戸(1) 北豊島工科(1) 清瀬(1) 小岩(1) 江東商業(1) 江北(1) 小松川(1) 竹台(1) 小台橋(1) 戸山(1) 晴海総合(1) 東(1) 本所(1) 本所工科(1) 水元小合(1) 南葛飾(1) 椚ヶ丘(1)
私立高校	栄学園(4) 関東第一(3) 中央学院大学中央(3) 飛鳥未来きずな(3) 修得(2) 潤徳女子(2) S(1) 明聖(1) 足立学園(1) 郁文館(1) 植草学園大学付属(1) 大森学園(1) 正則学園(1) 千葉経済大学附属(1) 東京成徳大学(1) 豊島学院(1) 浜松開誠館(1) 文京学院大学女子(1) 堀越(1) 瑞穂MSC(1) 矢板中央(1)

学力向上の取組

- ①数学・英語の授業における習熟度別少人数指導
- ②一人1台タブレットを活用した家庭学習の推進
(ミライシード・ドリルパークの活用)
- ③自学自習のための学習センター(学校図書館)の開設
- ④ICT機器を活用した授業の推進
- ⑤夏季休業中の学習教室の充実

充実した学校行事

- ①体育祭:5月
(力強さと華やかさ、団結力の見せどころ)
- ②文化祭(合唱・展示発表):10月
(学年別の舞台発表、学年合唱)
- ③人権集会:毎月

豊かな心の育成

- ①人権尊重教育推進校としての各取組
- ②読書活動・学習センター(学校図書館)活用の推進・図書委員会による書籍紹介
- ③ボランティア活動の推進(地域、ボランティアセンター、PTA、父親連絡会との連携)
- ④クリーンアクション(学校の環境美化活動)
- ⑤夜間学級・チャレンジクラスとの交流活動

安全教育の推進

- ①地域と連携した大規模な防災訓練
- ②小中連携の引き取り訓練

充実した部活動

- ・運動部7、文化部2
- ・活躍の様子は、下の主な大会実績を参照



令和8・9年度人権尊重教育推進校



地域と連携した防災訓練

充実した部活動【令和7年度 主な大会実績】

吹奏楽		東京都中学生吹奏楽コンクール東日本部門「金賞」 東京都中学生アンサンブルコンテスト木管四重奏「銀賞」
バレーボール	女子	葛飾区中学校バレーボール1年生大会「優勝」
ソフトテニス	女子	葛飾区春季大会 団体の部 「優勝」 個人の部 「第3位」 葛飾区夏季総合体育大会 団体の部 「準優勝」 個人の部 「第3位」 葛飾区秋季新人大会 団体の部 「第3位」
	男子	葛飾区区民大会 学生の部 「優勝」 葛飾区夏季総合体育大会 団体の部 「第3位」 葛飾区秋季新人大会 団体の部 「第3位」
卓球	女子	葛飾区春季大会 団体の部 「優勝」 個人の部 「第3位」 葛飾区夏季総合体育大会 団体の部 「優勝」
	男子	東京都夏季総合体育大会 団体の部 出場 葛飾区春季大会 団体の部 「準優勝」 個人の部 「第3位」 葛飾区夏季総合体育大会 団体の部 「準優勝」 東京都夏季総合体育大会 団体の部 出場
野球		葛飾区夏季総合体育大会 「第3位」 葛飾区秋季新人大会 「準優勝」
柔道	女子	東ブロック中学校対抗大会 個人の部 「第3位」 東京都中学校体重別柔道選手権大会 出場
剣道		剣道1級取得
ハンドメイド		ウェルピア葛飾訪問

学校からのメッセージ

双葉中学校の学校経営の基本方針は、「一人一人の生徒を大切にします」です。教職員は、生徒との信頼関係を大切にし、一人一人のよさを伸ばし、それぞれに応じた柔軟な教育活動を推進します。変化の激しい未来を見据えて、常に持続可能な視点を持ちながら、社会や学校がおかれている今の状況に即した創意工夫ある教育活動を展開します。また、あらゆる教育活動の目的とねらいを明確にし、見通しをもった計画のもとで、教科横断的な視点を取り入れながら、全教職員がチーム一丸となった教育を実践します。令和8年度から2年間東京都教育委員会人権尊重教育推進校に指定されました。自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、様々な人権課題と向き合い、生徒にとって安心して楽しく通える魅力ある学校づくりを推進します。



大道中学校



所在地 葛飾区四つ木5-22-1

電話 03(3693)3350

FAX 03(5698)1746

交通 京成線お花茶屋駅徒歩7分
都バス「青戸車庫前」徒歩1分

開校年月日 昭和22年4月30日

校長 寺島 孝武(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	125	123	135	383

教育目標

1. 進んで学習に励む人

2. 勤労と責任を重んじる人

3. 心豊かで健康な人

【目指す学校】 「楽しい学校」活力ある明るい学校「きれいな学校」落ち着いた環境「安全な学校」いじめ暴力ゼロ
【学校経営の基本方針】 1 生徒が安心して学べる学校
2 教職員が資質・能力を向上させていく学校
3 地域に信頼される学校

学力向上グランドデザイン

＜下記の実践を通して日々の授業を充実し、学力向上を目指します＞

【主体的な学びの実現】『大道チャレンジ』で、誰もが活用できる「学習の仕方」の指導を実践する。

【対話的な学びの実現】『大道四人組』の協働学習を組織的に取り組み、日常的な学び合いを生徒自らが実践する。

【個別最適な学びの実現】タブレットの活用により学習課題を工夫し、学力の向上を目指す。

目指す生徒像…自らの人生を切り拓く力を身に付けた生徒

特色ある教育活動

大道教育プログラム	1 基礎・基本的な学力の確固とした定着 『大道チャレンジ』で学習の仕方を身に付けられる指導を実践します。
	2 誰一人取り残さない指導の実践 『大道四人組』で協働学習に取り組みます。
	3 豊かな人間性の涵養 計画的な道徳授業の実践により、豊かな人間性をはぐくみます。
	4 体力の向上 心身の健康の増進・体力向上を目指し、体力づくりの基礎を学びながら、体力スタンダードの確立を図ります。
	5 応用力×活用力×編集力=実践力の向上 1～4の学力等を土台とし、身に付けた学力等を応用して問題を解決したり、活用して実生活に役立てたり、編集して発信したりできる実践力を高めます

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(10) 農産(9) 葛飾商業(8) 本所(5) 小台橋(4) 墨田川(4) 蔵前工科(3) 工芸(3) 江北(3) 小松川(3) 城東(3) 竹台(3) 日本橋(3) 小岩(2) 南葛飾(2) 荒川工科(1) 足立(1) 上野(1) 園芸(1) 北園(1) 駒場(1) 小山台(1) 新宿(1) 墨田工科(1) 橘(1) つばさ総合(1) 戸山(1) 晴海総合(1) 日比谷(1) 文京(1) 三田(1) 向丘(1)
私立高校	共栄学園(5) 関東第一(3) 上野学園(2) 国学院(2) 修徳(2) 駿台学園(2) 成立学園(2) 東京成徳大学(2) 日本女子体育大学付属二階堂(2) 立志舎(2) 安部学院(1) 飛鳥未来(1) N(1) クラーク記念国際(1) 京華(1) 駒込(1) 淑徳巣鴨(1) 潤徳女子(1) 正則学園(1) 専修大学附属(1) 千代田(1) 帝京長岡(1) 東洋(1) 日本大学鶴ヶ丘(1) ノースアジア大学明桜(1) 不二女子(1) 朋優学院(1) 武蔵野(1) 四谷学院(1) 代々木(1) 早稲田大学高等学院(1)



部活動の主な実績【令和7年度】

テニス……………令和7年度葛飾区総合体育大会（男子団体3位）
 野 球……………令和7年度葛飾区中学校総合体育大会（優勝）
 バスケットボール…令和6年度TORASAN'S CUP（男子準優勝）
 吹奏楽……………令和7年度東京都中学校吹奏楽コンクールB組（銀賞）
 美術部……………第一回未来建もの街づくりコンテスト 中学生の部（優秀賞）



大道HP QRコード

学校からのメッセージ

◎校舎

令和5年度に外壁塗装工事を行われました。校庭は人工芝になっており、雨が降っても数時間で活動でき、転んでもケガにつながることが少ないという特徴があります。トイレも全て洋式化されました。

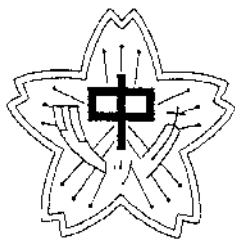
◎授業

「大道四人組」の班活動を、授業だけでなく朝の学活から帰りの学活まで一日を通して実施することで、協働学習での対話的な学びを実現しています。

◎生徒や学校生活

あいさつの指導に力をいれており、多くの生徒があいさつがしっかりできます。

活気がありますが、授業への切り替えもできており、大変落ち着いた学校生活を送っています。



四ツ木 中学校



所在地 葛飾区四つ木4-22-1

電話 03(3693)4644

FAX 03(5698)1751

交通 京成線お花茶屋駅徒歩15分
京成線四ツ木駅徒歩13分

開校年月日 昭和23年4月1日

校長 兼子 容子(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	1	2	1	3	7
生徒数	31	46	32	19	128

教育目標

人間尊重の精神と人間相互の信頼を基礎として、心身ともに健康で、生涯を通じて進んで学び行動し、真理と正義を希求し、勤労と責任を尊び、平和的な国際社会に貢献できる人間性豊かな生徒の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

- ◇ 進んで学び行動する生徒の育成
- ◇ 協力し合い責任を果たす生徒の育成
- ◇ 健康で豊かな心をもった生徒の育成

学力向上ブランドデザイン

◎重点目標

- 自らの学習課題を見出し、その解決に向け進んで学び行動できる生徒の育成
- 問題解決に向け、仲間と協力し、責任を果たすことのできる生徒の育成
- 生涯にわたり学び続けることができる、健康で豊かな心身をもつ生徒の育成

授業改善	少人数を生かした丁寧な指導と多彩な体験学習など授業形態を工夫し充実を図る。	「調査・体験・発表(共有)」の学習サイクルを定着させ、協働学習の充実を図る。	外部人材を招聘した特別授業により知的好奇心をくすぐる授業を展開する。
------	---------------------------------------	--	------------------------------------

特色ある教育活動

◎地域行事やボランティア活動への積極的な参加

生徒の積極的な参加を促し、郷土愛の醸成に努めることを目的として、

- ①地域祭礼での神輿渡御への参加。
- ②ロードレース・地区センターまつり・児童館クリスマス会・生徒会主体の地域清掃への参加や実施。

◎学校応援団と「一人一鉢」運動の花を通して地域との連携を深める。

四ツ木中学校マスコットキャラクター
しょうぶ君



主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾総合(3) 江北(3) 小松川(3) 本所(3) 足立(2) 上野(2) 葛西工科(2) 北園(2) 三田(2) 青山(1) 科学技術(1) 葛飾野(1) 葛飾特支(1) 小岩(1) 工芸(1) 忍岡(1) 城東(1) 新宿(1) 総合芸術(1) 墨田川(1) 竹早(1) 晴海総合(1) 一橋(1) 日比谷(1) 六本木(1)
私立高校	共栄学園(4) 品川エトワール(2) 昭和第一(2) 興学社(1) サレジアン国際(1) 正則(1) 駿台学園(1) 千葉経済(1) 千代田(1) 獨協埼玉(1) 日本工業大学付属駒場(1) 沖縄尚学(1)

部活動・表彰 令和7年度の主な実績

- バドミントン部・・・・・・葛飾区秋季区民大会 女子ダブルス 準優勝
- 卓球部・・・・・・葛飾区卓球春季大会 男子シングルス 優勝
卓球男子シングルス 都大会出場
葛飾区中学校総合体育大会 男子シングルス 優勝
- 吹奏楽部・・・・・・東京都中学校吹奏楽コンクールB部門 銀賞
- サッカー部・・・・・・東京都中学校サッカー新人大会葛飾区予選 ベスト8
- 特別支援学級・・・・・・東京都特別支援学校・特別支援学級陸上大会 50m 2位
- 令和8年度使用交通安全年間スローガン 子どもの部 全日本交通安全協会会長賞
- 税の作文 葛飾区教育委員会教育長賞・葛飾納税貯蓄組合連合会優秀賞
- 英語スピーチ&プレイコンテスト 奨励賞 ○葛飾区連合陸上競技大会 男子1500m 第1位
- 第19回税の標語 都税事務所長賞・佳作 ○親子の手紙コンクール入選
- 花と緑のはがきコンクール 絵画の部 佳作 ○少年の主張大会 葛飾区大会 優良賞
- 花と緑のはがきコンクール 写真の部 佳作 ○第16回いっしょに読もう!新聞コンクール 東京都入選
- 柔道・・・・・・第一回東京都中学校第北ブロック柔道大会 60kg級 第2位
東京都中学校総合体育大会 柔道 個人 66kg級 敢闘賞
東京都柔道道場大会 男子3年の部 第3位 男子1年の部 第3位

四ツ木中学校の行事など



体育祭(生徒たちが主体的に取り組めます)



丘の辺祭(合唱コンクール等)



「一人一株」運動、菖蒲の株分け作業



卒業式(夢・目標をもって卒業します)

学校からのメッセージ

「生徒一人一人に夢と目標をしっかりとらせて卒業させます」

- ◎「凡事徹底」をモットーに当たり前のことが当たり前のできる学校・生徒の育成。
・一歩高い段階の凡事(人のために何が出来るか、奉仕の精神の育成)
- ◎生徒一人一人が「分かった、できた」という満足感・充実感を得られる授業の展開。
・授業の導入の工夫を行い、生徒が目標をもって授業に取り組めることや生徒の興味関心を高める。

「学校紹介」

本校は葛飾区の西部の中心に位置し、学区域の中央を国道6号線が通っている。高層マンションが増え、街並みは美しく整備されつつある。住宅街に四方を囲まれ、校庭より、東京スカイツリーが望め、教育環境として良好な場所である。校地は、明治時代からの花菖蒲の名庭園「吉野園」の跡地であり玄関には記念碑がある。記念碑には伊藤左千夫と長塚節の短歌が刻まれている。毎年7月には2年生が菖蒲の株分けを行い、3年生でその菖蒲の写生会を行うことで、吉野園を偲ぶ活動を行っている。

令和6年12月より校舎改築工事が始まった。この計画では、四ツ木中学校と四ツ木四丁目公園の敷地に、よつぎ小学校及び四ツ木中学校の施設一体型校舎が整備されることになる。令和11年完成予定である。



小松中学校



所在地 葛飾区新小岩4-30-1

電話 03(3653)1436・1437

FAX 03(5607)0781

交通 JR総武線新小岩駅徒歩10分

開校年月日 昭和23年3月31日

校長 志村 昌孝(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	3	3	9
生徒数	100	102	106	308

教育目標

学校生活のさまざまな場面で自ら考え、判断し、責任を持って行動する生徒を育成するために次の目標を掲げています。

- 自ら、
 (こ) 心 耕 し 豊かな心を養い、思いやりと規範意識をもった生徒
 (ま) 学 び 主体的に学び、確かな学力を身に付ける生徒
 (つ) 創 る 健康な体を備え、社会的に貢献し自立していける生徒

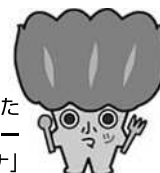
学力向上ブランドデザイン

- ・単元・題材を通してつきたい力を明確にし、毎時間のめあての提示と振り返りを徹底する。
- ・学んだ知識や技能について、人に伝えるなどアウトプットする機会を増やす。
- ・小松学習センター(放課後学習教室)での自主学習を推進する。
- ・男女市松模様の座席と4人組の「小松中スタイル」での学び合いを進める。
- ・他者と協働する時間を大切にし、想いを語り合い、新たな価値を創造する学びを進める。
(ICT機器の活用等)
- ・授業研究やアンケートを分析し、学びの質を高め、生徒の授業満足度と自己肯定感の向上を図る。
- ・「なぜ」「どうして」という生徒の疑問を引き出し、思考力や判断力、コミュニケーション能力の向上を図る。

特色ある教育活動

- ◎基礎学力の定着、活用力の向上(数学・英語で少人数授業を実施「主体的・対話的で深い学び」に基づく授業を展開)
- ◎生徒座席の工夫(市松模様)と4人組によるグループ学習の推進(小松中スタイル)
学校司書と連携した学習センターの活用推進
- ◎学習センター(学校図書館)を利用した放課後学習教室(小松学習センター)を開始
- ◎英検、漢検、数検受験を推進
- ◎特別支援教室(ブリッジルーム)・拠点校を生かした、個に応じたきめ細やかな生徒指導
- ◎生徒の主体的な活動による学校行事の充実
- ◎日本の伝統文化学習(和楽器[箏、三味線]の学習)
- ◎地域と連携した防災訓練の実施
- ◎茶道体験や地域行事への参加等を通じての地域の方々との交流
- ◎一万人あいさつ運動の推進(2026年5月31日 23,046人達成)

小松菜をモチーフにした
小松中学校マスコットキャラクター
「コマツナー」



主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	江戸川(4) 南葛飾(4) 墨田工科(4) 浅草(4) 小松川(3) 葛飾野(3) 篠崎(3) 竹早(2) 新宿(2) 文京(2) 小山台(2) 上野(2) 小岩(2) 晴海総合(2) 深川(2) 青山(1) 総合芸術(1) 足立(1) 足立東(1) 大江戸(1) 中野工科(1) 東(1) 日本橋(1) 忍丘(1) 武蔵丘(1) 北園(1) 一橋(1) 科学技術(1) 葛飾商業(1) 葛飾総合(1) 江東商業(1) 江北(1) 新宿山吹(1) 中野工科(1)
私立高校	関東第一(9) 昭和第一(4) 日本大学第一(3) 正則学園(3) 共栄学園(2) 岩倉(2) 淑徳巣鴨(2) 杉並学院(2) 國學院(2) 日本大学習志野(2) 安田学園(1) 愛国(1) 慶應義塾(1) 慶應義塾女子(1) 錦城学園(1) 順天堂大学系属理数インター(1) 成女(1) 千代田(1) 東京家政学院(1) 東洋女子(1) 日本体育大学荏原(1) 日本体育大学柏(1) 明治大学付属世田谷(1) 立正大学付属立正(1) 郁文館(1) 郁文館グローバル(1) 関東国際(1) N高等学校(1) トライ式高等学院(1)

“Well-being” が実現できる学校

～自分を大切にして、多様性の良さを実感し、他者と協働できる学校～
学力向上への挑戦！



小松中オリジナルの生活学習ノート



授業も放課後も学習センターを活用



【小松中スタイル】で新たな価値を生み出します！

- ◎主体的に考え、対話し、学びを深め“Alieve Intelligence (生きた知恵)”を身に付けます。
- ◎一人一人の考えを理解し、思いを語り合うことで、新たな価値を生み出します。

熱い学校行事！



心ひとつに絆を深める 運動会



みんなが主役 文化祭



クラス最後の取組
合唱コンクール



日本の伝統文化を学ぶ 茶道教室



地域と連携した 総合防災訓練



令和7年度・部活動の主な活躍

- ◎吹奏楽部 東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞
東京都中学校アンサンブルコンテスト 銀賞
- ◎ハンドボール部 葛飾区総合体育大会ハンドボール競技 男子 準優勝 都大会出場
- ◎バスケットボール部 城北カップ 男子 第3位 女子 第3位
- ◎バレーボール部 女子 クリスマスカップ 第3位
男子 ジュニアエンジョイ大会 第4位
1年生大会 男女 準優勝

学校からのメッセージ

- ・大変落ち着いた環境で、学力・体力を向上させ、自己肯定感・自己有用感を高めています。
- ・多様性の良さを意識させ、いじめ、不登校のない学校づくりを進めます。
- ・各教科の授業や生徒会活動・部活動・委員会活動など、一人一人の可能性をひろげる変化に富んだ学校生活を送ることができます。
- ・学校地域応援団の発足により、学校と地域が一体となり、子どもたちの教育にあたります。
- ・一万人あいさつ運動では、学校・地域・保護者が一体となつてのあいさつ運動パート2を展開しています。
(2021年11月24日 20,000人達成)
- ・運動部・文化部あわせて9の部活動があり、生徒の主体性を育んでいます。ブロック大会、都大会出場など成果をあげています。



亀 有 中 学 校



所在地 葛飾区亀有1-23-1

電話 03(3690)4567

FAX 03(3838)5768

交通 JR常磐線亀有駅徒歩8分

開校年月日 昭和23年4月12日

校長 井出 忠男(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	3	4	11
生徒数	118	105	134	357

教育目標

『知・徳・体を鍛える 自ら鍛える 他者とのかわり代で鍛える』

☆ 進んで学びとろう ☆ からだをきたえよう ☆ 豊かな心をもとう

自らを含むあらゆる人々を大切に、尊重する中で、生徒が自信を持って自らを鍛え、他者とのかわり代で信頼を基盤としてお互いが鍛えられていくような教育を推進します。

学力向上ブランドデザイン

【具体的な取組①】

○協働学習を意図的に計画し、他者の考えに触れながら自らの考えを深められるようにする。○各教科コンテスト形式の取り組みを通して、基礎学力を向上させ、主体的に学ぶ姿勢をはぐくむ。○ICT機器(スタディサプリなどを含む)を効果的に活用し、個別最適な学びを充実させる。

【具体的な取組②】

○発問の質を高め、生徒自らが課題に気づき、主体的に学習しようとする態度を育成する。○教師の話・単純な作業を減らし、生徒の発言や考えを深めさせる時間を多く設定する。○授業充実プランをもとにした、課題発見・見直し・修正を行い、授業改善を常に意識する。

【具体的な取組③】

○生徒を信じ、生徒の良いところを見つけ、褒め、自己肯定感を高める活動を行う。○「考える道徳」「多面性・多角性を育てる道徳」を意識した道徳授業を行う。○人権意識の向上、多様性・多文化共生への理解を教師・生徒共に深める。

【子どもたちの学びを支える環境の整備】

○各教科の言語活動を支える基礎としての読書活動を、朝読書などを中心に強く推進する。○学校行事や部活動指導を通して、自己肯定感や自他を思いやる気持ちを伸ばす指導を行う。○地域の一員としての自覚をもたせ、地域の行事や防災への積極的な関与を促す。

特色ある教育活動

1 目指す生徒像

- (1) 進んで学びとろう・・・自分の課題を客観的に見つめ、より良い生き方のために主体的に学べる生徒
- (2) からだをきたえよう・・・自らのより良い生き方のために、健康で安全な生活を大切にできる生徒
- (3) 豊かな心をもとう・・・人の多様性を理解し、人権感覚を磨き、自他とともに大切にできる生徒

2 目指す学校像

- (1) 誰もがいのちを大切にし、いじめを絶対に許さない学校
- (2) 基礎学力の定着と一人一台端末を利用した個別最適な学びが提供できる学校
- (3) 様々な教育活動を意図的・計画的・効果的に進める学校

3 目指す教師像

- (1) 教師自らが、人権感覚を磨き、様々な課題をもつ生徒一人一人を大切にできる教師
- (2) わかる・考える・学び合える授業により、生徒の主体的な意欲を引き出せる教師
- (3) 様々な教育活動の効果を理解し、その効果を最大限に活用し生徒を育成できる教師

4 目指す生徒像・学校像・教師像を具現化するための中期的な取組目標

- (1) 豊かな心の醸成
- (2) 生徒指導力の向上
- (3) 確かな学力の定着
- (4) 教師の授業力向上
- (5) 個に応じた支援の充実
- (6) 教科以外の活動の充実
- (7) 地域との連携

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野9 江北8 農産7 葛飾商業6 城東4 小岩3 向丘3 足立東2 江戸川2 葛飾総合2 竹台2 本所2 南葛飾2 江戸川2 芝商業2 文京2 足立1 飛鳥1 井草1 葛西南1 工芸1 小松川1 新宿1 墨田工科1 戸山1 橘(産業)1 三田1 上野1 深川1 日比谷1 忍岡1 豊島1 墨田川2 浅草1 小台橋3 六本木1 東京芸術大学音楽学部附属音楽1
私立高校	日大豊山3 足立学園2 上野学園2 共栄学園2 淑徳巣鴨2 東京成徳大学2 第一学院2 神田女子学園1 関東国際1 北里大学附属順天1 錦城学園1 駒込1 桜丘1 昭和第一1 成立学園1 瀧野川女子1 日大鶴ヶ丘1 日体大荏原1 目黒日大1 安田学園1 立志舎1 Al Sanad School Japan 1 聖徳大学附属取手聖徳女子1 専修大学松戸1 法政大学国際1 飛鳥未来1 クラーク国際1

文武両道の亀中 学問 スポーツ 芸術

《学校行事》

体育祭：ファンファーレが響き、ダッシュで集合、力強いYOSAKOI ソーラン、何十年も続く伝統種目「縄跳び」、むかで競争、皆が全力の走種目、熱風のように疾走するリレー、会場全体で楽しむ綱引き等、皆が自らの良さを思いきり発揮する、また大いに楽しめる亀中体育祭です。



文化祭：舞台部門では、迫真の演技の演劇部、会場全体を包み込む吹奏楽部、イングリッシュキャンプ等の報告、生徒の個性が大いに発揮される亀中文化祭です。想いが詰まった合唱コンクールでは、美しいハーモニーが重なり合い、会場を包み込む響き。一人ひとりの声は小さくとも、心を合わせたとき、大きな感動となって私たちの胸に届く。世界に一つだけの合唱です。

《部活動》 部活動の記録【令和3年度～令和7年度】

ソフトテニス部	夏季大会 団体戦 準優勝(都大会出場 R5)	バドミントン部	夏季大会男子ダブルス都大会ベスト8(R6)
	夏季大会 個人戦、団体戦 5位 (都大会出場 R6)		秋季区民大会男子ダブルス優勝 (R7)
サッカー部	シード権大会決勝トーナメント出場		秋季大会 男子団体 男子ダブルス都大会出場 (R7)
	秋季大会決勝トーナメント出場、第六支部代表決定戦出場		秋季新人大会男子ダブルス優勝、準優勝 (R7)
	部活動 K リーグベスト 4 (R5)		冬季研修大会男子ダブルス第3位 (R6)
野球部	区中体連総合体育大会第3位 (R7)	バレーボール部	冬季研修大会男子ダブルス第3位 (R7)
	区中体連シード権大会 第3位 (R7)		区新人大会第7位
	区中体連秋季大会 準優勝 (R7)		区総合体育大会第6位ブロック大会出場 (R7)
	秋季東京都大会 出場 (R7)		区1・2年生大会第7位 (R7)
陸上競技部	全日本通信陸上競技東京大会予選3年100M 2位・3位	演劇部	新人大会第7位ブロック大会出場 (R7)
	全日本通信陸上競技東京大会男子4×100MR 8位 3年男子100m 準決勝進出		区ジュニアエンジョイ大会第3位、区シルバークップ第2位 (R7)
	セイコーゴールデンランプリ (関東大会) 男子100M 出場		区クリスマスカップ第3位、区サクラカップ第2位 (R7)
	都中学校支部対抗陸上競技選手権大会男子1・2年走幅跳第7位 (R6)	ものづくり部	東京都中学校連合演劇発表会団体優秀賞 (R7)
	全日本中学校通信陸上競技大会東京大会女子共通走幅跳第3位 (R6)		葛飾区中学校連合学芸会団体優秀賞 (R7)
	東京ライジングスター陸上2025男子共通走幅跳7位、女子共通走幅跳2位		区連合学芸会 優秀賞 個人優秀賞・好演賞
卓球部	都新人卓球大会シングルス出場 (R4,6,7)	吹奏楽部	区中学校合同演劇発表会団体優秀賞
	夏季総合体育大会団体戦第4位 (R4)		東京都2足歩行ロボットコンテスト (格闘部門) 都大会2位 (R4)
	学年別大会 2年の部3位5位、(R4)		東京都2足歩行ロボットコンテスト (格闘部門) 都大会3位 (R5)
読書部	絵手紙コンクール出品		東京都2足歩行ロボットコンテスト (格闘部門) 都大会3位 (R7)
	第7回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会入選 (R5)		東京都中学校吹奏楽コンクールB組銀賞 (R4～7)
美術部	亀有リリオパーク入口「ようこそ亀有へ」看板作成		TBSこども音楽コンクール優良賞・亀有ふれあいまつり等での演奏
女子ソフトボール部	令和7年度新設		修徳高校主催「感謝を伝えるコンサート」「サマーコンサート」での演奏
			こち亀記念館開館式典演奏 (R6)
			亀有祭り演奏 (R6)

《その他の活動》 亀参まつり、亀有児童館まつり、MOA美術館、ロードレース運営等多くのボランティアの機会もあります。

学校からのメッセージ

課題を自らのものと考え、自ら対応する姿勢が見られます。学校行事や部活動、生徒会活動にも大変熱心に取り組み、多くの成果をあげています。教職員は温かく生徒を受容して、伸び伸びとした自主性を育成しています。

P T Aや地域、関係の皆様は、子どものため学校のためと、いつでも何でも大変きさくに、温かく、力強いご支援をくださり、このことが本校を大きく前進させてくれています。

本校は、今後も、生徒、教職員、P T A、地域の皆様、関係機関をはじめとする全ての人々がゆったりとした気持ちで、自らのすべきこと、またそれぞれの目標を堂々と実現し「学問」「スポーツ」「芸術」等あらゆる分野において、互いに高め合う、持続発展する日本や世界を支える人材を輩出する地域の拠点となるべく教育活動の一層の充実に取り組んでまいります。

多くの新入生の皆様のご入学を亀有中学校教職員、生徒一同、心よりお待ちしております。



立石中学校



所在地 葛飾区立石6-3-1
 電話 03(3693)7343
 FAX 03(5698)1747
 交通 京成線立石駅徒歩8分
 京成線青砥駅徒歩10分
 京成バス「葛飾区役所前」徒歩1分
 開校年月日 昭和24年4月1日
 校長 千葉 貴志(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	4	3	4	2	13
生徒数	123	102	133	16	374

教育目標

考判断実行により、自らの成長に向けて努力できる生徒

- 『目』で、『耳』で、『心』で、話を聞くことができる生徒
- 正しく ・正しく判断し、規律ある行動ができる生徒
- 強く ・強い意志と実践力をもった生徒
- 美しく ・明朗で、思いやりのある心をもった生徒

学力向上ブランドデザイン

立石中学校では落ち着いた雰囲気の中で、生徒全員が学校での授業に真剣に取り組む姿が毎日見られますが、家庭学習が少ないという課題があります。その課題を解決するために

①「生活記録」の活用

- 毎日の生徒の思いや家庭での出来事を振り返り、しっかりした生活を確立していく。

②「スタディサプリ」の活用

- 自ら課題を見つけ家庭学習を進め、主体的に学ぶ姿勢を身に付けていく。

*この2つから、教員側が生徒の家庭での学習時間、学習内容の実態を状況把握し、年間を通し、支援する体制をとっています。

特色ある教育活動

- ◎生徒会を中心としたボランティア活動。
(役に立ち隊等)
- ◎生徒による朝の「あいさつ運動」の活性化を図り、学校内外でも進んであいさつのできる生徒を育て、「あいさつの立石中」を推進していきます。
- ◎生徒の成長のため、地域に誇れる「部活動の盛んな立石中」の伝統を継承していきます。
- ◎生徒会朝礼を活用し、生徒の自主性・企画力そしてプレゼン能力の向上を図っていきます。
- ◎学校地域応援団の協力のもと、正門、西門付近に季節の花を植える活動(花いっぱい運動)を行う他、地域の方々による「職業人から学ぶ会」(1年)、進路先決定に向けた「模擬面接」(3年)を実施。学校と地域との連携した活動を推進しています。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	日比谷(1) 青山(1) 葛飾野(3) 大崎(1) 葛飾総合(2) 墨田工科(3) 江北(5) 農産(1) 足立新田(1) 墨田川(10) 小岩(3) 上野(1) 竹台(2) 桜町(2) 六本木(1) 小松川(1) 葛飾商業(3) 晴海総合(3) 赤羽北桜(1) 芝商(1) 城東(1) 本所(5) 日本橋(2) 千早(1) 江戸川(6) 蔵前工科(1) 大江戸(1) 小台橋(1) 利根商業(1) 葛西南(2) 工芸(1) 第三商業(2)
私立高校	北豊島(2) 早稲田本庄(1) 修徳(1) 中央大学(2) 正則学園(2) 千代田(1) 星槎国際(1) 城北(1) 駿台学園(1) 磐田東(1) 日本航空(1) 淑徳巣鴨(3) 報徳学園(1) 岩倉(1) 和洋国府台女子(1) N高(1) 市川(1) 昭和第一(1) 順天(1) 東海大浦安(1) 日大豊山(2) 日本大学第一(1) 愛国(1) 朋優学院(1) 鹿島学園(1) 東京(1) 駒込(1) 明星学園(1) 関東第一(1) 文化学園大杉並(1) 麹町学園(1) 目黒学院(1) ルネサンス(1) 青山学院(1) 品川学(1) 文京学院大学女子(1) 堀越(1) 東京学館船橋(1) 東洋女子(2) 東洋大学京北(1) 立志舎(1)

学校の紹介

昭和24年に開校し、今年度で77年目を迎える本校は、区の中央に位置し、区役所、小学校、高校そしてさくら通りに囲まれた緑豊かな学校です。多くの小学校から生徒が集まる伝統校で、生徒の自主性を重んじ、行事など大変な盛り上がりを見せます。特に舞台発表会（合唱コンクール）は地の利を活かし「かつしかシンフォニーヒルズ」を会場にして、毎年各クラスの美しい歌声が響きわたります。また、校庭は100mの直線、200mのトラックがとれる恵まれた環境で、部活動も盛んで都大会や関東大会にも出場しています。

◎令和7年度の主な実績

○陸上部	
東京都中学校総合体育大会兼東京都中学校選手権大会	
男子1年100m	4位
男子1年走幅跳	6位
男子2年100m	3位
女子1年800m	5位
女子共通800m	5位
女子共通4×100mR	1位
第76回東京都中学校地域別（区部）陸上競技大会区部大会	
男子東部共通400m	3位
男子東部1年100m	6位
男子東部1年走幅跳	2位
男子東部共通円盤投	6位
女子東部2・3年800m	5位
女子東部1年100m	3位
女子東部3年100m	7位
女子東部1年100m	3位
女子東部共通四種競技	4位
第76回東京都中学校地域別（多摩）陸上競技大会多摩大会	
男子東部2年100m	1位相当
男子東部2年100m	8位相当
女子東部共通200m	3位相当
女子東部2・3年走幅跳	1位相当
女子東部2年100m	7位相当
女子東部共通1500m	2位相当
女子東部共通4×100mR	1位相当
男子東部共通4×100mR	8位相当
第78回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会	
男子1年100m	5位
男子3年400m	5位
男子2年4×100mR	5位
女子1・2年走幅跳	7位
女子2年4×100mR	5位
女子3年800m	1位
女子共通200m	2位
女子共通4×100mR	1位
第64回東京都中学校ロードレース大会	
男子1年2km競走	1位 2位 6位
男子1年2km競走	1位
男子2・3年2km競走	2位 7位
女子2・3年1km競走	2位 5位 8位
関東中学校陸上競技選手権大会	
女子共通4×100mR	7位
男子2年100m	出場
○水泳	
第65回全国中学校水泳競技大会	
女子200m平泳ぎ	4位
女子100m平泳ぎ	出場
第77回東京都中学校水泳競技大会	
女子自由形200m	出場
女子自由形100m	出場
女子200m平泳ぎ	2位
女子100m平泳ぎ	4位
第72回東京都中学校学年別水泳競技大会	
3年女子100m平泳ぎ	2位
3年女子100m背泳ぎ	7位
女子自由形400m	9位
女子自由形50m	出場
○バレーボール部	
葛飾区中学校バレーボール総合体育大会	3位
第79回東京都中学校バレーボール選手権大会	出場

○剣道部	
第31回第6ブロック中学校夏季剣道大会	
男子個人の部	都大会出場
女子個人の部	都大会出場
男子団体の部	準優勝
女子団体の部	準優勝
葛飾区中学校総合体育大会剣道大会	
男子団体の部Aチーム	準優勝
男子団体の部Bチーム	優勝
男子団体の部Cチーム	3位
女子団体の部Bチーム	優勝
女子団体の部Aチーム	準優勝
第64回東京都中学校総合体育大会剣道大会	
男子個人の部	出場
女子個人の部	ベスト16
男子団体の部	ベスト16
女子団体の部	3位
第50回関東中学校秋季剣道大会	
女子団体の部	出場
葛飾区中学校秋季剣道大会	
男子団体の部Bチーム	優勝
男子団体の部Aチーム	2位
男子団体の部Cチーム	3位
男子団体の部Dチーム	3位
女子団体の部	優勝
第6ブロック中学校秋季剣道大会	
男子団体の部	優勝
女子団体の部	2位
女子個人の部	優勝 準優勝
第64回東京都中学校秋季剣道新人大会	
女子団体の部	ベスト8
男子団体の部	ベスト16
○吹奏楽部	
第66回東京都中学校吹奏楽コンクール B組	銀賞
第59回東京都中学校アンサンブルコンテスト管弦八重奏	銀賞
○ソフトテニス部	
葛飾区夏季大会	
女子個人	1位
女子個人	2位
女子個人	3位
男子団体	1位
女子団体	1位
第64回東京都中学校総合体育大会	
男子個人	出場
女子個人	ベスト16
男子団体	出場
女子団体	出場
葛飾区秋季新人大会	
女子個人	1位
女子団体	1位
男子個人	1位
男子団体	1位
第69回東京都中学校ソフトテニス新人大会	
男子団体	ベスト16
女子団体	5位
男子個人	ベスト16
女子個人	ベスト16

教育活動の様子



体育祭練習風景



ふれあい学習



役に立ち隊



生徒会選挙

学校からのメッセージ

- 学校生活の充実 → 「安心して登校でき、満足して下校できる学校」を目指しています。
- 授業の充実 → 葛飾教師の授業スタンダードとかつしかっ子学習スタイルの実践と徹底を図っています。
- 生活指導の充実 → 当たり前のことが当たり前にできる学校、生徒を目指します。身だしなみやあいさつ等、基本的な生活習慣の定着はもちろん、一段高い当たり前のこと、人のために 何ができるかを考える質の高い生徒の育成を目指します。
- 学校行事の充実 → 生徒の主体的な活動を引き出し、その活動の中で達成感や帰属感が得られる活動をしています。



常盤中学校



所在地 葛飾区金町2-11-1

電話 03(3607)1122・1733

FAX 03(5699)1513

交通 JR常磐線金町駅徒歩10分

開校年月日 昭和29年4月1日

校長 増田 昌久(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	137	149	143	429

教育目標

『生徒も教職員も Well-being が実現できる学校』を目指して
『知・徳・体を鍛える 自ら鍛える 他者とのかわり合いで鍛える』

- 自ら考え、希望をもって学ぶ生徒
- 他人を思いやり、気品のある心豊かな生徒
- 心身を鍛え、明るく強く伸びる生徒

学力向上ブランドデザイン

○授業改善の推進

【知識・技能の確実な定着】

- ・毎時間の「めあて」の明確化、生徒による「振り返り」の徹底、わかる喜びとできる楽しさを与える授業を実践する。
- ・ICTやタブレット端末を活用して関心や意欲を高める授業の工夫、複雑な概念も体験的に理解できる授業を実践する。
- ・各教員の問い、生徒各自の問いを深く追究する。

【主体的な学びの実現】

- ・「学び合い学習」を推進する。生徒が自らの課題を把握し、自ら解決法を見出す姿勢を育む授業展開を工夫する。
- ・ビブリオバトルを実施する。必要な情報を取り出し表現効果を考えて説明や論述、発表する機会を設定し、積極的表現力の向上を図る。
- ・Daily X-formation (DX = 日々変革) を推進する。

【協働的な学びの充実】

- ・男女市松模様の座席と4人組を基本としたグループワークを毎時間実施する。
- ・他者と協働する時間を大切に、想いを語り合い、新たな価値を創造する力を育てる。
- ・学校行事、部活動等を充実させ、個人や集団を向上させ協力する心や思いやりの心、組織を活性化させていく熱意を育む。

【子どもたちの学びを支える環境の整備】

- ・学習センター(学校図書館)を活用し、読書センター、情報センター、学習センターの三つの機能を充実させる。
- ・地域との連携を強化して人材を活用。地域を愛し地域を誇りともに成長する学校を目指す。

特色ある教育活動

- 1) 「主体性」を高め、Daily X-formation (DX = 日々変革) が推進できる学校
 - ・凡事徹底し、自ら考え、TPOを意識した言動ができる生徒を育成する。
 - ・多様性の良さを意識を育て、人権教育を徹底し、誰もが活躍できる Well-being が高い学校を目指す。
 - ・学校行事を充実し、生徒の主体的活動と変革 (DX) ・新たな創造を引き出し、達成感や自己有用感が得られる指導を実践。
 - ・専門家による合唱指導を通じて、心をつなげた豊かな表現力の育成と、仲間との絆を深める。
 - ・学習センター (図書館) 活用推進校として全教科で学習センターを活用し、ビブリオバトルの実施や読書活動の充実を図る。
 - ・特別支援教室拠点校の利点を活かして、特別支援教育の充実を行う。
- 2) 各教職員が教育目標の実現のために、それぞれの良さを最大限に発揮する。
 - ・めあての明確化、振り返りの徹底、わかる喜びとできる楽しさを与える授業を実践する。
 - ・研修や協力を通して常に学び、教師としての力量を高め、揃える指導から伸ばす指導へ転換する。
 - ・今後の社会に求められるものは何か、どのように対応するか、このことを主体的に学ぶ生徒を育成できる教職員になる。
 - ・対話やICT活用を含めた授業研究に取り組み、生徒の授業満足度と自己肯定感を高める。
- 3) 地域の人材を活用し、地域を愛し地域を誇る、地域に対する帰属意識を育む。
 - ・安全指導、避難訓練、地域連携防災訓練等による学校の安心安全確保と地域の一員としての自覚を醸成する。
 - ・地域行事参加等の社会参画を通し、人間関係形成力を育てる。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾商業(9)、葛飾野(7)、葛飾総合(6)、江戸川(5)、小岩(5)、小松川(4)、本所(4)、上野(3)、墨田川(3)、農産(3)、青山(2)、足立(2)、江北(2)、城東(2)、小台橋(2)、赤羽北桜、足立工科、足立東、荒川工科、科学技術、葛西南、工芸、竹早、竹台、橘、晴海総合、一橋、南葛飾、六本木、産業技術高専、千葉県立市川工業
私立高校	関東第一(5)、共栄学園(4)、駒込(4)、上野学園(3)、京華(3)、駿台学園(3)、中央学院大学中央(3)、飛鳥未来(3)、足立学園(2)、岩倉(2)、慶應義塾(2)、京華商業(2)、正則(2)、東洋(2)、文教大学付属(2)、錦城学園、京華女子、國學院、桜丘、修徳、淑徳巣鴨、潤徳女子、城北、昭和鉄道、正則学園、帝京、貞静学園、東海大学付属高輪台、東京実業、東京成徳大学、武蔵野、明治大学付属世田谷、安田学園、鹿島学園、春日部共栄、国府台女子、千葉商科大学付属、東海大学付属市原望洋、東京都市大学塩尻、福岡第一、富士見丘、藤村女子、八千代松陰、流通経済大学付属柏、飛鳥未来きずな、ID学園、北豊島、麗澤、ヒューマンキャンパスのぞみ、MIICA

部活動

現在、運動部8、文化部5、合計13の部が活動しています。校舎改築中のため体育館はありませんが、校区の小学校、中学校、葛飾特別支援学校、葛飾区公共施設を借りて通常どおり練習を行っています。各部は葛飾区教育委員会地域連携方式で運営されています。教員顧問と、顧問指導員(7名)、地域指導者(17名)が連携して各部を効果的に運営することで人材を育成しています。各部の成績の一部は下記のとおりです。

【令和7年度の成績】

野球	春季大会3位 総合体育大会3位 秋季大会出場
サッカー	区サッカー選手権大会6位(東京都中学校サッカー選手権大会進出) 区サッカー新人大大会6位(東京都中学校サッカー新人大大会ベスト32) 中学校部活Kリーグ2025大会優勝
バレーボール	総合体育大会出場 新人大大会出場 葛飾区ジュニアエンジョイスports中学生バレーボール大会5位
男子バスケットボール	夏季大会ベスト16 秋季大会出場 葛飾区少年少女バスケットボール大会出場
女子バスケットボール	夏季大会3位 秋季大会出場 葛飾区少年少女バスケットボール大会出場 第21回フラワーカップ優勝
バドミントン	総合体育大会出場 秋季新人大大会出場
陸上	区民春季陸上大会出場 葛飾区秋季大会出場 東京都中学校地域別陸上競技大会出場
卓球	東京都中学校卓球選手権大会女子シングルス出場 東京都中学校新人卓球大会男子シングルス・女子シングルス出場
吹奏楽	東京都中学校吹奏楽コンクールB組金賞 アンサンブルコンテスト金賞
合唱	NHK全国音楽コンクール東京都予選出場

学校行事・生徒活動



運動会



みなかみ移動教室



文化祭

詳しい学校の活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

【主な掲載内容】

学校案内/学校生活/各種お便り
/学力向上/食育・給食献立/事務室/各種お知らせ



地域連携防災訓練



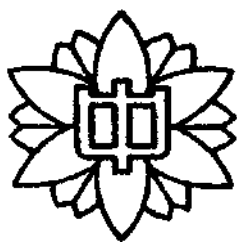
卒業式

学校からのメッセージ

常盤中学校の生徒は素直で優しく、明るく、学習によく取り組みます。また課題について自ら考え、自ら対応する姿勢が見られます。学校行事や部活動にも大変熱心に取り組み、多くの成果を上げています。教員は生徒のかけがえのない良さが伸び伸びと発揮されるよう温かく生徒を受容しています。

保護者や地域、関係の皆様は、子どもや学校のためにと、いつでも何でも大変気さくに、温かく力強いご支援をくださり、このことが本校を大きく前進させてくれています。

本校は、今後も、生徒、教員、PTA改めTEAM常盤サポートリーダー、地域の皆様、関係機関をはじめとする全ての人々がゆったりとした気持ちで、組織の一員として、また一個人として熱意をもって対話や協働をすることで目標を堂々と実現し、学業、スポーツ、芸術等あらゆる分野において、互いに高め合う、持続発展する日本や世界を支えるグローバル人材を輩出していきます。新入生の皆様のご入学を常盤中学校一同、心よりお待ちしております。



一之台 中学校



所在地 葛飾区西亀有4-1-1

電話 03(3605)5230

FAX 03(5697)1401

交通 JR常磐線亀有駅徒歩13分

京成タウンバス「西亀有3丁目」徒歩3分

開校年月日 昭和30年4月1日

校長 清野 淳子(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	2	2	8
生徒数	108	75	76	259

教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、個性の伸長を図り、新しい時代を生き抜く知性と感性、品性に富み、社会性のある心豊かな生徒の育成を目指して右の教育目標を設定しています。

- ◇ ○考える(自ら考え、進んで学び、課題解決に取り組む生徒)
- ◇ ○思いやる(自ら律し、思いやりのある生徒)
- ◇ ○実行する(自ら鍛え、正しい行動のできる生徒)

学力向上ブランドデザイン

1. 研究指定校の成果を還元し、授業の振り返りの重視に努め、深い学びと自己肯定感の獲得を図る。
2. 全生徒に振り返り学習を重視した一之台中学校版「生活・学習ノート」を配布し、家庭学習の習慣化を図る。
3. 大型モニタ等のICT機器を効果的に活用し、主体的・対話的な授業を促進し、理解力や思考・判断力を高める。
4. タブレット端末や蔵書を活用した図書室での放課後自学自習教室の開設等、学習センターとしての充実を図る。
5. 英語・数学の習熟度別少人数授業による個に応じたきめ細かな指導を図る。
6. 適量の宿題を反復学習させ、定期的に点検指導し、基礎基本の定着に努めるとともに学力の向上を図る。
7. 学習センターでの自学自習、夏季休業中の補充教室、基礎定着講座など生徒のニーズに応える指導を図る。

特色ある教育活動

- ◎振り返り学習を重視した学力向上
(振り返りチャイムの活用と自分自身の記述を重視した認知力の向上、深い学びの獲得)
- ◎生活・学習ノートを活用した家庭学習習慣の確立
- ◎基礎基本の徹底(宿題点検、反復学習)とICTを活用した思考・判断力の向上
- ◎英語・数学・漢字検定等の資格取得の促進
- ◎ゲストティーチャーを招いての授業や取組(職業講話、亀有信金の金融教育他)
- ◎道徳教育の充実
- ◎スクールカウンセラーによる心のケアの充実
- ◎学校心理士と連携した生徒支援
- ◎不登校対応巡回教員拠点校の取組を生かした不登校支援と校内サポートルーム「ほっとルーム」を活用した居場所づくりの充実
- ◎地域と連携した教育活動の推進(職場体験学習、盲導犬募金、社会を明るくする運動、一之台中学校地域クリーン作戦等)
- ◎学校地域応援団による地域と連携した活動の実施(進路面接指導、あいさつ運動、花壇の整備、いちのだいフェスティバルの開催他)
- ◎専門家による性教育・がん教育、認知症サポーター講習、救急救命講習
- ◎社会福祉協議会ボランティア活動普及事業協力校
- ◎生徒会の自治活動の推進(中央委員会との連携、縦割り活動、応援メッセージの掲示：30年以上続くJR常磐線利用の皆様への窓からのメッセージ)
- ◎「生きる」をテーマとした総合的な学習の時間の3年間の探究活動(郷土と天文の博物館講話、東京・横浜校外学習、被爆講話、長崎修学旅行等の平和・人権尊重・SDGsを中心とした取組等から自分の言葉で表現・発信)

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(5) 農産(5) 墨田川(4) 小岩(4) 城東(3) 江戸川(3) 竹早(2) 産業技術高専(2) 江北(2) 葛飾総合(2) 足立工科(2) 足立東(2) 北園(1) 上野(1) 広尾(1) 深川(1) 向丘(1) 飛鳥(1) 竹台(1) 蔵前工科(1) 足立西(1) 葛飾商業(1) 八王子拓真(1)
私立高校	東京成徳(2) 錦城学園(2) 飛鳥未来(2) 早稲田高等学院(1) 巣鴨(1) 淑徳(1) 淑徳巣鴨(1) 東洋(1) 東洋大京北(1) 二松学舎(1) 共栄学園(1) 文京学院女子(1) 岩倉(1) 修徳(1) 武蔵野(1) 神田女子学院(1) クラーク記念国際(1) N(1) eスポーツ高等学院(1) ヒューマンキャンパスのぞみ(1)

部活動などの実績・表彰【令和元年度～令和7年度実績】

バドミントン部…夏季大会男子団体3位、男子ダブルス第3位、ブロック大会ベスト16、女子団体準優勝
ソフトテニス部…春季／秋季大会男子個人戦第3位、女子団体戦ベスト4、女子個人戦準優勝、区民大会女子個人戦第3位
バスケットボール部…葛飾区総合体育大会（夏季大会男子第3位）、葛飾区新人大会（秋季大会）、シード権大会に出場等
吹奏楽部…都吹奏楽コンクールBグループ銀賞、
園芸部…第9回かつしか花いっぱいの花壇コンクール推進協議会会長賞
中学生による「税の作文」…葛飾納税貯蓄組合総連合会優秀賞、「税の標語」…入選、読書感想文コンクール…佳作
区英語スピーチコンテスト…第3位、葛飾区少年の主張本大会…中学生の部優秀賞

本校の教育活動

8学級規模で、生徒数259名の学校

- ◎家庭的で、落ち着いた学校生活
- ◎生徒が燃える充実した学校行事
- 【体育祭：1学期・文化祭（合唱コンクール）：2学期】
- ◎上級生と下級生の仲がよい部活動
- ◎小規模校ならではのアットホームで細やかな指導
- ◎区内で初の長崎修学旅行（平成30年～）と平和学習

基礎的・基本的な内容の定着を図る学校

- ◎数学・英語授業の少人数によるきめ細かな指導
- ◎授業での振り返り学習の重視（振り返りチャイムの活用）
- ◎生活・学習ノートの活用による家庭学習の充実・習慣化
- ◎漢字検定・英語検定・数学検定の実施
- ◎放課後補充（学習センター自習教室、基礎定着講座等）
- ◎読書指導の推進（年間を通しての朝読書、読書月間等）
- ◎適量の宿題の反復～点検指導による基礎基本の定着



体育祭



創立70周年記念マスコットキャラクター
「いちのすけ」



文化祭



盲導犬募金（ボランティア活動）



修学旅行（長崎）



歌や踊りのワークショップ

ボランティア活動の推進

- ◎一之台中学校地域クリーン作戦
- ◎社会を明るくする運動（保護司会の皆様との連携）
- ◎盲導犬募金キャンペーンへの参加
- ◎亀有祭り、西亀有児童館祭りへの参加
- ◎亀有ロードレース＆運動会へのボランティア活動
- ◎ボランティア推進校として社会福祉協議会との連携
- ◎いちのだいフェスティバルや花壇整備への協力

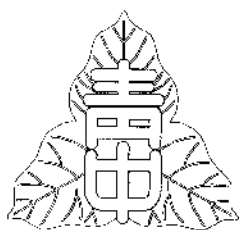
令和8年度 応援メッセージ～校舎窓から常磐線乗車の皆様へ～
「一致団結！個性を響かせ最高の景色を見に行こう。」

◎「総合的な学習の時間」を活用した課題探究

- ★ 三年間を貫くテーマ【生きる】
- ・SDGs、キャリア教育、国際平和、人権尊重等の学習を通して、生徒一人一人が個人探究課題を設定し、各学年の総合的な学習の時間の取り組みを通して考えを深め、自分の言葉で表現・発信を行います。
- 1年では、郷土と天文の博物館見学より地域の平和や生活文化への理解を深め、港湾都市の歴史から横浜校外学習で現地調査に取り組みます。
- 2年では、SDGsを深める学習として郷土と天文の博物館プラネタリウム星空学習、みなかみ移動教室で水源の山岳環境学習を進め、職場体験で職業観スピーチを行い、東京校外学習（人権尊重学習）、葛友会の方より被爆講話を伺い、長崎修学旅行の事前学習に取り組みます。
- 3年では、国際平和学習として長崎修学旅行で現地調査を行い、3年間を貫く「生きる」をテーマとした卒業研究に取り組みます。

学校からのメッセージ

一之台中学校は、落ち着いたアットホームな雰囲気の下、考える・思いやる・実行する生徒を育てています。
ボランティア活動が大変盛んで、地域行事への奉仕活動や葛飾ボランティアセンターと連携した福祉活動、亀有駅前での被災地の皆様や盲導犬育成募金活動等を年間を通して行っています。また、地域の皆様のご協力により、歌や踊りのハートグローバルワークショップも再開し、グローバル人材の育成にも力を入れてまいります。
平成30・31年度に葛飾区教育研究指定校として「振り返りを重視した主体的・対話的で深い学び」、令和6・7年度に「主体的に考えを深め、自分の言葉で表現・発信する生徒の育成」を研究し、学習活動に還元しています。



青戸中学校

URL https://school.katsushika.ed.jp/swas/index.php?id=aoto_j



所在地 葛飾区青戸5-10-1

電話 03(3601)8327

FAX 03(3838)5766

交通 京成線青砥駅徒歩10分

開校年月日 昭和32年4月6日

校長 メ木 真之(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	5	5	5	8	23
生徒数	161	167	163	49	540

教育目標

理想を掲げ 進んで学ぼう
深く考え 物事をやり遂げよう

心身を鍛え たくましく生きよう
自他をとうとび よりよい社会をつくろう

学力向上ブランドデザイン

【主体的な学びの実現】

- 学習の計画・記録の効果的活用と計画・管理能力の育成
- 定期考査対策「あおと学習教室」の開催
- 持続可能な開発のための学び(ESD)のさらなる実践と研究を推進

【知識・技能の確実な定着】

- 生徒同士の教えあい・学びあいを通じた基礎基本の定着 ○単元別小テストの実施
- 生徒の習熟度に応じた個別指導の実践 ○タブレット(ICT)を活用した個別最適化学習の推進
- 朝読書、よむYOMUワークシートを活用した読解力の育成

【協働的な学びの充実】

- 学びに火をつける問いの工夫(課題設定)とペアワーク、グループワーク学習の充実と情報共有による深い学びの実現
- プレゼン力を高める授業の実践と発表の場の設定

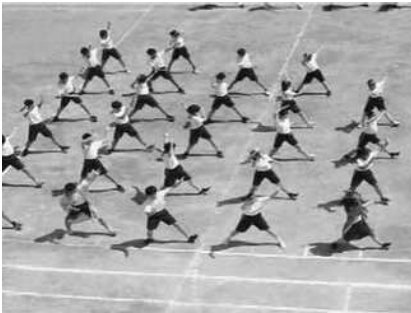
特色ある教育活動

- 学力の向上・・・授業改善、ICT機器の活用、NINO・NRTの活用
- 体力の向上・・・体力テストの結果を活用し、課題を把握して個に応じた目標を持つ
- 「あ・じ・み・こ・し」の実践・・・あいさつ・時間・身だしなみ・言葉遣い・姿勢
- 学級集団力の向上・・・生徒の居場所づくり(学びあい、高めあえる学級集団)
- 特別支援教育の充実・・・特別支援教室専門員、SC、特別支援教育コーディネーター、SSWとの連携
- 心の教育の充実・・・人権教育、道徳、情報モラル教育、地域行事への参加
- 学校行事の充実・・・運動会・芸術祭・宿泊行事等で達成感、帰属意識を体得させ、感動ある行事により「心」を育成
- 充実した食育指導・・・栄養教諭を中心とした食育の推進
- 部活動の充実・・・全教員顧問・複数顧問制、外部指導者の積極的導入

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(8) 小松川(8) 墨田川(6) 足立東(5) 南葛飾(5) 本所(5) 城東(4) 竹台(4) 足立(3) 大江戸(3) 江北(3) 飛鳥(3) 葛飾商業(3) 戸山(2) 上野(2) 農産(2) 浅草(2) 小岩(2) 蔵前工科(2) 墨田工科(2) 科学技術(1) 第一商(1) 文京(1) 江戸川(1) 日本橋(1) 深川(1) 忍岡(1) 豊島(1) 青山(1) 足立新田(1) 王子総合(1) 竹早(1) 板橋(1) 大江戸(1) 小山台(1) 湊江(1) 葛飾特別支援(4) 水元小台学園(1) 足立特別支援(1) 職業能力開発センター(1)
私立高校	関東一(5) 昭和第一(4) 潤徳女子(4) 共栄学園(4) 立志舎(4) 文教学院女子(4) 正則学園(3) 中央学院大中央(2) 東洋高校(2) 飛鳥未来(2) 大智学園(2) 早稲田高等学院(2) 早稲田本庄(1) 足立学園(1) 青山学院(1) 立正大立正(1) 法政国際(1) 錦城学園(1) 東京家政学院(1) 東海大浦安(1) 東海大高輪台(1) 日体大荏原(1) N高等学校(1) 日本大学第一(1) 京華女子(1) 東洋女子(1) 東京成徳(1) 東京成徳(1) 安部学院(1) サレジオ国際(1) ルネサンス高校(1) 日本航空高校(1) クラーク国際(1) 代々木高校(1) 山梨学院(1) 織田中野専修(1) 東洋(2) 成立(1) 城北(1) 成城(1) 中村(1) 京華(1) 実践(1) 駒込(1) 川村(1)

生徒が主役 行事（運動会、芸術祭、宿泊行事）他



運動会



3年生 修学旅行



1年生 ふれあい学習



2年生 みなかみ移動教室



芸術祭

部活動の記録【令和7年度 主な大会・コンクール出場記録】

野 球 部	葛飾区総合体育大会 優勝 夏季東京都大会 ベスト16 東日本選抜大会(葛飾選抜) 第3位 ナインカップ(葛飾選抜) 第3位
男子バレー部	葛飾区中学校春季・夏季・秋季バレーボール大会出場
女子バレー部	6ブロック中学校新人大会出場
バスケットボール部	葛飾区中学校春季・夏季・秋季バスケットボール大会出場(男女) 葛飾区中学校バスケットボール秋季大会 男子:ベスト8
サッカー部	葛飾区夏季大会 ベスト8 6ブロック夏季大会出場 葛飾区秋季新人大会 ベスト16
ソフトボール部	第64回東京都中学校総合体育大会出場 葛飾区区民ソフトボール大会 優勝 第74回東京都中学校秋季ソフトボール大会出場
ソフトテニス部	葛飾区春季大会 女子団体:第3位 女子個人:第3位 Jrエンジョイ2年生大会 女子個人:第3位 葛飾区夏季大会 女子団体:第3位 男子団体:第5位 女子個人:第3位 男子個人:第7位 秋季シード権大会 女子団体:準優勝 葛飾区秋季新人大会 女子団体:準優勝 女子個人:第3位 Jrエンジョイ1年生大会 女子個人:第3位 Jrスポーツ大会望月杯 女子:第3位 葛飾選抜大会山木杯 女子:準優勝
バドミントン部	葛飾区春季・夏季・秋季バドミントン大会出場 ベスト8 葛飾区秋季研修大会 シングルス:第3位
吹奏楽部	第65回都中学校吹奏楽コンクール B組銀賞 葛飾区連合音楽会参加 青砥駅前春祭り参加
ホームメイキング部	第21回ものづくり競技大会「あなたのためのおべんとうコンクール」本選出場 第18回中学生レシビコンテスト 金賞・銀賞
演劇部	葛飾区合同発表会 舞台上演・観劇

学校からのメッセージ

今年度、1学年、2学年、3学年がそれぞれ5クラス、特別支援学級7クラスでスタートしました。全学年が新制服になる1年目となります。本校は「凡事徹底」を掲げ、自分を高め、周りの人に思いやりの気持ちをもって接することができる生徒の育成を目指しています。そして、「元気にあいさつをする」、「授業・委員会・係・部活動・行事に一生懸命に取り組む」、「給食をしっかりと食べる」生徒が多く、学校生活は活気に満ち溢れています。

生徒たちが社会に出て、いろいろな方から可愛がられる人になってほしいという強い願いを持って、教職員一同、これからも全力で教育活動に努めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続き、青戸中学校発展のためにご協力いただけますようよろしくお願いいたします。



青葉中学校



所在地 葛飾区堀切8-12-1

電話 03(3602)9591

FAX 03(3838)5765

交通 千代田線綾瀬駅徒歩15分

京成線堀切菟蒲園駅徒歩15分

開校年月日 昭和34年11月1日

校長 工藤 和志(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	5	13
生徒数	125	145	166	436

教育目標

葛飾区教育委員会の目標を踏まえ、知性、感性、品性や体力をはぐくみ、豊かな人間性と人格を兼ね備えた葛飾区区民となれるよう、右の目標を設定する。

- ◇ 自ら進んで学習や勤労を行い、粘り強くやりぬこう
- ◇ 互いに人格を尊重し、協力し合い、規律正しい生活をしよう
- ◇ 心も身体も健康で、前向きに行動する人となろう

学力向上グランドデザイン

- タブレット端末を活用した問題練習、既習事項の復習に取り組む。
- 考えたことを文章にまとめたり、整理して表現したりする活動により、書く力の育成を図る。
- 習熟度別少人数指導、補充教室により、個に応じた指導の充実を図る。
- 生徒の疑問を大事にして、授業の中で生徒どうしの話し合いの場を設定する。
- 話し合い活動や発表体験により、話す力、聞く力の向上を図る。
- タブレット端末の活用により、伝える技術の向上を図り、表現力の育成を図る。
- 授業の振り返りを習慣化させるために、生活記録ノートを活用する。
- 習熟度別少人数指導、補充教室により、個に応じた指導の充実を図る。
- 生徒による授業アンケートを毎学期行い、授業の振り返りを実施する。
- 学習センターのBL教室で、自学自習の取り組みを推進する。

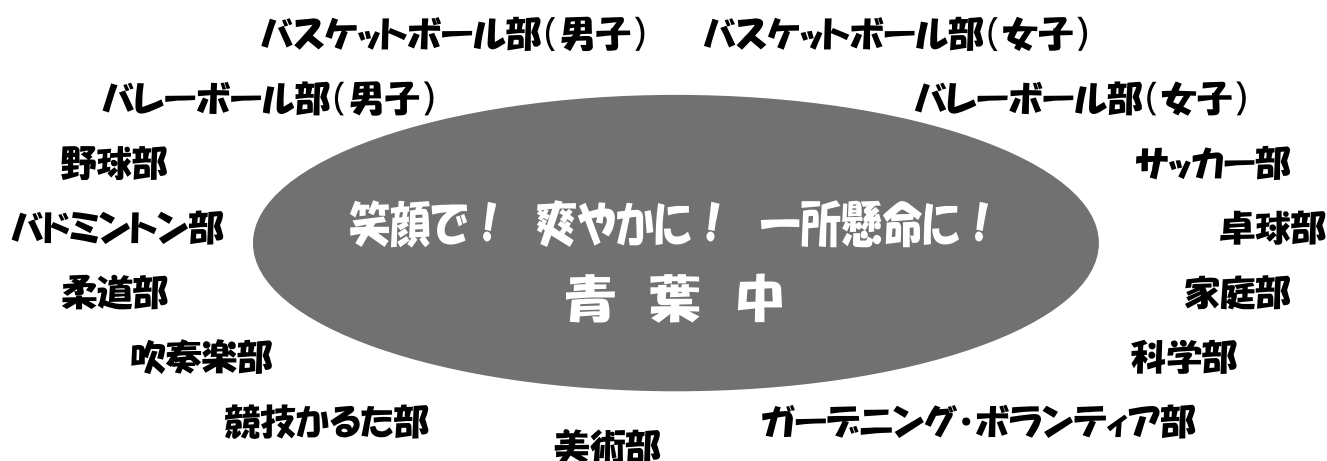
特色ある教育活動

- ◎毎週水曜日に加え、**金曜日にも5時間授業を実施**している。これにより、放課後の時間を長く活用でき、生徒は部活動や学習・趣味に使えるようにし、充実させている。
- ◎近隣にある都立葛飾盲学校と都立葛飾ろう学校との交流学習を深め、実践的活動を通して、思いやりの心や人権尊重の精神を育てる教育を推進している。11月1日の開校記念日前後には、3校交流会を本校で催している。
- ◎未来をつくる力の育成(かつしか教育プラン2024～2028を踏まえて)として生徒自ら目標や課題を設定し、目標の達成や課題の解決に向けて、他者と協働しながら粘り強く取り組むことで、新たな課題に直面しても、自ら未来を切り拓くことができる力を育成する。
- ◎地域に根ざした教育活動の推進として近隣の公共、民間の施設、店舗や会社などの協力による職場体験学習、地域の人的・物的環境を活用し、体験的な学習を通して、豊かな人間性の育成を目指している。
- ◎少人数授業(数学・英語)を実施し、生徒の個に応じた習熟度別指導を行い学力の向上に努めている。
- ◎読書活動の推進として、朝読書や放課後の図書室解放を実施し、情操教育を推進している。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	農産(11) 葛飾商業(9) 墨田川(8) 足立(8) 葛飾野(7) 葛飾総合(6) 小岩(4) 文京(3) 南葛飾(3) 竹台(3) 荒川工科(3) 新宿(2) 工芸(2) 江北(2) 城東(2) 上野(2) 橘(2) 本所(2) 葛西南(2) 青井(2) 足立工科(2) 戸山(1) 駒場(1) 青山(1) 三田(1) 国際(1) 小松川(1) 北園(1) 飛鳥(1) 向丘(1) 足立西(1) 八潮(1) 千早(1) 足立東(1) 赤羽北桜(1) 芝商業(1) 江東商業(1) 墨田工科(1) 六本木(1) 小台橋(1) 桐ヶ丘(1) 志村学園(1)
私立高校	関東第一(4) 駿台学園(3) 則学園(3) 共栄学園(2) 品川エトワール女子(2) 青山ビューティー学院(2) S高(2) 飛鳥未来きずな(2) 飛鳥未来きぼう(2) 修徳(1) 足立学園(1) 潤徳女子(1) 二松学舎大学付属(1) 昭和第一(1) 正則(1) 東京成徳大学(1) 駒澤大学(1) 淑徳(1) 堀越(1) 駒込(1) 東洋女子(1) 大森学園(1) 桐朋女子(1) 貞静学園(1) 帝京第三(1) 茂原北桜(1) 代々木グローバル学院(1) 織田学園中野高等専修(1)

部活動（令和7年度）



◆◆◆◆生徒が主体となり、積極的に行事へ取り組んでいます◆◆◆◆



運動会



文化祭



みなかみ移動教室



修学旅行

学校からのメッセージ

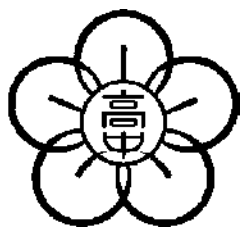
今年度の学校経営の基本方針

安心・安全で、一人ひとりを大切にする学校を目指して

- ・生徒たちが、学べて良かったと思える学校
- ・保護者や地域の方々の期待に応えられる学校
- ・教職員が働いて良かったと思える学校

【令和8年度の重点事項】

○スローガン 着実に一歩前へ【凡事徹底】 ～436名の生徒一人ひとりのために～



高砂中学校



所在地 葛飾区高砂3-30-1

電話 03(3658)5194

FAX 03(5694)0469

交通 京成線高砂駅徒歩8分

開校年月日 昭和40年8月1日

校長 和田 剛(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	3	3	12
生徒数	100	83	99	20	302

教育目標

自主：自分の考えで判断し、行動に責任を持つ人

敬愛：心身を鍛え、自分を大切にするとともに、他人を尊重する人

協調：互いに力を合わせ、住みよい社会を築く人

学力向上ブランドデザイン

自らの課題を把握し、「わかった」「できた」という満足感・達成感を自らの力で求め続ける生徒を育成します。

① ICTを活用し、学習内容や時間を自己調整しながら自学自習を進める等、自分に合った学習習慣を身につける。

② 1人で考える場面とペアワークやグループワークの場면을効果的に配します。タブレット端末等を活用し、調べる、考える、意見を交わす、まとめる、発表する等の学習活動を充実させます。

③ 検定に積極的に取り組み、目標を掲げてチャレンジすることで「学ぶ楽しさ」を経験させたり、放課後補充教室や学習センターを利用したりして、粘り強く学習に取り組む力を育成します。

特色ある教育活動

小中一貫教育校の特性を活かし、小学校と合同の行事を実施しています。

① 日本の伝統文化・武道体験

地域指導者の指導の下、高砂小6年生と本校1年生が、太鼓や三味線、剣道や空手などの日本の伝統的な文化や武道を体験します。

② 合同避難訓練

高砂小と本校で地区別班を構成し、防災訓練や引き取り訓練、集団下校訓練を実施します。防災訓練では、区や消防署と連携し、起震車体験や救命訓練などを行います。

③ 小学校読み聞かせ

年間6回、中学生が小学校1～3年生の教室を訪問し、絵本の読み聞かせをします。

④ 中学校授業体験

年間3回小学生(5, 6年生)が中学校の授業に参加し、中学校の授業の雰囲気を感じながら授業を受けます。

※ その他にも、新入生を迎える会、ユニセフ募金、地域清掃、避難訓練など、地域との連携も含め、多くの行事を高砂小と合同で実施しています。また奥戸中学校と生徒会交流活動を行っています。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	北園(2) 三田(1) 南葛飾(1) 江北(1) 農産(2) 葛飾野(2) 篠崎(3) 総合芸術(1) 日本橋(1) 科学技術(1) 上野(1) 忍岡(1) 葛飾商業(5) 本所(2) 隅田川(2) 大江戸(1) 小台橋(2) 葛飾総合(3) 小岩(1) 墨田工科(2) 江戸川(4) 橘(1) 工芸(定時1) 農産(定時1) 陸上自衛隊高等工科(1)
私立高校	東京成徳大(1) 関東国際(1) 駿台学園(4) 桜丘(1) 正則学園(1) 成立学園(1) 日大鶴ヶ丘(1) 修徳(1) 岩倉(1) 昭和第一(1) 東海大高輪台(1) 東京実業(1) S高(1) 飛鳥未来きぼう(1) 関東第一(1) 明治学院(1) 共栄学園(2) 足立学園(2) 北豊島(2) 東京学館浦安(1) 東京立正(1) 国学院(1) 千葉商科大附属(1) 中央国際(1) 星槎国際(1) 瑞徳MSC(1) 立志舎(1)



運動会



絵本読み聞かせ

柔軟に思考をめぐらせ、
勇気をもって挑戦する生徒の育成
「凡事徹底」「安心して登校できる学校」「満足して下校できる学校」



地域清掃



伝統文化・武道体験

中学校

4月	始業式 入学式 小中1年生歓迎会 3年全国学力調査 区学力調査 1年ふれあい学習	令和八年度高砂中学校 年間行事予定	10月	区連合陸上競技大会 3年修学旅行 区英語スピーチ&プレイコンテスト 文化祭・合唱コンクール
			11月	区連合音楽会 2年職場体験 期末考査 地域清掃
5月	開園記念日 スポーツテスト 身体計測 運動会		12月	1年校外学習 三者面談 終業式
6月	セーフティ教室 期末考査 2年みなかみ移動教室		1月	始業式 小中合同日本の伝統文化・武道体験 2年音楽鑑賞教室
7月 8月	終業式 三者面談 水泳教室 夏季学習教室		2月	道徳授業地区公開講座 新入生保護者説明会 2年校外学習 学年末考査
9月	始業式 小中合同引き取り訓練 生徒会役員選挙 中間考査		3月	3年卒業遠足 防災訓練 卒業式 修了式

【部活動】

運動部…○卓球部 ○バスケットボール部 ○バドミントン部 ○陸上部 ○サッカー部 ○バレーボール部
文化部…○吹奏楽部 ○パソコン部 ○美術部

学校からのメッセージ

小中一体型の新校舎は、明るく温かな雰囲気にあふれています。小中学生が同じ校舎で学ぶことにより、小学生は目標や憧れ、中学生は思いやりの心が自然と育まれています。また、小学校・中学校の節目も大切にしながら、高砂小学校以外の小学校から入学した生徒たちも楽しく過ごしています。

小中教員が共通の研究に取り組み、「わかる喜び」につながる「楽しい授業」の充実を目指しています。また、生徒の活動も大切にしています。互いに意見を交わしながらより良い学校生活を創っています。



東金町 中学校



所在地 葛飾区東金町5-3-1

電話 03(3609)0444

FAX 03(5699)1605

交通 JR常磐線金町駅徒歩15分
京成バス「東水元2丁目」徒歩3分

開校年月日 昭和51年4月1日

校長 盛谷 樹(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	3	3	10
生徒数	108	96	97	301

教育目標

- 生徒主体 (自ら考え、計画し、行動する実践力の育成) <実践力>
- 自主自律 (正しく判断し、責任ある行動ができる問題解決力の育成) <問題解決力>
- 感謝・思いやり・協働 (他者を尊重し、多様な人と協働できる人間関係形成力の育成) <人間関係形成力>

学力向上ブランドデザイン

- ◎ 重点目標
 - ・生徒主体の教育活動と自治能力の育成
 - ・確かな学力と主体的に学び続ける力の育成
- 授業改善の推進
 - ・教職員の専門性向上と教科部会の活性化
 - 主体的・対話的で深い学び実現を目指した教科部会の活性化と指導方法の工夫
 - 全国・区の学力調査や外部の到達度テスト等の分析と指導方法等への還元
 - ・指導と評価の一体化
 - 日常の学習成果の評価への反映

特色ある教育活動

- 生徒主体の行事運営
 - ・実行委員会生徒の企画・運営で、体育祭、文化祭、学年行事等を行います。
- キャリア教育
 - ・互いの人権を尊重しながら共に生きることの大切さに気付けるよう、人権の集いや地域関係者による面接などを含めたキャリア教育を通して、望ましい人間関係、幅広い価値観を身に付けた自己形成を目指します。
- 環境教育と食育教育
 - ・学校農園を活用した栽培活動を通じて、食育と環境について学習します。
- 国際理解教育
 - ・JICA職員を招いての講演会の実施や、『総合的な学習の時間』で他国の文化や日本の伝統に触れ、調べ学習や体験活動を通して、日本人としての自覚を養います。

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾総合(6) 葛飾商業(4) 足立東(3) 上野(3) 小岩(3) 江北(3) 足立(2) 葛飾野(2) 墨田川(2) 竹台(2) 竹早(2) 南葛飾(2) 本所(2) 足立新田(1) 小岩(1) 国際(1) 総合芸術(1) 第三商業(1) 戸山(1) 日比谷(1) 淵江(1) 文京(1) 本所(1) 三田(1) 向ヶ丘(1) 宮城県・南三陸(1)
私立高校	N高(4) 駒込(2) 飛鳥未来(1) S高(1) 江戸川女子(1) NHK学園(1) 大森学園(1) 開志学園(1) 関東第一(1) 共栄学園(1) 錦城学園(1) 国立音大(1) 成立学園(1) 専修大松戸(1) 滝野川女子(1) 中央大中央(1) 日体大柏(1) 堀越(1) 文京学院(1) 和洋国府台女子(1)

東金町中の魅力

その1 学 習

- ①落ち着いた雰囲気の中で授業や行事が行われています。
- ②数学・英語で習熟度別少人数指導を行います。
- ③毎朝10分間の朝読書を行います。
- ④家庭学習の習慣化を図るため、本校独自作成の家庭学習の手引き『シラバス』を作成しています。
- ⑤『学力向上グランドデザイン』の一環として、タブレット端末を活用した家庭学習(ミライシード他)を推進しています。
- ⑥夏季学習教室を開催し、1学期の学習内容の定着を図り、夏季学習中の学習課題の援助を行います。
- ⑦原則毎日5時まで学習センターを自習場所として開放しています。
- ⑧定期考査前を中心に学習センターにおいて自習ウィークを行います。

その2 生 活

- ①団結した東金中
『あいさつ』『服装』『時間』の三本柱を合言葉に、充実した東金町中を目指します。
- ②教育相談
☆スクールカウンセラーや特別支援巡回指導を活用した、相談・学習支援活動を行っています。

その3 生徒会活動

- ①ボランティア
様々な活動にボランティアとして多くの生徒が参加しています。
・ピカピカボランティア:校内清掃活動
・花植え替えボランティア:学校花壇整備活動
・区クリーン作戦:地域の方と協働しての清掃活動
- ②地域の方との「合同委員会」
年に2回、青少年育成東金町地区委員会の方々と学校や地域の事について話し合っています。
- ③セルマネ(セルフマネジメント)週間
チャイム着席などを記録し、時間を意識した行動を心がけます。

その4 部活動

本校では、次の合計14の部活動が熱心に活動をしています。

【運動部8】

サッカー部・陸上部・野球部・バドミントン部・男女バスケットボール部・体操部・バレーボール部

【文化部6】農園部・吹奏楽部・演劇部・茶道部・創作部・ものづくり部 ※ものづくり部は募集停止



学校農園での農園部の活動

その5 生徒主体の行事

- ①ふれあい学習(1年)
☆アスレチック、飯ごう炊さんなどの協働活動を行い、生徒間、生徒と教員の親睦を深めます。
- ②みなかみ移動教室(2年)
☆登山や自然とのふれあい体験を実施します。
- ③修学旅行(3年)
☆広島・京都を訪問し、平和学習や日本の歴史・文化について学びます。
- ④体育祭
☆有志による実行委員会を組織し、生徒主体で企画・運営されます。
- ⑤文化祭
☆有志による実行委員会を組織し、生徒主体で合唱コンクールや部活動・個人グループによる活動・発表を行います。



体育祭



文化祭

その6 地域との連携

- ①学校地域応援団の方々の協力で農園活動や生徒と花壇の整備等を行っています。
- ②地域あいさつ運動
PTA・保護者・地域の方々と協力して、地域で朝のあいさつ運動をしています。
- ③合同委員会
年2回程度地区委員会の方と生徒会、各委員会委員長、学級委員が行事等についての情報交換を行います。

学校からのメッセージ

- 「この学校に来てよかった」と実感できる学校をめざします。
- 保護者・地域から信頼され、応援される学校をめざします。
- 教職員が誇りとやりがいをもって働ける学校をめざします。



葛 美 中 学 校



所在地 葛飾区水元2-17-1
 電話 03(3627)1401
 F A X 03(5699)1482
 交通 JR常磐線金町駅北口から京成バス「西水元3丁目」、「大場川水門」行きに乗り、「リブレ京成」徒歩2分

開校年月日 昭和53年4月1日

校長 杉田 善明(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	6	5	5	4	20
生徒数	193	195	167	26	581

教育目標

「美しい心を養う」

- かしこく 自ら進んで学ぶ子(問題解決力)
- やさしく 思いやりの心をもつ子(人間関係形成力)
- たくましく 何事にも挑戦し、がんばる子(実践力)

学力向上ブランドデザイン

- 生徒が意欲的に取り組み、満足感や達成感を得られる授業を展開します。
 - ・4人組グループ活動やペアワークなど、協同的に学ぶ場面を多く設定します。
 - ・ICT機器を活用したり、効果的な問いを工夫して、「楽しい」「わかる」「できる」授業を目指します。
- 主体的な学習態度の育成と学力の向上を図ります。
 - ・タブレット端末等を活用し、個々の学習課題に応じた指導を実践します。
 - ・デジタルドリルを活用し、自主学習の環境を整えます。
- 学習センターやよむYOMUワークシートを活用して、読解力の向上を図ります。

特色ある教育活動

- 「安心して登校し満足して下校できる居心地の良い学校」を目指しています。
- 4人組グループ活動を通して、わからない所を聴き合える共感的な人間関係の育成や自己肯定感の向上を図っています。「学びの共同体」を軸とした主体的で対話的な学びを推進しています。
- 学級活動等でグループエンカウンターを計画的に行い、居心地の良いクラスを目指しています。
- 生徒会活動を活発に行っています。
 - ・近隣4校との生徒会連携・交流活動「サミツ4」を通じて情報交換を行うなど、意欲的に活動しています。
 - ・定期的に地区委員会の方と懇談会を開き、学校と地域の連携について話合っています。
- 表現する力や地域に貢献する態度を育成しています。
 - ・校内少年の主張大会
 - ・近隣の小学校や特別支援学校との交流
 - ・地域行事でのボランティア活動
 - ・「葛美農園」を活用した農業体験

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾商業(30) 葛飾野(17) 葛飾総合(15) 足立東(8) 江北(7) 南葛飾(5) 足立(4) 淵江(4) 足立工科(4) 上野(3) 小岩(3) 竹早(3) 墨田川(2) 日本橋(2) 本所(2) 橘(2) 東京藝術大学音楽学部附属音楽(1) 産業技術高専(1) 足立新田(1) 江戸川(1) 小松川(1) 城東(1) 戸山(1) 深川(1) 文京(1) 農産(1) 瑞穂農芸(1) 江東商業(1) 芝商業(1) 第一商業(1) 赤羽北桜(1) 千早(1) 農産【定時】(3) 本所工科【定時】(2) 小台橋【定時】(2) 工芸【定時】(1) 六本木【定時】(1) 一橋【定時】(1) 一橋【通信】(2) 葛飾特別支援学校(5) 水元小台学園(4)
私立高校	共栄学園(5) 関東第一(3) 二松學舎大学付属(3) 飛鳥未来きずな(3) 岩倉(2) 東京成徳大学(2) 安孫子二階堂(2) 飛鳥未来(2) あずさ第一(2) 京華(1) 駒込(1) 修徳(1) 淑徳巣鴨(1) 駿台学園(1) 聖望学園(1) 中央学院大学中央(1) 中央大学(1) 東海大学付属高輪台(1) 東洋女子(1) 東洋大学牛久(1) 東洋大学京北(1) 豊島学院(1) 日本大学豊山(1) 早稲田大学本庄(1) 飛鳥未来きぼう(1) 大原学園美空(1) 星槎国際(1) 野田鎌田学園(1) 目黒日本大学(1) おおぞら(1) S高(1) TSM高等課程(1)

葛美中学校の生活（１年間の主な行事）

- 1 **始業式**
新２・３年生が、新しいクラスや担任の先生と出会い、新たな目標を立てます。
- 2 **入学式**
新入生を迎え、葛美中の１年間が本格的にスタートします。
- 3 **ふれあい学習**
友だちや先生方との仲を深めることを目的とした１年生の校外行事です。
今年度は、葛西臨海公園でアドベンチャーゲームを楽しみました。
- 4 **体育祭**
「PRIDE and PASSION ～誇りと情熱～」が今年度のスローガンです。
あらゆる競技で、クラスの団結力を競います。練習の成果を発揮し、仲間との絆を深めます。
- 5 **みなかみ移動教室**
群馬県みなかみ町での２年生の宿泊行事です。
自然観察や体験学習などを通して、自然と文化を学び、判断力や行動力を身に付けることを目指します。
- 6 **修学旅行**
３年生が３年間学んだことを実践する宿泊行事です。今年度は、京都と奈良へ行きます。
自分たちで立てた計画に基づいた見学や体験を通して、日本の歴史や伝統文化を学びます。
- 7 **文化祭**
合唱コンクールでは、各クラスが練習の成果を発揮して、美しいハーモニーを発表します。
金賞を目指して練習をする中で、様々なドラマが生まれ、クラスの絆が深まります。
- 8 **学習作品展**
教科や学年、部活動で作成した作品の展示発表です。趣向を凝らした作品が並びます。
- 9 **卒業式**
中学校生活３年間の集大成であり、義務教育終了となる節目の式です。



入学式



ふれあい学習



体育祭



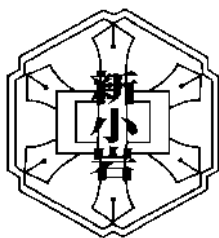
修学旅行



合唱コンクール

学校からのメッセージ

- ☆教育活動の中で、学校の教育目標である「美しい心を養う」を実践しています。
- ☆生徒会活動や部活動を通して、異学年交流の場をもち、他者理解を深めるとともに、自己肯定感を醸成しています。
- ☆「夢」をテーマにキャリア教育を展開し、自分の目標を明確にして努力できるように支援しています。
- ☆家庭・地域との連携を深めるとともに、生徒一人一人の個性を認めながら、コミュニケーション能力を向上させ、社会貢献ができる生徒の育成を目指しています。



新小岩 中学校

本校は小中一貫教育校の新小岩学園です。



所在地 葛飾区西新小岩2-1-2

電話 03(3695)2541

FAX 03(5698)1745

交通 JR総武線新小岩駅徒歩7分

開校年月日 昭和56年7月1日

校長 角南 忠義(令和8年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和8年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	130	133	126	389

教育目標

生涯学習の基礎を培うという観点に立って、時代の変化に主体的かつ敏感に対応でき、豊かな心をもち、たくましく生き、社会のためになる人の育成を図る。

<校訓>

- ・主体的に考え、実行する人 「知」 ・問題解決力の育成 → 「笑顔があふれる学校」
- ・思いやりと規範意識のある人 「徳」 ・人間関係形成力の育成 → 「思いやりの心」
- ・心身の調和のとれた健康な人 「体」 ・自己調整力 → 「元気あふれる学校」

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・「自学自習ファイル」を積極的に活用し、「帰リ5分間学習」で一日の学習の振り返りに毎日取り組む。
- ・学習が困難な生徒に対しても補充教室を実施し、課題や提出物を支援する。

【協働的な学びの充実】

- ・各教科の授業で、少人数のグループ活動や生徒が互いに学び合いフィードバックする活動を行う。
- ・「学び合い学習教室」を実施し、探究的な活動を通して、情報収集や整理、他者と協働する力を培う。

【学習意欲の向上】

- ・独自開発した「キャリア・パスポート」を定期考査の振り返りや通知表と連動させることで、より複合的に自己の学習を振り返らせ、さらなる意欲の向上に役立てる。

特色ある教育活動

- 1 チャレンジ精神の育成
生徒が主体的に考え、活動し、失敗に向き合い乗り越えることのできるレジリエンスの高い生徒の育成を図っている。
- 2 小中一貫教育校としての実践
隣接する松上小学校と共に区内初の小中一貫教育校「新小岩学園」として、各教科、領域における連携教育の研究と実践に取り組み、学力・体力の向上、コミュニケーション能力の育成を図るための指導の工夫と改善を図っている。
- 3 少人数授業によるきめ細かな指導
英語と数学で全学年少人数授業を行い、基礎・基本の徹底を図っている。また、「補充教室」「新中スタディ」を放課後に実施し、生徒一人一人に適した確かな学力の定着を目指している。
- 4 地域・保護者との連携
地域や保護者と連携し、生徒の健全育成に努めている。PTAや新親会(父母の会)が連携し、地域防災訓練、新中まつり、スポーツ大会、校内美化活動などを実施している。また、地区委員会主催のクリーン作戦やロードレース大会、デイキャンプ等にも参加し、地域イベントに吹奏楽部が出演し、演奏している。
- 5 生徒会を中心としたSDGsへの取り組み
各種行事、地域清掃、ボランティア活動、また、小学生との合同活動も活発に行っている。ICT機器を活用した動画配信等も積極的に進め、生徒主体の活動が充実している。
- 6 施設・設備の充実
特別教室(美術室、技術科室、被服室、調理室、第1・第2音楽室、第1・第2理科室)やSCルーム(教育相談室)、学習センター(学校図書館)などの教室環境、小中一体化された区内最大で夜間照明が完備された校庭がある。部活動では小学校の体育館を利用することもあり、中学校の調理室等を小学生が授業で利用することもある。
- 7 日本語学級の設置
平成30年度に日本語学級が開設され、区内(南側)中学校より通級している。本校生含め60名程の生徒が在籍している。
- 8 日本語ステップアップ教室の開設
葛飾区総合教育センター内にある「日本語ステップアップ教室」の分室が令和6年度から開設され、他言語を母国語としてもつ生徒に対して日本語の初期指導を行っている。(原則として4か月間)

主な進学先【令和7年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(10) 小松川(9) 小岩(8) 本所(4) 青山(3) 城東(3) 江戸川(3) 南葛飾(3) 科学技術(3) 日本橋(2) 東(2) 紅葉川(2) 橘(2) 晴海総合(2) 日比谷(1) 新宿(1) 墨田川(1) 江北(1) 篠崎(1) 葛飾総合(1) 芝商業(1) その他
私立高校	関東第一(6) 千代田(4) 大東文化第一(2) 東海大浦安(2) 東洋(2) 東洋大京北(2) 日本大学第一(2) 実践学園(2) 昭和第一(2) 安田学園(2) 中央大(1) 関東国際(1) 昭和学院(1) 専修大附属(1) 専修大松戸(1) 日本大学鶴ヶ丘(1) 法政第二(1) その他



運動会



校外学習(平和学習)



生徒会役員選挙・立会演説会



ユニセフ街頭募金

部活動等【令和7年度の実績】

【卓球部】

- ・葛飾区中学校総合体育卓球大会 女子団体 第3位
- ・葛飾区中学校秋季体育卓球大会 女子団体 第2位
- ・葛飾区中学校秋季新人卓球大会 男子団体 第3位
- ・葛飾区中学校秋季体育卓球大会 女子個人 第5位

【バドミントン部】

- ・葛飾区夏季総合体育大会 女子団体 第3位
- ・葛飾区夏季総合体育大会 シングルス 第3位（ブロック大会出場）

【ソフトテニス部】

- ・東京都中学校新人大会 男子団体出場
- ・東京都中学校選手権大会 男子個人・団体出場

【サッカー部】

- ・東京都中学校総合体育大会 区予選 第4位（ブロック大会出場）
- ・葛飾区秋季新人大会 第7位（ブロック大会出場）

【バレーボール部】

- ・第6ブロック新人大会出場
- ・第6ブロック総合体育大会出場

【バスケットボール部】

- ・葛飾区秋季新人大会（男女）出場

【陸上部】

- ・全日本中学校通信陸上競技東京都大会出場
- ・東京都中学校総合体育大会陸上競技大会出場

【吹奏楽部】

- ・東京都中学生吹奏楽コンクール（B部門）金賞
- ・東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞

【英語部】

- ・令和7年度 第78回 英語学芸大会（パフォーマンスの部）第2位

学校からのメッセージ

1 生活指導について

生徒が健全かつ安全・安心に学校生活を過ごすために、教育目標である「主体的に考え、実行する人」「思いやりと規範意識のある人」「心身の調和のとれた健康な人」の育成を促し、教職員が一丸となって生活指導を行っています。

服装や頭髪、持ち物など学校で決めた『きまり』や『約束事』があります。入学に際しては、これらのきまりや約束事をきちんと理解していただくをお願いします。また、本校ではチャイムで授業を開始しており、1時間（50分）の授業を大切にしています。部活動や行事も活発で、自主性を重んじ、生徒にとって楽しい学校となっています。

2 理想の学校に向けて～チャレンジ精神あふれ、失敗に向き合い、乗り越えることができる生徒の育成～

中学校は「義務教育の最終段階」であるということを前提として、新小岩中学校では、教育課程のあらゆる場面に「キャリア教育」の視点をもって教育活動を実践しています。生徒には「中学校は自分の夢の実現のため、自分自身を鍛える場所」であることを心に刻ませ、「なぜ勉強するのか」、「なぜきまりやマナーを守らなければいけないのか」等を理解させていきます。最善を尽くす、努力を惜しまない生徒を育てるには、目標をもたせることが大切です。一人の教員ではなく、様々な立場の教員がチームとして指導にあたり、時には試練を経験させながら愛情をもって教育に取り組んでいます。また、これらの実現にはご家庭との連携が欠かせません。教科の学習だけではなく、変化の激しいこれからの社会に向き合い、様々な困難を乗り越え、社会で働く「真の学力」を育むために、共に連携して質の高い教育を実践してまいります。

★中学校入学後は、出身小学校に関わらず、小中一貫教育の成果を活かした授業をはじめとする教育活動を受けることができます。安心してご入学ください。



令和8年8月発行

発行 葛飾区教育委員会事務局 学務課学事係

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

電話 03-5654-8459～60



この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。